

令和2年度当初予算

事業説明シート



# 一般会計目次

	通番号頁		通番号頁
<b>総務部</b>		<b>建設部</b>	
総務課	1	管理計画課	176
防災安全課	10	建設課	183
職員課	20	下水道課	191
財政課	25	建築住宅課	195
税務課	32	教育委員会事務局	
市民課	36	教育総務課	200
関金支所	41	学校教育課	214
<b>企画産業部</b>		生涯学習課	228
企画課	45	文化財課	237
商工観光課	51	図書館	243
地域づくり支援課	68	博物館	247
農林課	81	給食センター	256
人権政策課	114		
環境課	120	会計課	258
<b>健康福祉部</b>		議会事務局	261
福祉課	130	監査委員事務局	263
子ども家庭課	144	選挙管理委員会事務局	265
保険年金課	155	公平委員会	267
長寿社会課	159	農業委員会事務局	269
健康推進課	165	水道局業務課	273



# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
歳 入								
1	-	-	-	税務課	【歳入】市税	5,586,609	5,586,609	33
9	1	1	-	財政課	地方特例交付金	27,177	27,177	26
10	1	1	-	財政課	地方交付税	7,440,000	7,440,000	26
18	1	-	-	財政課	基金繰入金	1,339,302	272,961	27
21	1	9	-	財政課	臨時財政対策債	567,104	567,104	27
歳 出								
1	1	1	2	議会議務局	議会議務局費	148,894	148,894	262
2	1	1	2	総務課	庁舎等管理	87,657	67,329	2
2	1	1	3	総務課	【一部新規】車両業務	5,180	5,180	2
2	1	1	4	職員課	職員管理	68,150	68,150	23
2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	108	108	3
2	1	1	6	会計課	工事検査	483	483	259
2	1	1	7	関金支所	支所管理	18,120	17,611	42
2	1	1	8	企画課	秘書	8,695	8,695	46
2	1	1	9	総務課	【一部新規】電算業務	39,655	36,388	3
2	1	1	10	総務課	争訟事務	1,460	1,460	4
2	1	1	12	関金支所	【一部新規】情報通信設備維持管理	12,200	3,801	42
2	1	1	15	総務課	【一部新規】行政情報システム管理	37,674	37,674	4
2	1	1	17	職員課	人件費(特別職)	31,162	31,162	21
2	1	1	18	職員課	人件費(再任用)	39,129	39,129	22
2	1	1	19	職員課	人件費(任期付)	19,755	19,755	23
2	1	1	20	関金支所	関金エリアトイレ・公園管理	4,211	4,211	43
2	1	1	20	関金支所	関金公園等管理	3,318	3,318	44
2	1	1	20	関金支所	【一部新規】大山池ふれあい広場等維持管理	3,215	3,215	43
2	1	1	28	総務課	第2庁舎管理	37,660	34,710	5
2	1	2	1	職員課	人事管理	27,290	22,310	24
2	1	3	1	総務課	文書広報	30,237	29,187	5
2	1	3	2	企画課	【一部新規】広報公聴	18,468	15,588	46
2	1	4	1	財政課	財政事務	2,072	2,072	28
2	1	5	1	会計課	出納事務	3,580	3,580	259
2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	75,082	75,000	28
2	1	6	2	財政課	財産管理	20,809	20,736	29
2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	120	0	29
2	1	6	6	職員課	退職手当基金積立	279	0	24
2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	3	0	30
2	1	6	9	地域づくり支援課	若者の定住化促進基金積立金	328	0	69
2	1	6	10	地域づくり支援課	文化基金積立金	2	0	69
2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	4	0	70

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	2	0	83
2	1	6	14	下水道課	集落排水事業推進基金積立金	11	0	192
2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	457	0	201
2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	2	0	248
2	1	6	17	会計課	用品調達基金	2,350	50	260
2	1	6	18	商工観光課	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金	2	0	52
2	1	6	26	商工観光課	企業立地推進基金積立金	11	0	52
2	1	6	31	商工観光課	ふるさと納税	339,155	0	53
2	1	6	32	商工観光課	地域産業振興基金積立金	9	0	53
2	1	6	33	商工観光課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	605,054	0	54
2	1	6	34	教育総務課	三松奨学育英基金積立金	5,036	0	201
2	1	6	35	農林課	森林環境整備基金積立金	29,774	29,774	83
2	1	7	1	企画課	【一部新規】企画政策推進	15,851	15,851	47
2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援	19,827	19,827	70
2	1	7	4	地域づくり支援課	韓国姉妹都市等交流	866	836	71
2	1	7	5	地域づくり支援課	国際交流	3,512	3,352	71
2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	1,346	0	72
2	1	7	8	地域づくり支援課	倉吉未来中心管理運営委託	55,826	50,678	72
2	1	7	11	地域づくり支援課	【一部新規】文化芸術活動振興	2,955	2,955	73
2	1	7	12	地域づくり支援課	【一部新規】協働のまちづくり	8,780	8,780	73
2	1	7	18	地域づくり支援課	国内交流	1,081	477	74
2	1	7	29	地域づくり支援課	【一部新規】定住対策事業	14,508	699	75
2	1	7	30	地域づくり支援課	若者定住・IJUターン事業	6,748	748	76
2	1	7	32	企画課	定住自立圏構想推進事業	250	250	47
2	1	7	33	地域づくり支援課	里見ブランド化推進事業	1,249	1,249	76
2	1	7	39	企画課	【一部新規】イメージキャラクター活用事業	1,526	1,525	48
2	1	7	42	地域づくり支援課	【一部新規】集落支援員活用事業	17,151	17,151	77
2	1	7	43	地域づくり支援課	文化活動センター	7,799	7,299	77
2	1	7	45	商工観光課	【一部新規】中心市街地活性化推進事業	11,953	11,953	54
2	1	7	51	地域づくり支援課	【一部新規】スポーツ活動振興	16,568	2,568	78
2	1	7	52	地域づくり支援課	【新規】東京2020オリンピック聖火リレー事業	1,994	994	78
2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1,003	1,003	268
2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	10,449	10,449	11
2	1	9	6	企画課	【一部新規】総合交通対策(企画)	144,953	124,566	48
2	1	9	8	企画課	総合交通対策(定住自立圏)	897	897	49
2	1	10	1	総務課	行政区域整備	220	220	6
2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	990	0	30
2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	100	0	11
2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	1,309	1,309	6

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	27	27	7
2	1	10	10	税務課	還付金	149,720	149,720	33
2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	55,616	55,616	7
2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	26,287	26,278	79
2	1	10	15	総務課	社会福祉事業団助成	515	515	8
2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	62	62	8
2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	3,682	0	79
2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	41,900	0	80
2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	2,737	2,301	80
2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	154	154	12
2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	758	758	12
2	2	1	2	税務課	税務総務	11,195	11,195	34
2	2	2	1	税務課	賦課徴収	63,958	0	34
2	3	1	2	市民課	【一部新規】戸籍住民登録事務(市民)	80,987	21,555	37
2	3	1	4	関金支所	戸籍住民登録事務(支所)	157	0	44
2	3	1	6	市民課	中長期在留者住居地届出等事務	1	0	37
2	3	1	7	市民課	【新規】個人番号カード利用環境整備事業	4,515	0	38
2	4	1	2	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	2,021	2,000	266
2	4	2	1	選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	602	602	266
2	5	1	2	企画課	統計業務	117	117	49
2	5	2	1	市民課	人口動態調査	66	0	38
2	5	2	2	市民課	人口移動調査	38	0	39
2	5	3	-	企画課	経済統計調査	23,556	0	50
2	5	4	1	企画課	学校基本調査	17	0	50
2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	2,456	2,456	264
3	1	1	2	福祉課	社会福祉総務	4,351	4,350	131
3	1	1	3	福祉課	民生委員	2,894	2,884	131
3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	54,164	54,164	132
3	1	1	5	福祉課	遺族援護関係	400	386	132
3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	873	0	133
3	1	1	7	福祉課	法外扶助	4,105	1,536	133
3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	22,937	5,746	134
3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	7,822	7,822	134
3	1	1	24	長寿社会課	【一部新規】伯耆しあわせの郷管理運営委託	58,211	53,590	160
3	1	1	25	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出	483,784	255,134	156
3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	5,597	3,597	135
3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	27,234	8,869	135
3	1	1	46	福祉課	【新規】包括的支援体制構築事業	13,206	3,303	136
3	1	2	2	保険年金課	国民年金	2,034	36	156

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	5,204	5,204	136
3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	1,263,031	315,759	137
3	1	3	8	福祉課	地域生活支援事業	89,906	45,622	137
3	1	3	17	福祉課	障がい児・者在宅生活支援事業	2,562	882	138
3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	213	213	138
3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	101,182	25,296	139
3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	2,171	2,171	139
3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム配置運営支援	1,625	813	140
3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	12,503	12,503	140
3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	103	52	141
3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	7,000	3,500	141
3	1	4	1	長寿社会課	老人福祉一般	1,020,706	756,872	160
3	1	4	2	長寿社会課	措置	176,131	148,221	161
3	1	4	3	長寿社会課	在宅福祉(間接補助)	5,150	1,576	161
3	1	4	4	長寿社会課	敬老会及び敬老の日記念	13,818	13,818	162
3	1	4	6	長寿社会課	シルバー人材センター補助	9,360	9,360	162
3	1	4	7	長寿社会課	老人憩の家管理	1,810	1,730	163
3	1	4	8	長寿社会課	在宅福祉(単県補助)	1,899	1,779	163
3	1	4	10	長寿社会課	高齢者生活福祉センター管理運営委託	9,470	9,308	164
3	1	4	15	保険年金課	高齢者医療一般	794,357	679,542	157
3	1	4	21	長寿社会課	【一部新規】認知症にかかる支援体制整備事業(定住自立圏)	2,552	2,552	164
3	1	5	1	保険年金課	特別医療	318,100	146,295	157
3	1	5	2	保険年金課	未熟児養育医療	3,523	783	158
3	1	6	1	子ども家庭課	婦人保護	2,546	1,992	145
3	1	7	2	人権政策課	【一部新規】人権文化センター運営	14,693	8,430	115
3	1	7	7	人権政策課	やまびこ人権文化センター運営	10,503	2,001	115
3	1	7	8	人権政策課	さわやか人権文化センター運営	10,713	3,006	116
3	1	7	9	人権政策課	はばたき人権文化センター運営	10,309	2,595	116
3	1	7	10	人権政策課	あたごふれあい人権文化センター運営	9,902	2,070	117
3	1	8	1	人権政策課	同和対策	2,000	2,000	117
3	1	8	3	人権政策課	【一部新規】男女共同参画の推進	1,726	1,726	118
3	1	8	4	人権政策課	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	683	683	118
3	1	8	6	人権政策課	人権啓発推進	6,004	5,301	119
3	2	1	2	子ども家庭課	【一部新規】児童福祉総務	126,492	54,838	145
3	2	1	3	子ども家庭課	児童委員	2,051	2,051	146
3	2	1	4	子ども家庭課	児童手当給付	710,671	108,987	146
3	2	1	5	子ども家庭課	災害遺児手当給付	220	110	147
3	2	1	6	子ども家庭課	児童扶養手当	291,280	194,017	147
3	2	1	8	子ども家庭課	児童健全育成	108,126	6,913	148



# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
3	2	1	16	子ども家庭課	障がい児支援給付事業	112,803	35,458	148
3	2	1	17	市民課	出産手当金支給	1,800	1,800	39
3	2	1	18	子ども家庭課	子育て支援事業	19,815	4,429	149
3	2	1	27	子ども家庭課	子どもの発達支援体制整備	1,061	545	149
3	2	1	28	子ども家庭課	ファミリーサポートセンター事業	3,265	1,399	150
3	2	1	35	子ども家庭課	公立放課後児童クラブ運営	74,514	22,666	150
3	2	1	38	子ども家庭課	【新規】子どもの居場所づくり推進モデル事業	200	67	151
3	2	2	2	子ども家庭課	【一部新規】保育所運営	1,998,237	663,906	151
3	2	2	9	子ども家庭課	病児保育事業	16,432	2,926	152
3	2	2	14	子ども家庭課	幼児教育・保育利用者負担無償化事業	34,033	7,172	152
3	2	3	11	子ども家庭課	公立児童館運営	64,803	64,778	153
3	2	4	1	子ども家庭課	母子福祉事務	9,485	4,494	153
3	2	5	1	子ども家庭課	児童集会所管理	738	738	154
3	2	6	1	子ども家庭課	家庭児童相談室運営	6,868	2,789	154
3	3	2	1	福祉課	生活保護	1,029,327	230,447	142
3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援給付	524	0	142
3	4	1	9	福祉課	【新規】災害援護資金貸付事業	26	13	143
3	4	1	10	防災安全課	災害救助事業	260	260	13
4	1	1	3	健康推進課	保健衛生一般	18,687	18,687	166
4	1	1	4	健康推進課	1歳6か月児健康診査	1,373	1,373	166
4	1	1	5	健康推進課	矢櫃保健指導所	6,753	5,544	167
4	1	1	6	健康推進課	妊産婦新生児等訪問指導	710	710	167
4	1	1	7	健康推進課	6か月児健康診査	556	556	168
4	1	1	8	健康推進課	5歳児発達相談	103	103	168
4	1	1	9	健康推進課	3歳児健康診査	3,723	3,723	169
4	1	1	10	健康推進課	妊産婦・乳幼児健康診査	47,527	5,326	169
4	1	1	11	健康推進課	母子健康教室	3,269	3,013	170
4	1	1	12	健康推進課	保健センター運営	8,956	8,956	170
4	1	1	13	環境課	衛生総務	280	280	121
4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	1,250	650	121
4	1	1	18	健康推進課	妊娠・出産包括支援事業	6,349	2,166	171
4	1	2	1	健康推進課	感染症予防	169	169	171
4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	363	3	122
4	1	3	4	健康推進課	個別予防接種	135,439	135,311	172
4	1	3	8	健康推進課	風しんワクチン接種費助成事業	13,428	8,657	172
4	1	4	1	環境課	環境衛生	23,339	23,339	122
4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	700	450	123
4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	9,464	9,464	123
4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	305	305	124

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
4	1	4	5	下水道課	合併処理浄化槽設置推進	5,518	3,624	192
4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	1,190	595	124
4	1	4	9	環境課	【一部新規】EV導入推進	2,689	2,689	125
4	1	5	2	健康推進課	がん検診	77,159	76,786	173
4	1	5	3	健康推進課	健康教育	852	348	173
4	1	5	4	健康推進課	健康相談	399	229	174
4	1	5	5	健康推進課	健康診査	2,449	921	174
4	1	5	6	健康推進課	訪問指導	489	455	175
4	1	6	1	環境課	公害対策	3,928	3,427	125
4	2	1	2	環境課	清掃総務	769	679	126
4	2	2	1	環境課	塵芥処理	528,237	473,727	126
4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	225	225	127
4	2	2	3	環境課	廃棄物減量等推進	45,432	43,421	127
4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	2,040	1,040	128
4	2	3	1	環境課	し尿処理	71,035	50,735	128
4	3	1	1	業務課	簡易水道の上水道統合	6,679	6,679	274
4	3	2	4	業務課	水道事業会計繰出金(簡水分)	95,243	95,243	274
4	3	3	1	環境課	専用水道・小規模水道等維持管理	9,894	7,244	129
4	3	3	2	環境課	専用水道・小規模水道等整備	2,000	1,333	129
5	1	1	1	商工観光課	勤労者福祉	10	10	55
6	1	1	2	農業委員会事務局	農業委員会	16,743	9,223	270
6	1	1	3	農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	115	115	270
6	1	1	4	農業委員会事務局	農業者年金業務	581	0	271
6	1	1	6	農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	38	0	271
6	1	1	7	農業委員会事務局	農用地利用権設定等促進事業	1,188	1,188	272
6	1	2	2	農林課	【一部新規】農林行政対策	3,828	2,912	84
6	1	2	4	農林課	【一部新規】久米農村広場維持管理	1,579	1,579	84
6	1	2	6	農林課	【一部新規】農村環境改善センター管理	9,157	5,957	85
6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	661	661	85
6	1	3	7	農林課	【一部新規】健康農園維持管理	829	560	86
6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	11,200	11,200	86
6	1	3	11	農林課	農業関係資金利子補助事業	19	10	87
6	1	3	14	農林課	農地を守る直接支払	107,201	30,471	87
6	1	3	15	農林課	地産地消推進	962	962	88
6	1	3	19	農林課	特産品生産振興対策事業	889	889	88
6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	8,285	300	89
6	1	3	31	農林課	【一部新規】小規模零細地域営農確立促進対策	12,527	5,502	89
6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	15,270	5,091	90
6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	990	330	90

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
6	1	3	38	農林課	鳥獣被害総合対策事業	22,551	10,990	91
6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	6,000	0	92
6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	18,750	0	92
6	1	3	49	農林課	がんばる農家プラン事業	10,500	3,500	93
6	1	3	53	農林課	【新規】集落営農体制強化支援事業	18,099	6,033	93
6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	8,264	0	94
6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	8,200	2,734	94
6	1	3	59	農林課	人・農地問題解決加速化支援事業	140	0	95
6	1	3	60	農林課	鳥取柿ぶどう等生産振興事業	874	12	95
6	1	3	62	農林課	薬用作物等生産振興対策事業	1,812	1,062	96
6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	600	600	97
6	1	3	64	農林課	【一部新規】園芸産地活力増進事業	6,622	2,208	96
6	1	3	77	農林課	園芸産地継承システムづくり支援事業	1,000	500	97
6	1	3	79	農林課	もうかる6次化・農商工連携支援事業	14,000	3,500	98
6	1	3	82	農林課	【新規】鳥取の花いきいき総合戦略事業	250	84	98
6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	243	243	99
6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	1,768	1,768	100
6	1	4	4	農林課	優良雌子牛購入資金貸付	1,815	1,215	101
6	1	4	13	農林課	鳥取和牛振興総合対策事業	23,400	800	101
6	1	5	1	農林課	【一部新規】土地改良	240,314	16,871	102
6	1	5	3	税務課	地籍調査	11,569	5,770	35
6	1	5	12	下水道課	下水道事業会計繰出金(農集分)	371,975	327,420	193
6	1	5	13	農林課	農業農村整備事業	21,000	8,400	103
6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支払交付金事業	5,407	1,278	103
6	1	5	20	農林課	【一部新規】多面的機能支払交付金事業	139,746	35,033	104
6	1	6	1	農林課	【一部新規】農道維持管理	43,270	39,774	105
6	2	1	2	農林課	林業行政対策	115	115	105
6	2	1	3	下水道課	下水道事業会計繰出金(林集分)	2,523	2,523	193
6	2	2	1	農林課	林業経営改善	416	416	106
6	2	2	2	農林課	林道維持管理	12,346	8,346	106
6	2	2	3	農林課	森林基幹道整備	9,117	917	107
6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	400	200	107
6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	564	564	108
6	2	2	8	農林課	造林	17,625	128	109
6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	15,847	840	110
6	2	2	12	農林課	緊急間伐	3,000	3,000	110
6	2	2	28	農林課	きのこ王国鳥取推進事業	3,052	685	111
6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	165	165	111
6	2	3	1	農林課	市行造林	4,500	0	112

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
6	3	1	4	農林課	漁業研修事業	2,410	262	112
7	1	1	2	商工観光課	商工総括事業	1,336	1,320	55
7	1	2	1	商工観光課	同和対策	413	413	56
7	1	2	2	商工観光課	【一部新規】商工業振興	1,264	1,264	56
7	1	2	3	商工観光課	企業誘致	79,966	26,341	57
7	1	2	5	商工観光課	地場産業振興	845	845	57
7	1	2	6	商工観光課	金融対策	1,369,806	3,779	58
7	1	2	7	商工観光課	商店街等活性化	7,650	6,941	58
7	1	2	8	商工観光課	関西事務所運営費	326	326	59
7	1	2	13	商工観光課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業	462	462	59
7	1	2	16	商工観光課	市場開拓支援事業	1,010	1,010	60
7	1	2	17	商工観光課	起業家育成事業	340	340	60
7	1	2	26	文化財課	大谷工業団地再整備事業 (中尾遺跡第3次発掘調査事業)	28,354	28,354	238
7	1	2		商工観光課	大谷工業団地再整備事業	93,614	93,614	61
7	1	2	31	商工観光課	【震災関連】特別金融支援事業	585,945	0	61
7	1	2	34	商工観光課	災害等対策緊急資金	985	493	62
7	1	3	1	商工観光課	観光一般	16,660	16,660	62
7	1	3	4	商工観光課	まちかどステーション管理	1,832	1,832	63
7	1	3	7	商工観光課	飲食・物販施設管理	25,602	0	63
7	1	3	8	商工観光課	【一部新規】観光施設維持管理事業 (関金地区)	9,717	5,597	64
7	1	3	24	商工観光課	観光関連団体助成事業	49,168	44,239	64
7	1	3	25	商工観光課	【一部新規】地域資源観光活用事業 (関金地区)	9,076	6,186	65
7	1	3	26	商工観光課	琴桜記念館運営事業	5,648	5,648	65
7	1	3	27	商工観光課	観光施設維持管理事業	6,149	5,404	66
7	1	3	29	商工観光課	【一部新規】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	11,700	1,000	66
7	1	3	34	商工観光課	地域おこし協力隊による新・湯治推進事業	4,000	4,000	67
8	1	1	2	建設課	土木総務 (建設)	300	201	184
8	1	2	1	建築住宅課	建築指導	36,707	9,770	196
8	1	2	3	建築住宅課	営繕	3,480	3,480	196
8	1	2	4	建築住宅課	空き家対策	9,442	4,442	197
8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務 (管理)	8,845	8,844	177
8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務 (建設)	10,450	9,383	184
8	2	1	3	建設課	除雪対策	57,038	53,921	185
8	2	1	4	市民課	自動車臨時運行許可	15	0	40
8	2	2	1	管理計画課	境界確定	974	974	177
8	2	2	2	建設課	【一部新規】道路維持 (建設)	183,192	116,692	185
8	2	3	2	建設課	一般道路新設改良	70,000	7,000	186
8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業 (地域活力基盤創造交付金)	165,196	8,760	186
8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備 (社会資本整備総合交付金)	290,820	36,676	187

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
8	2	4	1	建設課	橋梁維持補修	1,000	1,000	187
8	3	1	1	建設課	【一部新規】河川総務及び維持	186,828	14,592	188
8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	500	500	188
8	3	2	3	建設課	自然災害防止対策	7,000	0	189
8	4	1	2	下水道課	下水道事業会計繰出金	917,023	917,023	194
8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務(景観)	228	0	178
8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境事業	10,664	5,064	178
8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務(管理)	331	316	179
8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業地元負担金(街路事業)	26,800	2,700	179
8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	29,802	28,713	180
8	4	2	2	管理計画課	トイレ管理	3,893	3,893	180
8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	1,920	1,920	181
8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	15,774	9,774	181
8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	11,021	11,021	182
8	4	2	16	管理計画課	公園施設長寿命化対策支援事業	6,493	347	182
8	5	1	2	建築住宅課	市営住宅維持管理	33,768	2,057	197
8	5	1	7	建築住宅課	県営住宅維持管理	2,539	0	198
8	5	1	12	建築住宅課	【一部新規】住宅セーフティネット事業	1,366	556	198
8	5	2	2	建築住宅課	地域住宅交付金事業	175,948	75	199
9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	693,362	693,362	13
9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	69,364	49,011	14
9	1	3	1	防災安全課	【一部新規】消防施設整備	22,382	21,465	14
9	1	3	1	防災安全課	防災対策	45,362	62	15
9	1	4	1	防災安全課	【一部新規】水防対策	4,383	2,891	15
9	1	5	1	防災安全課	災害対策	10,498	9,382	16
9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	3,813	1,219	16
9	1	5	3	防災安全課	総合防災訓練	397	397	17
9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	24,836	22,064	17
9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	80	80	18
9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	3,832	3,002	18
10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	2,333	2,333	202
10	1	2	2	教育総務課	【一部新規】教育委員会事務局	52,027	48,593	202
10	1	2	3	学校教育課	【一部新規】教育総務	9,672	9,631	215
10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	1,055	0	203
10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1,147	1,147	215
10	1	2	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	4,160	1,388	216
10	1	2	18	学校教育課	人権教育推進	2,482	2,482	216
10	1	2	19	職員課	人件費(教育長)	12,657	12,657	21
10	1	2	22	学校教育課	元気はつらつプラン	22,903	903	217

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	241	0	217
10	1	2	27	学校教育課	ふるさと学習	400	134	218
10	1	2	28	学校教育課	適正配置準備	830	830	218
10	1	2	32	学校教育課	幼保小連携推進事業	300	0	219
10	1	2	35	学校教育課	地域学校協働活動推進事業	1,928	643	219
10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	1,198	399	220
10	1	2	38	教育総務課	特別支援学校通学支援事業	3,157	0	203
10	1	2	41	学校教育課	人権教育研究指定校事業	159	0	220
10	1	2	42	教育総務課	三松奨学育英事業	5,452	0	204
10	1	2	43	教育総務課	【新規】高校生通学費助成事業	16,100	8,050	204
10	2	1	2	教育総務課	【一部新規】小学校運営(総務)	142,602	140,341	205
10	2	1	3	学校教育課	【一部新規】小学校運営(学校)	66,613	66,228	221
10	2	1	4	教育総務課	小学校保健	8,573	7,483	205
10	2	2	1	教育総務課	【一部新規】小学校教材整備	46,277	33,237	206
10	2	2	4	教育総務課	小学校遠距離通学費補助	568	568	206
10	2	2	5	教育総務課	小学校給食	212	212	207
10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	4,542	4,541	221
10	2	2	7	学校教育課	初等教育研究	3,073	3,073	222
10	2	2	8	教育総務課	小学校就学援助	11,722	10,588	207
10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	1,520	1,520	222
10	2	3	15	教育総務課	【新規】小学校屋内運動場避難所整備事業	72,545	45	208
10	3	1	2	教育総務課	【一部新規】中学校運営(総務)	65,059	64,693	208
10	3	1	3	学校教育課	中学校運営(学校)	21,261	21,261	223
10	3	1	4	教育総務課	中学校保健	3,794	3,251	209
10	3	2	1	教育総務課	【一部新規】中学校教材整備	25,417	17,417	209
10	3	2	4	教育総務課	中学校遠距離通学費補助	3,859	3,859	210
10	3	2	5	教育総務課	中学校給食	82	82	210
10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	5,884	5,883	223
10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	8,314	8,314	224
10	3	2	8	教育総務課	中学校就学援助	14,449	13,139	211
10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	585	585	224
10	3	2	11	教育総務課	【一部新規】中学校寄宿舎運営	838	529	211
10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	25,336	23,321	225
10	3	2	13	学校教育課	心の教室相談	5,244	5,244	225
10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	1,052	526	226
10	3	2	20	学校教育課	中学校郷土読本「倉吉風土記」作成	1,485	1,485	226
10	3	2	24	学校教育課	部活動指導員配置事業	664	238	227
10	3	3	8	教育総務課	【新規】中学校屋内運動場避難所整備事業	25,954	54	212
10	4	1	2	生涯学習課	社会教育総務	22,207	22,207	229

# 令和2年度予算 一般会計事業一覽表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
10	4	1	3	生涯学習課	成人式	1,166	1,166	229
10	4	2	1	生涯学習課	生涯学習推進	187	187	230
10	4	2	2	生涯学習課	成人教育	544	444	230
10	4	3	1	文化財課	文化財保護	1,952	1,942	238
10	4	3	2	文化財課	市内遺跡分布調査	4,313	1,157	239
10	4	3	3	文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	2,000	0	239
10	4	3	4	文化財課	【一部新規】史跡維持管理	12,214	12,005	240
10	4	3	5	文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	115,834	4,466	240
10	4	3	6	文化財課	【一部新規】指定文化財保存整備	15,519	3,315	241
10	4	3	12	博物館	市展	1,162	932	248
10	4	3	13	博物館	創作文華展	290	107	249
10	4	3	14	博物館	県展	276	276	249
10	4	3	40	文化財課	【震災関連】指定文化財保存整備事業	3,030	30	241
10	4	3	42	文化財課	史跡大御堂廃寺跡整備事業	7,600	2,534	242
10	4	3	43	文化財課	両長谷遺跡第2次発掘調査	2,000	0	242
10	4	4	1	生涯学習課	【一部新規】公民館管理	119,812	119,770	231
10	4	4	2	生涯学習課	公民館活動	922	922	231
10	4	5	2	博物館	【一部新規】博物館維持管理	38,425	38,288	250
10	4	5	3	博物館	博物館普及活動	178	166	250
10	4	5	4	博物館	博物館調査研究活動	213	213	251
10	4	5	5	博物館	博物館資料収集保存活動	902	902	251
10	4	5	6	博物館	自然科学	660	510	252
10	4	5	13	博物館	博物館展示活動	1,547	707	252
10	4	5	16	博物館	【一部新規】特別展「菅楯彦大賞展」	10,336	5,586	253
10	4	5	38	博物館	【新規】共催特別展開催事業	2,000	2,000	253
10	4	6	1	博物館	資料館維持管理	2,248	2,248	254
10	4	6	2	博物館	資料館展示活動	451	451	254
10	4	6	3	博物館	資料館調査研究活動	60	60	255
10	4	6	4	博物館	【一部新規】資料館資料収集保存活動	545	545	255
10	4	7	2	図書館	【一部新規】図書館運営	56,132	53,038	244
10	4	7	3	図書館	【一部新規】読書活動推進	1,194	760	244
10	4	7	4	図書館	【一部新規】パークスクエア管理	13,239	13,172	245
10	4	7	5	図書館	【一部新規】交流プラザ総務管理	30,083	26,474	245
10	4	7	9	図書館	山上憶良短歌募集	921	918	246
10	4	8	5	生涯学習課	青少年教育	3,358	3,358	232
10	4	8	6	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	3,453	1,157	232
10	5	1	2	生涯学習課	社会体育総務	887	887	233
10	5	1	3	生涯学習課	学校体育施設開放	1,426	1,426	233
10	5	1	4	生涯学習課	生涯スポーツ振興	520	520	234

# 令和2年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
10	5	1	5	生涯学習課	くらよし女子駅伝競走大会	6,196	6,196	234
10	5	1	7	生涯学習課	社会体育振興	9,616	9,616	235
10	5	2	1	生涯学習課	【一部新規】体育施設維持管理	94,849	15,026	235
10	5	2	3	生涯学習課	体育施設管理運営	99,754	99,754	236
10	5	2	6	生涯学習課	【一部新規】関金B&G海洋センター管理	3,892	3,600	236
10	5	3	2	学校給食センター	給食センター	390,015	170,807	257
11	1	1	1	農林課	【一部新規】農林水産業補助災害復旧	61,000	431	113
11	1	2	1	農林課	農林水産業単独災害復旧	10,000	4,500	113
11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	30,000	90	189
11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	19,000	2,000	190
11	3	1	6	総務課	庁舎等災害復旧事業	1,000	0	9
11	3	2	14	教育総務課	小学校災害復旧事業	1,000	0	212
11	3	2	15	教育総務課	中学校災害復旧事業	1,000	0	213
12	1	-	-	財政課	公債費(元金及び利子)	2,965,986	2,439,701	31
13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	100	100	19
14	1	1	1	財政課	予備費	10,000	10,000	31
-	-	-	-	職員課	人件費(一般職)	2,874,843	2,825,648	22



令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	2	総務課	庁舎等管理	1	87,657	67,329
〃	〃	2	1	1	3	総務課	【一部新規】車両業務	1	5,180	5,180
〃	〃	2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	2	108	108
〃	〃	2	1	1	9	総務課	【一部新規】電算業務	2	39,655	36,388
〃	〃	2	1	1	10	総務課	争訟事務	3	1,460	1,460
〃	〃	2	1	1	15	総務課	【一部新規】行政情報システム管理	3	37,674	37,674
〃	〃	2	1	1	28	総務課	第2庁舎管理	4	37,660	34,710
〃	〃	2	1	3	1	総務課	文書広報	4	30,237	29,187
〃	〃	2	1	10	1	総務課	行政区域整備	5	220	220
〃	〃	2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	5	1,309	1,309
〃	〃	2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	6	27	27
〃	〃	2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	6	55,616	55,616
〃	〃	2	1	10	15	総務課	社会福祉事業団助成	7	515	515
〃	〃	2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	7	62	62
〃	〃	11	3	1	6	総務課	庁舎等災害復旧事業	8	1,000	0
							合計		298,380	269,785

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	庁舎等管理						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
52,637	87,657		財源内訳			11,900	8,428	67,329
事業の目的・意図								
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行うもの。（本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺）								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬：宿日直員3人+運転手						6,671千円		
職員手当等：期末手当（会計年度任用職員）						903千円		
共済費：宿日直員3人+運転手						1,225千円		
旅費：普通旅費						932千円		
需用費：消耗品、光熱水費、修繕料						17,659千円		
燃料費（庁舎電気・上下水道代・ガス代等）								
役務費：通信運搬費（庁舎電話使用料）						4,186千円		
手数料（消防用設備点検手数料、庁舎周辺樹木管理等）								
委託料：庁舎清掃、エレベーター保守、建築物及び建築設備定期点検等						36,579千円		
個別施設計画策定支援業務								
使用料及び賃借料：電話交換機借上、AED借上等						967千円		
工事請負費：北庁舎エアコン取替工事、本庁舎2階整備工事						17,347千円		
備品購入費：市民応接室ソファ						1,188千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】地域活性化事業債（北庁舎エアコン取替工事） 11,900千円								
【その他】								
・行政財産使用料＝2,678千円 ・町名変更証明手数料＝3千円 ・公衆電話手数料＝1千円								
・庁舎光熱水費使用料＝5,746千円								

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】車両業務						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,882	5,180		財源内訳					5,180
事業の目的・意図								
公用車（連絡車両）の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費：燃料費、修繕料、消耗品費						2,692千円		
役務費：手数料（バスタイヤ組換え料、【新規】公用車ドライブレコーダー取付手数料等）						656千円		
使用料及び賃借料：自動車借上料（リース車7台分）						1,659千円		
負担金補助及び交付金：安全運転運行管理者協議会負担金等						115千円		
公課費：自動車重量税						58千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	行政改革懇談会						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
113	108	財源内訳					108	
事業の目的・意図								
<p>簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議する。</p> <p>本市の施策に関して、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与えると同時に、事務能率の向上を図る。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【行政改革懇談会】 行政改革懇談会を年2回開催する。</p> <p>【職員提案制度】 職員は随時提案することができるが、制度の周知も兼ねて年に1~2回提案の募集を行う。 採否の結果は公表し、また、採用・趣旨採用となった場合、職員に対し報償金として図書カードを贈る。</p> <p>報償費：行政改革懇談会委員謝金、職員提案報償金 105千円 需用費：会議湯茶代 3千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	【一部新規】電算業務						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
58,279	39,655	財源内訳	3,267				36,388	
事業の目的・意図								
<p>行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 住民情報システム等の維持管理</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【対象システム】 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、介護保険料、後期高齢者ほか</p> <p>報酬：電算処理等補助職員1人 1,861千円 職員手当等：電算処理等補助職員1人 263千円 共済費：電算処理等補助職員1人 355千円 旅費：費用弁償・普通旅費 72千円 需用費：プリンタトナー・バックアップテープほか消耗品等 707千円 役務費：サーバ関連機器等保守 5,088千円 【新規】帳票印刷アウトソーシング 1,776千円 委託料：基幹業務システムサポート保守 11,220千円 使用料及び賃借料：システム・関連機器借上 12,124千円 負担金補助及び交付金：社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金 6,189千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】社会保障・税番号制度システム整備費補助金 自治体中間サーバ・プラットフォーム(構築費用分) 3,267千円</p>								

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	争訟事務						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,460	1,460		財源内訳					1,460
事業の目的・意図								
市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時に相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。 争訟が提起された場合に、弁護士等にその事務を委託し、問題の解決を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費：事務消耗品 30千円 委託料：弁護士相談料 660千円 法律問題に関する指導及び助言 契約締結に関する指導及び助言 法律文書の作成に関する指導及び助言 争訟事務委託料 770千円 争訟に関する法律事務の委託								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	【一部新規】行政情報システム管理						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
35,559	37,674		財源内訳					37,674
事業の目的・意図								
通信手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。								
事業の概要(積算根拠等)								
◎セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理 ◎鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続 ◎専用線等の借上 ◎ネットワーク機器等の維持管理 ◎職員用パソコンの維持管理  需用費：パソコン用部品ほか消耗品 428千円 職員用パソコン等修繕 500千円 役務費：専用線・インターネット回線等通信 2,758千円 ネットワーク保守ほか 15,949千円 【新規】庁内LAN用FW(セキュリティ関連)機器更新 996千円 使用料及び賃借料：職員用パソコン・ネットワーク機器借上 11,573千円 ソフトウェア使用料 1,000千円 負担金補助及び交付金：鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金 4,407千円 地方公共団体情報システム機構負担金 63千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	第2庁舎管理						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
169,184	37,660		財源内訳				2,950	34,710
事業の目的・意図								
第2庁舎を常時使用できるよう維持管理を行うもの。(庁舎、隣接駐車場及び周辺)								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬:宿日直員5人 9,530千円								
職員手当等:期末手当(宿日直員5人) 1,265千円								
共済費:宿日直員5人 1,710千円								
旅費:普通旅費 252千円								
需用費:消耗品、光熱水費、修繕料 12,923千円								
燃料費(庁舎電気・上下水道代等)								
役務費:通信運搬費(庁舎電話使用料) 5,091千円								
手数料(消防用設備点検手数料、受水槽清掃手数料等)								
委託料:庁舎清掃、エレベーター保守、高圧電気設備保守等 5,309千円								
使用料及び賃借料:AED借上、NHK受信料等 238千円								
工事請負費:資材保管用倉庫設置工事 1,342千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】								
・行政財産使用料=633千円 ・庁舎光熱水費使用料=1,008千円 ・庁舎案内板広告料=1,309千円								

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	文書広報						予算説明書ページ	39
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,677	30,237		財源内訳				1,050	29,187
事業の目的・意図								
郵便の発送事務、全庁的に用いられるシステム(文書管理システム、例規システム等)及び印刷室内にある複写機等の適切な管理を行うもの。								
行政手続に関する公正の確保と透明性の向上を図り、及び不服申立ての公正な審査体制により行政の適正な運営を確保するもの。								
公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、倉吉市文書取扱規程に基づいた歴史公文書等評価選別委員会の運営及び公文書の適切な管理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬:委員報酬 120千円								
歴史公文書等評価選別委員会								
情報公開・個人情報保護審査会								
需用費:印刷室関係消耗品ほか 2,935千円								
役務費:後納郵便料ほか 18,828千円								
委託料:文書管理システム保守管理委託料 1,318千円								
例規システム管理業務委託料 2,585千円								
使用料及び賃借料:複写機・両面印刷機借上料 4,048千円								
負担金補助及び交付金:行政不服審査会共同設置負担金 403千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】								
コピー使用料 50千円								
郵便使用料 1,000千円								

担当課	総務課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める				
事業名	行政区域整備						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
220	220		財源内訳					220
事業の目的・意図								
<p>区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更等により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬：審議会委員報酬  審議会 5,000円×17人×1回 85千円  分科会 5,000円×27人 135千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	表彰式・叙勲・褒章						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,387	1,309		財源内訳					1,309
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・叙勲及び褒章受章者に対する表敬と記念品の贈呈をするもの。</li> <li>・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方々を表彰するもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費：報償金、賞賜金 875千円  （公演謝金、受賞者記念品）  需用費：消耗品費 213千円  （賞状用紙、額縁等）  印刷製本費 116千円  （市表彰式パンフレット、記念写真）  役務費：筆耕翻訳料 105千円  （賞状筆耕料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	負担金・補助金						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27	27		財源内訳					27
事業の目的・意図								
更生保護事業の広報・啓発活動を推進するとともに、事業の充実発展を図ることを目的とし補助金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金：県更生保護観察協会補助金 27千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める				
事業名	広域連合負担金						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
56,318	55,616		財源内訳					55,616
事業の目的・意図								
周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 55,616千円 ・人口割 20%（最近の国勢調査人口による負担割合） ・実績割 80%（前年度の全事務の負担金総額による負担割合） 令和2年度当初予算連合長査定額（鳥取中部ふるさと広域連合）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	社会福祉事業団助成						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
514	515		財源内訳					515
事業の目的・意図								
地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会へ補助金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 515千円 ・倉吉保護区保護司会事業補助金 H31年1月1日現在の世帯数×単価25円 20,624世帯×単価25円＝515千円（千円未満切り捨て）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	社会を明るくする運動						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62	62		財源内訳					62
事業の目的・意図								
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎年7月を強調月間として関係機関・団体と連携して推進委員会や広報活動を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費：啓発用のぼり旗等 62千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								



担当課	総務課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	庁舎等災害復旧事業						予算説明書ページ	139
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	1,000		財源内訳			1,000		0
事業の目的・意図								
災害により公共施設が被災した場合に当該施設の復旧が行えるようにするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
工事請負費：庁舎等災害復旧工事 1,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 総務施設災害復旧事業債 1,000千円								

令和2年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	1	10,449	10,449
〃	〃	2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	1	100	0
〃	〃	2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	2	154	154
〃	〃	2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	2	758	758
〃	〃	3	4	1	10	防災安全課	災害救助事業	3	260	260
〃	〃	9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	3	693,362	693,362
〃	〃	9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	4	69,364	49,011
〃	〃	9	1	3	1	防災安全課	【一部新規】消防施設整備	4	22,382	21,465
〃	〃	9	1	3	1	防災安全課	防災対策	5	45,362	62
〃	〃	9	1	4	1	防災安全課	【一部新規】水防対策	5	4,383	2,891
〃	〃	9	1	5	1	防災安全課	災害対策	6	10,498	9,382
〃	〃	9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	6	3,813	1,219
〃	〃	9	1	5	3	防災安全課	総合防災訓練	7	397	397
〃	〃	9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	7	24,836	22,064
〃	〃	9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	8	80	80
〃	〃	9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	8	3,832	3,002
〃	〃	13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	9	100	100
							合計		890,130	814,656

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	交通安全対策						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,666	10,449		財源内訳					10,449
事業の目的・意図								
交通安全計画に基づき、交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 交通安全対策会議委員報酬：40千円 報償費 交通安全指導員謝金：2,700千円 交通安全啓発パレード謝金等：53千円 旅費 交通安全指導員出動旅費（交通安全パレード、高齢者交通安全啓発活動等）：564千円 需用費 交通安全啓発物品、事務用品等：746千円 役務費 交通安全パレード金管バンド楽器運送手数料、交通安全指導員傷害保険料等：78千円 負担金補助及び交付金 交通安全協会負担金：2千円 倉吉市高齢運転者運転免許証自主返納支援事業補助金：6,166千円 倉吉市交通安全指導員連絡協議会補助金：100千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	自衛官募集						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100	100		財源内訳	100				0
事業の目的・意図								
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、法定受託事務として市が自衛官の募集事務を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 募集チラシ印刷等：60千円 役務費 郵送料等：40千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】自衛官募集事務費委託金：100千円								

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	団体活動費負担金						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
154	154							154
事業の目的・意図								
犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、とっとり被害者支援センターの運営等に要する経費を負担するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>需用費 鳥取県原爆死没者追悼平和式典花代：5千円 負担金補助及び交付金 とっとり被害者支援センター負担金等：149千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	防犯活動						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
751	758							758
事業の目的・意図								
地域安全活動、非行防止等の防犯活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会の運営に要する経費を負担するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>負担金補助及び交付金 倉吉地区防犯協議会負担金：758千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	災害救助事業						予算説明書ページ	76
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	4 災害救助費	目	1 災害救助費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	260		財源内訳					260
事業の目的・意図								
災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に、避難所の開設・運営等の災害応急対策（災害救助）を迅速かつ的確に実施し、被害の未然防止及び軽減を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 災害対策用消耗品、燃料費：151千円          役務費 避難所用毛布クリーニング・再パック：109千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	常備消防事業						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 常備消防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
669,528	693,362		財源内訳					693,362
事業の目的・意図								
常備消防（鳥取中部ふるさと広域連合消防局・消防署）の消防力の維持及び充実強化を図るため、常備消防に係る経費を負担するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>負担金補助及び交付金 鳥取中部ふるさと広域連合負担金          ・消防費：579,715千円          ・消防費（交付税措置分）：86,411千円          ・消防庁舎建設費：25,497千円          ・消防庁舎建設費（交付税措置分）：1,739千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	非常備消防						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	2 非常備消防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
74,369	69,364		財源内訳	802	22		19,529	49,011
事業の目的・意図								
火災等の災害から市民を守るため、消防組織法に基づく非常備消防(非常勤消防団)の組織体制の強化並びに消防資機材及び装備の充実を図るとともに、市民に対する防火意識の普及啓発を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬	消防団員報酬(500名分):19,498千円							
災害補償費	療養補償費・休業補償費・障害補償費:4,739千円							
報償費	消防団員退職報償金等:14,480千円							
旅費	費用弁償(火災・災害出動、訓練出動、広報活動等に係る出動手当)等:9,539千円							
需用費	消防用ホース等の消耗品、消防ポンプ用燃料、消防車両の修理・車検等:6,340千円							
役務費	クリーニング代等:113千円							
使用料及び賃借料	消防格納庫土地借上料等:229千円							
備品購入費	消防団員安全装備品(防火衣)、【拡充】消防団デジタル簡易無線機(40台):2,590千円							
負担金補助及び交付金	研修会等参加負担金、消防団員等公務災害補償等共済基金負担金等:11,598千円							
公課費	自動車重量税(消防車両):238千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】消防団設備整備費補助金:(消防団デジタル無線機等)2,407千円×補助率1/3≒802千円								
【県】防災・危機管理対策交付金(50%):22千円								
【その他】消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償費:19,208千円、消防車両売却収入:100千円、消防団員安全装備品整備等助成金:221千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【一部新規】消防施設整備						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,473	22,382		財源内訳		917			21,465
事業の目的・意図								
火災等の災害から市民を守るため、消防水利の基準に基づく消防施設(防火水槽・消火栓)の維持管理等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費	消火栓・防火水槽看板、防火水槽等の修繕等:1,103千円							
役務費	防火水槽汚泥撤去手数料:827千円							
委託料	【新規】倉吉市消防団西郷分団格納庫修繕工事設計監理業務:534千円							
工事請負費	【新規】倉吉市消防団西郷分団格納庫修繕工事:1,639千円							
原材料費	防火水槽等の敷地整備原材料費:141千円							
負担金補助及び交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火栓整備負担金(上水道分):14,643千円</li> <li>・消火栓整備負担金(簡易水道分):3,495千円</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金(50%):917千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,247	45,362		財源内訳			45,300		62
事業の目的・意図								
市民の生命・財産を守るために必要な消防力の整備を行うため、消防力の整備指針に基づき、消防団が使用する消防車両及び自主防災組織に貸与している小型動力消防ポンプの更新整備を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
備品購入費 小型動力消防ポンプ付消防ポンプ自動車1台（関金第3分団）：33,984千円 小型動力消防ポンプ5台（大立、大塚、福光、下米積、松河原）：11,378千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】緊急防災・減災事業債 45,362千円×充当率100%≒45,300千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【一部新規】水防対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 水防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,037	4,383		財源内訳	961	531			2,891
事業の目的・意図								
洪水等の水害による被害の軽減を図るため、水防資機材の整備等を行い、消防団等による水防体制の充実強化を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 土のう袋、【新規】救命胴衣、胴付長靴等：1,779千円 原材料費 土のう作成用真砂土：104千円 備品購入費 【新規】水害時救助用ボート（8艇）：2,500千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】消防団設備整備費補助金：救助用ボート・救命胴衣（2,500+385）千円×1/3≒961千円 【県】防災・危機管理対策交付金：胴付長靴 1,062千円×50%≒531千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	災害対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,644	10,498		財源内訳		1,116			9,382
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画に基づき、防災設備の整備、被災者の生活支援体制の整備等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬 防災会議委員報酬：140千円 旅費 防災協定締結先との協議等に係る旅費：171千円 需用費 備蓄物資の購入、災害対策車両の車検等：1,207千円 役務費 衛星携帯電話使用料、第三級陸上特殊無線技士免許取得講習等：558千円 委託料 防災情報システム保守委託：1,093千円 使用料及び賃借料 職員安否確認・参集システム利用料：251千円 備品購入費 【拡充】福祉避難所事前配置資機材(発電機・照明)等整備：953千円 負担金補助及び交付金 鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備事業保守経費負担金等：1,186千円 寄附金 鳥取県被災者住宅再建支援金寄附金：4,907千円 公課費 自動車重量税(災害対策車両等)：32千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金(50%)：680千円 【県】福祉避難所事前配置資機材整備事業費補助金：福祉避難所資機材 873千円×50%≒436千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	地域防災力向上対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,207	3,813		財源内訳		594		2,000	1,219
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、防災リーダー(防災士)の養成等を行い、自主防災組織の結成及び体制強化を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費 自主防災リーダー研修会講師謝金：30千円 需用費 自主防災組織等訓練用消耗品、防災マップの作成・印刷：469千円 負担金補助及び交付金 防災士養成研修負担金(13名分)：208千円 自主防災組織防災資機材整備費補助金：1,106千円 コミュニティ助成事業補助金：2,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金(50%)：594千円 【その他】コミュニティ助成金：2,000千円								



担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	総合防災訓練						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
397	397		財源内訳					397
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、総合防災訓練を開催し、住民の防災意識の普及啓発、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の確認等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>○実施予定時期 令和2年9月頃</p> <p>○実施予定場所 市内1地区(小学校区単位)</p> <p>○訓練想定 豪雨災害(水害・土砂災害)</p> <p>需用費 訓練用物品購入、炊き出し用ガス代:352千円          使用料及び賃借料 救出救助訓練用資機材(廃車)等借上料:45千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災行政無線維持管理事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,824	24,836		財源内訳		1,512		1,260	22,064
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災行政無線を適正に維持管理し、市民等に防災情報等を迅速かつ確実に伝達するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>需用費 防災行政無線基地局・中継局等の修繕等:3,377千円          役務費 防災行政無線コミュニティ放送用電話使用料等:165千円          委託料 防災行政無線保守点検委託業務:17,761千円          (システム保守点検、戸別受信機設定、サポートセンター運営、バッテリー交換等)          使用料及び賃借料 防災行政無線基地局土地借上料:348千円          備品購入費 【拡充】聴覚障がい者用文字放送機:3,025千円          負担金補助及び交付金 電波利用負担金:160千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】防災・危機管理対策交付金:聴覚障がい者用文字放送機 3,025千円×50%=1,512千円          【その他】防災行政無線損害共済災害共済金:1,240千円、戸別受信機機器売払収入:20千円</p>								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	国民保護対策						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
150	80		財源内訳					80
事業の目的・意図								
市民生活の安全を確保するため、国民保護計画の見直し等により、国民保護対策の整備を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 国民保護協議会委員報酬：50千円 需用費 事務用品：30千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	防災センター管理事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,617	3,832		財源内訳		764		66	3,002
事業の目的・意図								
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民・自主防災組織・消防団等を対象とした研修会の開催等による地域防災力の向上を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 防災普及指導員報酬（1人分）：1,786千円 職員手当等 防災普及指導員 期末手当（1人分）：252千円 共済費 防災普及指導員社会保険料（1人分）：347千円 旅費 防災普及指導員管内旅費：75千円 需用費 展示用物品の購入等：192千円 役務費 防災センター清掃業務等：261千円 使用料及び賃借料 コピー機借上料：92千円 備品購入費 防災センター電話機購入：76千円 負担金補助及び交付金 防災センター管理負担金：751千円 (電気代、水道・下水道料金、消防用設備点検手数料等) ※広域連合との合築施設であることから、広域連合が支出した施設の維持管理経費のうち、市管理部分の経費を負担するもの。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：764千円 【その他】 防災センター使用料：66千円								

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	小災害り災者見舞金支給事業						予算説明書ページ	139
当初予算額	会計	一般	款	13 諸支出金	項	1 災害援護費	目	1 災害援護費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
100	100							100
事業の目的・意図								
り災者の保護及び再起更生を期するため、倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、小災害による被災世帯に対し、見舞金を支給するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>扶助費 小災害り災者見舞金（1世帯あたり10千円）：100千円  ※倉吉市に住民登録を有する者で、災害救助法の適用を受けない災害により住宅に全壊、半壊等の被害を受けた世帯。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	17	職員課	人件費（特別職）	1	31,162	31,162
〃	〃	10	1	2	19	職員課	人件費（教育長）	1	12,657	12,657
〃	〃	-	-	-	-	職員課	人件費（一般職）	2	2,874,843	2,825,648
〃	〃	2	1	1	18	職員課	人件費（再任用）	2	39,129	39,129
〃	〃	2	1	1	19	職員課	人件費（任期付）	3	19,755	19,755
〃	〃	2	1	1	4	職員課	職員管理	3	68,150	68,150
〃	〃	2	1	2	1	職員課	人事管理	4	27,290	22,310
〃	〃	2	1	6	6	職員課	退職手当基金積立	4	279	0
							合計		3,073,265	3,018,811

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（特別職）						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
31,075	31,162							31,162
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>給料 特別職給 18,888千円  職員手当等 期末手当（特別職） 7,493千円  共済費 共済組合負担金（特別職） 4,781千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（教育長）						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,612	12,657							12,657
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>給料 特別職給 7,500千円  職員手当等 期末手当（特別職） 2,975千円  共済費 共済組合負担金（教育長） 2,182千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（一般職）						予算説明書ページ	
当初予算額	会計	一般	款		項		目	
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,906,071	2,874,843			7,120	11,855		30,220	2,825,648
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
給料 1,442,136千円 職員手当等 962,871千円 共済費 469,836千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（再任用）						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
37,782	39,129							39,129
事業の目的・意図								
雇用と年金の接続を図るため、定年等で退職する職員を一定の条件のもと、65歳に達するまでの間、希望する者については再任用するもの。 （制度内容） 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で、任期は1年以内、更新も可能。 退職手当・扶養手当・住居手当・単身赴任手当は支給しない。								
事業の概要（積算根拠 等）								
給料 27,029千円 職員手当等 6,900千円 共済費 5,200千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（任期付）						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,732	19,755		財源内訳					19,755
事業の目的・意図								
<p>地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律（平成14年法律第48号）の規定に基づき、市において専門性を必要とする業務、期間が限定される業務等に従事させる職員を任用するもの。</p> <p>（制度内容）  週15時間30分から31時間までの短時間勤務で可能。  任期は、採用の日から3年以内。ただし、採用の日から5年以内まで更新可能。  退職手当、扶養手当、住居手当、単身赴任手当は支給しない。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>給料 11,070千円  職員手当等 6,017千円  共済費 2,668千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	職員管理						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
70,779	68,150		財源内訳					68,150
事業の目的・意図								
<p>産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として会計年度任用職員を充てるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 会計年度任用職員報酬 50,043千円  職員手当 期末手当 7,048千円  共済費 社会保険料 9,547千円  旅費 費用弁償 1,512千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	41 職員一人ひとりの能力を高める				
事業名	人事管理						予算説明書ページ	38
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 人事管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27,584	27,290		財源内訳				4,980	22,310
事業の目的・意図								
人事管理を行うためのシステム(勤務管理、人事給与・庶務事務)の管理を行うもの。 職員採用試験を行うもの。 職員の資質向上のための研修及び職員の福利厚生を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬	839千円							
報償費	80千円							
旅費	714千円							
需用費	466千円							
役務費	9,769千円							
	人事給与・庶務事務システムサポート保守料		3,674千円					
	職員定期健康診断手数料		3,795千円					
委託料	1,543千円		(ストレスチェック・研修業務)					
使用料及び賃借料	2,311千円							
	勤務管理システム利用料		2,193千円					
負担金補助及び交付金	11,568千円							
	人間ドック等負担金		3,482千円					
	児童手当負担金		2,592千円					
	職員研修事務負担金		4,447千円					
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】公営企業電算処理業務受託収入 4,961千円								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	退職手当基金積立						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
765	279		財源内訳				279	0
事業の目的・意図								
派遣職員に係る退職手当負担金及び退職手当基金の利子を基金に積み立てるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
積立金 退職手当基金積立金 279千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】退職手当基金利子 25千円 退職手当負担金 254千円								



令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳入	9	1	1	-	財政課	地方特例交付金	1	27,177	27,177
〃	〃	10	1	1	-	財政課	地方交付税	1	7,440,000	7,440,000
〃	〃	18	1	-	-	財政課	基金繰入金	2	1,339,302	272,961
〃	〃	21	1	9	-	財政課	臨時財政対策債	2	567,104	567,104
〃	歳出	2	1	4	1	財政課	財政事務	3	2,072	2,072
〃	〃	2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	3	75,082	75,000
〃	〃	2	1	6	2	財政課	財産管理	4	20,809	20,736
〃	〃	2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	4	120	0
〃	〃	2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	5	3	0
〃	〃	2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	5	990	0
〃	〃	12	1	-	-	財政課	公債費（元金及び利子）	6	2,965,986	2,439,701
〃	〃	14	1	1	1	財政課	予備費	6	10,000	10,000
							合計（歳出）		3,075,062	2,547,509

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】地方特例交付金						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	1 地方特例交付金	目	1 地方特例交付金
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
23,516	27,177							27,177
事業の目的・意図								
現在の地方特例交付金は、平成31年度の地方財政計画において、住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするための個人住民税減収補填特例交付金に加え、環境性能割の臨時的軽減による減収を補填するため新たに自動車税減収補填特例交付金及び軽自動車税減収補填特例交付金を地方特例交付金として交付されることとされたもの。なお、これらの額は、普通交付税の算定の際、基準財政収入額にその75%が算入される。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・27,177千円 地方財政対策における同交付金の過年度比増減率を考慮</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】地方交付税						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	一般	款	10 地方交付税	項	1 地方交付税	目	1 地方交付税
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,330,000	7,440,000							7,440,000
事業の目的・意図								
普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を運営する機能が損なわれないようにするため、その財政需要額が財政収入額を超える場合に交付されるもので、地方交付税全体の94%。 特別交付税は、災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・普通交付税 6,640,000千円 地方財政対策における同交付税の過年度比増減率を考慮  ・特別交付税 800,000千円 同上</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】基金繰入金						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	一般	款	18 繰入金	項	1 基金繰入金	目	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,764,769	1,339,302		財源内訳				1,066,341	272,961
事業の目的・意図								
基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
○主な基金繰入金の額及びその充当先(千円) ・財政調整基金繰入金 272,961 収支調整 ・減債基金繰入金 306,690 公債費 ・若者の定住化促進基金繰入金 90,000 企業誘致50,000 定住対策事業5,000 若者定住・I J Uターン事業5,000 保育所運営30,000 ・地域産業振興基金繰入金 7,000 鳥取和牛振興総合対策事業 ・倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 600,855 ふるさと納税339,155 スポーツ活動振興14,000 東京2020オリンピック聖火リレー事業1,000 児童健全育成30,000 保育所運営70,000 妊産婦・乳幼児健康診査40,000 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業8,700 公園管理事業6,000 元気はつらつプラン22,000 小学校教材整備12,000 中学校教材整備7,500 伝統的建造物群保存地区保存事業30,000 指定文化財保存整備15,000(震災関連分を含む) 特別展「菅楯彦大賞展」2,500 図書館運営3,000 ・三松奨学育英基金繰入金 5,452 三松奨学育英事業 ・森林環境整備基金繰入金 6,679 造林								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【歳入】臨時財政対策債						予算説明書ページ	33
当初予算額	会計	一般	款	21 市債	項	1 市債	目	9 臨時財政対策債
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
591,053	567,104		財源内訳					567,104
事業の目的・意図								
臨時財政対策債は、国が地方交付税の原資となるべき財源が不足した場合に、これに替えてその分を地方公共団体に発行させる地方債の一種。その償還に要する経費は、後年度の地方交付税で措置される。								
事業の概要(積算根拠等)								
・567,104千円 地方財政対策における同地方債の過年度比増減率を考慮								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	財政事務						予算説明書ページ	40
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 財政管理費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,768	2,072		財源内訳					2,072
事業の目的・意図								
予算編成、公債費償還等の財政に係る事務のためのもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 163千円 参考図書追録代ほか</li> <li>・役務費 22千円 地方債金利支払手数料</li> <li>1,056千円 財務会計システム保守</li> <li>210千円 地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用料</li> <li>・委託料 132千円 財務会計システム機能追加・改修</li> <li>・使用料及び賃借料 489千円 財務会計システムクラウドサーバ賃借料</li> </ul>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	財政調整基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
75,091	75,082		財源内訳				82	75,000
事業の目的・意図								
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときの財源となる財政調整基金に運用利子等の積立てを行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 82千円 繰替運用利子分</li> <li>75,000千円 繰越金法定積立分</li> </ul>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【その他】 財政調整基金利子 82千円								

担当課	財政課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	財産管理						予算説明書ページ	41
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,838	20,809		財源内訳				73	20,736
事業の目的・意図								
普通財産を適正に管理するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 10千円 財産評価審議会</li> <li>・報償費 5千円 寄付物件評価委員会</li> <li>・旅費 5千円</li> <li>・需用費 1,174千円 参考図書代、公用車ガソリン代ほか</li> <li>・役務費 2,410千円 手数料 市有地除草、不動産鑑定ほか</li> <li>10,073千円 保険料 建物・公営住宅ほか</li> <li>・使用料及び賃借料 6,923千円 土地借上料</li> <li>・原材料費 200千円</li> <li>・公課費 9千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】実費弁償金 72千円								

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	減債基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
160	120		財源内訳				120	0
事業の目的・意図								
市財政の健全な運営に資するため、市債の償還財源の確保及び適正な管理を行うよう、減債基金に運用利子等の積立てを行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 120千円 繰替運用利子分</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】減債基金利子 120千円								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	公共施設等建設基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3	3		財源内訳				3	0
事業の目的・意図								
市が設置する公共施設等の建設費に充てるため、公共施設等建設基金にその運用利子等の積立てを行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・積立金 3千円 繰替運用利子分								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】公共施設等建設基金利子 3千円								

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	地域振興交付金						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
990	990		財源内訳				990	0
事業の目的・意図								
上北条財産区が所在する区域に財政支援をするもの。上北条財産区特別会計から一般会計への繰入金を原資とした交付金で、これを受けた上北条地区振興協議会が上北条地区内の自治公民館に交付金を交付する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・負担金補助及び交付金 990千円 上北条地域振興交付金 (上北条) 運営費 390千円 地区振補助金 50千円 (新田) 地区ふれあい活動費 550千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】上北条財産区繰入金 990千円								

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	公債費（元金及び利子）						予算説明書ページ	139
当初予算額	会計	一般	款	12 公債費	項	1 公債費	目	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,894,735	2,965,986		財源内訳		70,921		455,364	2,439,701
事業の目的・意図								
一般会計の長期債定期償還元金、同利子及び起債前借利子並びに各繰替運用基金利子の支払いに係るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○償還金利子及び割引料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元金 2,792,635千円 長期債利子定期償還元金</li> <li>・利子 173,351千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>長期債利子分 168,980千円</li> <li>繰替運用利子分 371千円</li> <li>一時借入金利子分 4,000千円</li> </ul> </li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 工業団地再整備事業費補助金 70,921千円</p> <p>【その他】 家賃（市営住宅） 84,611千円</p> <p>減債基金繰入金 306,690千円</p> <p>商工振興資金貸付金元利収入 63,792千円</p> <p>災害援護資金貸付金元利収入 271千円</p>								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	予備費						予算説明書ページ	140
当初予算額	会計	一般	款	14 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000		財源内訳					10,000
事業の目的・意図								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、地方自治法第217条第1項の規定に基づき、予備費を計上するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・予備費 10,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳入	1	-	-	-	税務課	【歳入】市税	1	5,586,609	5,586,609
一般	歳出	2	1	10	10	税務課	還付金	1	149,720	149,720
〃	〃	2	2	1	2	税務課	税務総務	2	11,195	11,195
〃	〃	2	2	2	1	税務課	賦課徴収	2	63,958	0
〃	〃	6	1	5	3	税務課	地籍調査	3	11,569	5,770
							合計（歳出）		236,442	166,685



担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	【歳入】市税						予算説明書ページ	4
当初予算額	会計	一般	款	1 市税	項	目		
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,695,543	5,586,609		財源内訳					5,586,609
事業の目的・意図								
法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
市税歳入は、令和元年度に比べ108,934千円の減額(△1.91%)を見込む。								
個人市民税 1,858,800千円(生産年齢人口の減少等による減 △33,100千円) 法人市民税 431,417千円(税率改正 法人税割12.1%→8.4%による減 △92,783千円) 固定資産税 2,779,625千円(価格据置年度であるため新增築家屋による増等 15,825千円) 軽自動車税 701千円(R2年度から軽自動車税種別割へ △179,499千円) 軽自動車税環境性能割 12,765千円(R1.10からの新規税目 期間増による増 4,422千円) 軽自動車税種別割 181,900千円(R2年度から軽自動車税より 181,900千円) たばこ税 316,000千円(たばこ消費の減少による減 △9,000千円) 入湯税 5,201千円(入湯者の増加による増 3,401千円) 都市計画税 200千円(滞納繰越額の減少による減 △100千円)								

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	還付金						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
186,014	149,720		財源内訳					149,720
事業の目的・意図								
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
償還金利子及び割引料 149,720千円								
<ul style="list-style-type: none"> <li>市税等還付金 25,633千円(前年度当初予算額と同額計上)</li> <li>還付加算金 488千円(過去5年間の実績により推計)</li> <li>国県補助金等返還金 123,599千円(事業所管課の見込により積算)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	税務総務						予算説明書ページ	50
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	1 税務総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,649	11,195							11,195
事業の目的・意図								
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>負担金補助及び交付金 11,195千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産評価審査委員会業務：連合当初予算見込 227千円</li> <li>市税滞納整理業務：連合当初予算見込×H30徴収実績による按分(税33.57%⇔国保66.43%) 32,673千円 × 33.57% = 10,968千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	賦課徴収						予算説明書ページ	50
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	2 賦課徴収費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
73,252	63,958				59,051		4,907	0
事業の目的・意図								
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>報酬 3,272千円、期末手当 442千円、共済費 626千円、報償費 4千円、旅費 201千円、需用費 5,294千円、役務費 19,235千円、委託料 28,904千円、使用料及び賃借料 2,061千円、負担金補助及び交付金 3,910千円、公課費 9千円</p> <p>【事業の概要】 住民税の申告受付及び調査、固定資産の評価、市税の賦課決定及び収納管理、滞納処分等。</p> <p>【主な経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>納税通知書等各種帳票の印刷及び発送(印刷製本費及び通信運搬費 12,253千円)</li> <li>住民税申告支援システムソフト保守料(手数料、使用料及び賃借料 1,375千円)</li> <li>G I Sを用いた固定資産税システムの更新及び航空写真撮影(委託料 21,835千円)</li> <li>地価下落に伴い実施する標準宅地時点修正(委託料 1,635千円)</li> <li>令和3年度評価替えに係る標準宅地以外の比準価格算定(委託料 4,774千円)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】県民税徴収事務費負担金 70,906千円(うち事業充当分 59,051千円)</p> <p>【その他】徴税手数料(税務証明手数料、督促手数料等) 4,839千円</p>								

担当課	税務課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	地籍調査						予算説明書ページ	90
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,998	11,569		財源内訳		5,699		100	5,770
事業の目的・意図								
地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬 890千円、共済費 160千円、旅費 94千円、需用費 301千円、役務費 1,555千円、委託料 8,376千円、使用料及び賃借料 94千円、負担金補助及び交付金 99千円								
【事業の概要】 地籍調査事業測量業務委託料 6,610千円 ・地籍図及び地籍簿の作成、成果の閲覧 R1年度倉吉地区(昭和町、幸町、見日町、東巖城町、下田中町、宮川町の各一部) 0.64km <sup>2</sup>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】地籍調査事業費補助金 補助対象事業費 7,598千円×3/4=5,699千円 事業経費負担割合：国1/2、県1/4、市1/4(うち80%が特別交付税措置)								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	3	1	2	市民課	【一部新規】戸籍住民登録事務(市民)	1	80,987	21,555
〃	〃	2	3	1	6	市民課	中長期在留者住居地届出等事務	1	1	0
〃	〃	2	3	1	7	市民課	【新規】個人番号カード利用環境整備事業	2	4,515	0
〃	〃	2	5	2	1	市民課	人口動態調査	2	66	0
〃	〃	2	5	2	2	市民課	人口移動調査	3	38	0
〃	〃	3	2	1	17	市民課	出産手当金支給	3	1,800	1,800
〃	〃	8	2	1	4	市民課	自動車臨時運行許可	4	15	0
							合計		87,422	23,355

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【一部新規】戸籍住民登録事務（市民）						予算説明書ページ	51
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,818	80,987		財源内訳	39,426			20,006	21,555
事業の目的・意図								
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、入力等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をする。マイナンバー制度への対応として、個人番号カード等の交付等を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	6,509千円	マイナンバーカード交付円滑化計画対応会計年度任用職員報酬 他						
職員手当等	883千円	会計年度任用職員 期末手当						
共済費	1,200千円	会計年度任用職員 社会保険料						
旅費	218千円	会計年度任用職員 通勤手当 他						
需用費	1,249千円	消耗品費973千円 印刷製本費124千円 光熱水費102千円 修繕料50千円						
役務費	1,001千円	通信運搬費969千円 手数料32千円						
委託料	47,692千円	【新規】社会保障・税番号システム整備改修委託料 23,414千円						
		【新規】戸籍総合システム移行データ構築費用 18,253千円						
		戸籍総合システム保守委託料 2,130千円						
		住民基本台帳ネットワークシステム保守委託料 3,723千円						
		エキパル倉吉機械警備委託料 172千円						
使用料及び賃借料	8,888千円	住民基本台帳ネットワークシステム機器借上料 3,524千円						
		戸籍総合システムクラウド利用料 2,548千円						
		戸籍総合システムソフト使用料 2,112千円						
		コピー機使用料 400千円						
		エキパル倉吉NHK受信料 15千円						
		個人番号カード交付統合端末使用料 289千円						
負担金補助及び交付金	13,347千円	個人番号カード等関連事務費交付金 13,347千円						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】個人番号カード交付事業費補助金 21,052千円								
社会保険・税番号制度システム整備費補助金 18,374千円								
【その他】戸籍手数料等 20,006千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	中長期在留者住居地届出等事務						予算説明書ページ	52
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11	1		財源内訳	1				0
事業の目的・意図								
倉吉市に住民登録をしている中長期在留者等の居住関係を正確に把握、管理し、証明書を発行する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費	1千円	消耗品費						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】中長期在留者住居地届出等事務委託費 1千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	【新規】個人番号カード利用環境整備事業						予算説明書ページ	51
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	4,515		財源内訳	4,515				0
事業の目的・意図								
令和2年7月実施予定の、個人番号カードを活用したマイナポイントによる消費活性化策のための利用環境の整備、利用者への効果的な広報を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	2,929千円	会計年度任用職員	報酬					
職員手当等	413千円	会計年度任用職員	期末手当					
共済費	561千円	会計年度任用職員	社会保険料					
旅費	101千円	会計年度任用職員	通勤手当					
需用費	352千円	リーフレット印刷代						
使用料及び賃借料	159千円	パソコンリース料						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】個人番号カード利用環境整備費補助金 4,515千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人口動態調査						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
78	66		財源内訳		66			0
事業の目的・意図								
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を調査し報告するもので、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費	46千円	消耗品費						
役務費	20千円	通信運搬費						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人口動態調査費 66千円								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人口移動調査						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
36	38		財源内訳		38			0
事業の目的・意図								
住民基本台帳人口の移動に基づき、国、県が集計、公表して地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 20千円 消耗品費 役務費 18千円 通信運搬費								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人口移動調査費委託金 38千円								

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	出産手当金支給						予算説明書ページ	69
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,800	1,800		財源内訳					1,800
事業の目的・意図								
第3子以降を出産した母親に対して1子につき2万円を支給する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
扶助費（出産手当） 1,800千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	自動車臨時運行許可					予算説明書ページ	104	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14	15		財源内訳				15	0
事業の目的・意図								
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車に臨時ナンバーの貸し出しをする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 15千円 印刷製本費								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】自動車臨時運行許可手数料 15千円								



令和2年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	7	関金支所	支所管理	1	18,120	17,611
〃	〃	2	1	1	12	関金支所	【一部新規】情報通信設備維持管理	1	12,200	3,801
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	【一部新規】大山池ふれあい広場等維持管理	2	3,215	3,215
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	関金エリアトイレ・公園管理	2	4,211	4,211
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	関金公園等管理	3	3,318	3,318
〃	〃	2	3	1	4	関金支所	戸籍住民登録事務(支所)	3	157	0
							合計		41,221	32,156

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	支所管理						予算説明書ページ	35
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,864	18,120	財源内訳				509	17,611	
事業の目的・意図								
関金地域を中心とした住民サービスの拠点施設としての関金支所庁舎、総合文化センターの設備等維持管理及び公用車の管理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬	6,407千円	会計年度任用職員報酬(宿日直、運転手等)						
職員手当	806千円	会計年度任用職員期末手当						
共済費	1,109千円	会計年度任用職員社会保険料						
旅費	161千円	会計年度任用職員通勤手当相当分152千円、普通旅費9千円						
需用費	6,120千円	消耗品費265千円、燃料費372千円、光熱水費4,383千円、修繕料1,100千円						
役務費	1,003千円	通信費547千円、消防用設備保守点検331千円、水槽清掃55千円等						
委託料	1,757千円	エレベーター保守管理798千円、庁舎清掃業務304千円						
		施設定期点検(建築基準法第12条第4項に基づく建築設備の点検)212千円						
		自家用電気工作物保安管理278千円、電話交換機保守業務165千円						
使用料及び賃借料	732千円	自動車借上料391千円、コピー機借上料288千円等						
公課費	25千円	重量税						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】庁舎使用料、コピー使用料 509千円								

担当課	関金支所	施策	36 災害に強いまちをつくる					
事業名	【一部新規】情報通信設備維持管理						予算説明書ページ	36
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,454	12,200	財源内訳				8,399	3,801	
事業の目的・意図								
情報格差解消のため整備した情報通信施設を保守、維持管理することにより情報を住民に提供するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信設備の保守、維持管理(修繕等含む)</li> <li>・センター機器の保守・点検、通信ケーブル点検・移設、機器修繕</li> <li>・バッテリーを内蔵したPS(無停電電源供給器)の定期交換(3年計画)</li> </ul>								
需用費	8,155千円	光熱水費948千円(情報通信設備電気代)、修繕料3,500千円						
		【新規】住民ネットワーク施設PS(無停電電源供給器)バッテリー交換31台(バッテリー数124台)3,707千円						
役務費	1,900千円	情報通信設備移転業務等手数料						
委託料	2,145千円	情報通信設備保守業務						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】情報通信設備貸付収入(日本海ケーブルほか)8,399千円								

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	【一部新規】大山池ふれあい広場等維持管理（関金エリア施設維持管理）						予算説明書ページ	35	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,655	3,215							3,215	
事業の目的・意図									
施設を維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの。 ・大山池ふれあい広場（木の実の里）、大山池周辺、大山池遊歩道 ・経年劣化した倉庫屋根の修繕									
事業の概要（積算根拠 等）									
報酬 1,596千円 会計年度任用職員報酬(作業員) 職員手当 225千円 会計年度任用職員期末手当 共済費 311千円 会計年度任用職員社会保険料 旅費 51千円 会計年度任用職員通勤手当相当分 需用費 744千円 消耗品45千円、燃料費56千円、光熱水費159千円 修繕料484千円（【新規】倉庫屋根修繕414千円等） 役務費 258千円 トイレ保守点検 原材料費 30千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	関金エリアトイレ・公園管理（関金エリア施設維持管理）						予算説明書ページ	35	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,061	4,211							4,211	
事業の目的・意図									
自然歩道及び施設を良好な状態に維持管理することで、利用者の安全を確保するもの。 ・トイレ（大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園） ・延命茶屋足湯 ・公園・広場（運動公園子ども広場、鳥越遊歩道、亀井公園） ・展望駐車場（地蔵峠、一向ヶ平、犬狭峠）									
事業の概要（積算根拠 等）									
報酬 1,596千円 会計年度任用職員報酬(作業員) 職員手当 225千円 会計年度任用職員期末手当 共済費 311千円 会計年度任用職員社会保険料 旅費 51千円 会計年度任用職員通勤手当相当分 需用費 1,248千円 消耗品費47千円、燃料費570千円、光熱水費431千円、修繕料200千円 役務費 520千円 トイレ浄化槽清掃等 委託料 33千円 浄化槽保守業務 使用料及び賃借料 207千円 自動車等借上料 負担金補助及び交付金 20千円 天神野土地改良区施設利用負担金									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	関金支所		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																												
事業名	関金公園等管理（関金エリア施設維持管理）						予算説明書ページ	35																								
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費																								
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
3,174	3,318		財源内訳					3,318																								
事業の目的・意図																																
市道及び施設を管理することにより、利用者の安全を確保するもの。 ・関金1・2・3号公園 ・親水公園（矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム）																																
事業の概要（積算根拠 等）																																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">報酬</td> <td style="width: 15%;">1,596千円</td> <td style="width: 65%;">会計年度任用職員報酬（作業員）</td> </tr> <tr> <td>職員手当</td> <td>225千円</td> <td>会計年度任用職員期末手当</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>311千円</td> <td>会計年度任用職員社会保険料</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>51千円</td> <td>会計年度任用職員通勤手当相当分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>220千円</td> <td>消耗品費63千円、燃料費76千円、光熱水費31千円、修繕料50千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>649千円</td> <td>草刈等手数料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>206千円</td> <td>自動車借上料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>60千円</td> <td></td> </tr> </table>									報酬	1,596千円	会計年度任用職員報酬（作業員）	職員手当	225千円	会計年度任用職員期末手当	共済費	311千円	会計年度任用職員社会保険料	旅費	51千円	会計年度任用職員通勤手当相当分	需用費	220千円	消耗品費63千円、燃料費76千円、光熱水費31千円、修繕料50千円	役務費	649千円	草刈等手数料	使用料及び賃借料	206千円	自動車借上料	原材料費	60千円	
報酬	1,596千円	会計年度任用職員報酬（作業員）																														
職員手当	225千円	会計年度任用職員期末手当																														
共済費	311千円	会計年度任用職員社会保険料																														
旅費	51千円	会計年度任用職員通勤手当相当分																														
需用費	220千円	消耗品費63千円、燃料費76千円、光熱水費31千円、修繕料50千円																														
役務費	649千円	草刈等手数料																														
使用料及び賃借料	206千円	自動車借上料																														
原材料費	60千円																															
主な特定財源（名称、金額 等）																																

担当課	関金支所		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	戸籍住民登録事務（支所）						予算説明書ページ	52			
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費			
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源			
157	157		財源内訳				157	0			
事業の目的・意図											
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上に資する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">需用費</td> <td style="width: 15%;">157千円</td> <td style="width: 65%;"></td> </tr> </table>									需用費	157千円	
需用費	157千円										
主な特定財源（名称、金額 等）											
<b>【その他】</b> 戸籍手数料 420千円、住民票手数料 324千円、印鑑証明手数料 252千円（事業充当157千円）											

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	8	企画課	秘書	1	8,695	8,695
〃	〃	2	1	3	2	企画課	【一部新規】広報公聴	1	18,468	15,588
〃	〃	2	1	7	1	企画課	【一部新規】企画政策推進	2	15,851	15,851
〃	〃	2	1	7	32	企画課	定住自立圏構想推進事業	2	250	250
〃	〃	2	1	7	39	企画課	【一部新規】イメージキャラクター活用事業	3	1,526	1,525
〃	〃	2	1	9	6	企画課	【一部新規】総合交通対策（企画）	3	144,953	124,566
〃	〃	2	1	9	8	企画課	総合交通対策（定住自立圏）	4	897	897
〃	〃	2	5	1	2	企画課	統計業務	4	117	117
〃	〃	2	5	3	-	企画課	経済統計調査	5	23,556	0
〃	〃	2	5	4	1	企画課	学校基本調査	5	17	0
							合計		214,330	167,489

担当課	企画課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	秘書					予算説明書ページ	35
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,488	8,695	財源内訳					8,695
事業の目的・意図							
市長、副市長の職務環境を整え、市政を円滑に運営できるようにするもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
報酬	運転手			1,994千円			
職員手当等	運転手			281千円			
共済費	運転手社会保険料等			379千円			
旅費	全国市長会ほか			1,625千円			
交際費				800千円			
消耗品費	新聞購読料ほか			741千円			
食糧費	来客接待用			84千円			
印刷製本費	市長副市長名刺代ほか			56千円			
手数料	クリーニング代			8千円			
使用料及び賃借料	自動車借上料			69千円			
負担金	全国市長会負担金			266千円			
	鳥取県市長会負担金			2,392千円			
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課	施策	45 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	【一部新規】広報公聴					予算説明書ページ	39
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 3 文書広報費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,174	18,468	財源内訳		2,100		780	15,588
事業の目的・意図							
市政情報等を広く発信するため、市報発行、ホームページの運用等を行う。また、日本広報協会等が主催する研修会に参加し、広報技術の向上を図るもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
報酬	記者室事務員			1,465千円			
職員手当等	記者室事務員			207千円			
共済費	記者室事務員社会保険料等			281千円			
旅費	記者室事務員手当			51千円			
	研修会旅費等			80千円			
消耗品費				402千円			
印刷製本費	市報印刷等			9,575千円			
修繕料	カメラ等修繕			33千円			
役務費	ホームページセキュリティ費用等			167千円			
委託料	市報等発送			2,579千円			
	点字市報作成			614千円			
使用料及び賃借料	NCN2ch地域情報番組放送システム借上料等			2,181千円			
	メール配信システム借上料			370千円			
備品購入費	【新規】市報編集用パソコン			407千円			
負担金	日本広報協会研修会参加者負担金等			56千円			
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】	県政だより配布事務費委託金			1,600千円			
	県議会だより配布事務費委託金			500千円			
【その他】	市報広告掲載料			600千円			
	ホームページ広告掲載料			180千円			

担当課	企画課		施策		40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する			
事業名	【一部新規】企画政策推進					予算説明書ページ	43	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,567	15,851		財源内訳					15,851
事業の目的・意図								
市政の政策形成の推進、総合戦略の進捗を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	地域おこし協力隊						1,992千円	
職員手当等	地域おこし協力隊						281千円	
共済費	地域おこし協力隊社会保険料等						371千円	
報償費	市民提案型協働プロジェクト ワークショップ 講師謝金						180千円	
	【新規】総合計画審議会 委員報酬						840千円	
	総合戦略策定委員会 委員報酬						450千円	
	旧山守小学校活用事業に係る意見交換						90千円	
旅費	市民提案型協働プロジェクト 地域おこし協力隊 旅費						160千円	
	美術館に関する地域の取組視察 旅費 ほか						157千円	
消耗品費	【新規】総合計画・総合戦略ワークショップ材料費 ほか						197千円	
燃料費							107千円	
食糧費	【新規】総合計画審議会・総合戦略策定委員会水代						13千円	
印刷製本費	市民意識調査 ほか						75千円	
修繕料							50千円	
委託料	【新規】総合計画策定支援業務委託料						8,487千円	
	青少年の森 管理委託料						403千円	
使用料及び賃借料	市民提案型協働プロジェクト 地域おこし協力隊							
	自動車借上料、機械借上料						333千円	
	情報サービス使用料						957千円	
負担金補助及び交付金	鳥取看護大学コミュニティ師範塾養成事業費等補助金ほか						708千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	企画課		施策		42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める			
事業名	定住自立圏構想推進事業					予算説明書ページ	43	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
444	250		財源内訳					250
事業の目的・意図								
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討、周辺町との協議を継続しながら、定住自立圏形成協定の変更及び定住自立圏共生ビジョンの修正を行い、具体的な事業を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費	倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会委員等謝金						180千円	
旅費	定住自立圏構想に係る宣言中心市意見交換会						56千円	
消耗品費							10千円	
食糧費							4千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	企画課		施策	【戦略】39 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる				
事業名	【一部新規】イメージキャラクター活用事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,408	1,526		財源内訳				1	1,525
事業の目的・意図								
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、市内外への本市に対する認知度を向上させるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅費	PRイベント等参加旅費					123千円		
消耗品費						50千円		
印刷製本費	オリジナルグッズ作成費					1,160千円		
役務費	着ぐるみクリーニング代					55千円		
委託料	【新規】LINEスタンプ（第2弾）作成業務委託料					138千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】LINEスタンプ売払収入				1千円				

担当課	企画課		施策	31 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する				
事業名	【一部新規】総合交通対策（企画）						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
131,387	144,953		財源内訳		20,325		62	124,566
事業の目的・意図								
地域住民の福祉を確保するため必要な公共交通機関の維持・確保を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費（委員謝金）						140千円		
（倉吉市地域公共交通会議、倉吉市福祉有償運送運営協議会）								
消耗品費						100千円		
使用料及び賃借料						19千円		
（明高バス廻し場使用料、横田バス停借地料）								
JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金						230千円		
県鉄道利用促進協議会負担金						50千円		
山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会負担金						5千円		
鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金						155千円		
山陰縦貫・超高速鉄道整備負担金						30千円		
住民参画型バス停上屋整備事業費補助金						400千円（1ヶ所）		
倉吉市バス運行対策費補助金（乗合バス）						138,682千円（令和元年度実績額）		
倉吉市バス運行対策費補助金（乗合タクシー）						3,073千円		
公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金						569千円		
【新規】共助交通等導入検討支援補助金						1,500千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】	広域バス路線維持費補助金					7,532千円		
	生活交通体系構築支援補助金					11,759千円		
	公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金					284千円		
	新たな地域交通体系構築支援補助金					750千円		
【その他】	関金バスセンター使用料					62千円		



担当課	企画課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める										
事業名	総合交通対策（定住自立圏）						予算説明書ページ	47						
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費						
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
1,031	897		財源内訳					897						
事業の目的・意図														
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成29年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した鳥取県中部地域公共交通網形成計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。														
事業の概要（積算根拠 等）														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">修繕料</td> <td style="width: 50%;">バス停修繕料</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">500千円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>鳥取県中部地域公共交通協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">397千円</td> </tr> </table>									修繕料	バス停修繕料	500千円	負担金	鳥取県中部地域公共交通協議会負担金	397千円
修繕料	バス停修繕料	500千円												
負担金	鳥取県中部地域公共交通協議会負担金	397千円												
主な特定財源（名称、金額 等）														

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	統計業務						予算説明書ページ	55			
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費			
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源			
110	117		財源内訳					117			
事業の目的・意図											
統計業務に関わる事務及び市勢要覧の作成、発行を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">印刷製本費</td> <td style="width: 50%;">市勢要覧</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">117千円</td> </tr> </table>									印刷製本費	市勢要覧	117千円
印刷製本費	市勢要覧	117千円									
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	経済統計調査						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	3 経済統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,893	23,556		財源内訳		23,556			0

事業の目的・意図

- 以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。
- ・工業統計調査……………工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とする。
  - ・経済センサス……………すべての事業所の経済活動の状態や包括的な産業構造を明らかにし、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備する。
  - ・国勢調査……………国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料とする。
  - ・農林業センサス……………農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成する。
  - ・統計調査員確保対策事業…調査員を登録し、その資質向上を図り、調査の円滑な実施に資する。

事業の概要（積算根拠 等）

工業統計調査 215千円  
（報酬 183千円、需用費 25千円、役務費 2千円、使用料及び賃借料 5千円）  
経済センサス-活動調査調査 214千円  
（報酬 101千円、職員手当等 15千円、需用費 48千円、役務費 12千円、使用料及び賃借料 38千円）  
経済センサス調査区管理 16千円  
（需用費 11千円、役務 5千円）  
国勢調査 23,041千円  
（報酬 18,824千円、職員手当等 1,000千円、共済費 287千円、報償費 35千円、旅費 42千円、  
需用費 919千円、役務費 432千円、委託料 514千円、使用料及び賃借料 988千円）  
農林業センサス 35千円  
（需用費 24千円、役務費 11千円）  
統計調査員確保対策事業 35千円  
（需用費 14千円、役務費 21千円）

主な特定財源（名称、金額 等）

【県】 工業統計調査市町村委託費 215千円  
経済センサス活動調査準備経費市町村委託費 214千円  
経済センサス調査区管理市町村委託費 16千円  
国勢調査市町村委託費 23,041千円  
農林業センサス市町村委託費 35千円  
統計調査員確保対策事業委託金 35千円

担当課	企画課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	学校基本調査						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	4 教育統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16	17		財源内訳		17			0

事業の目的・意図

毎年5月1日を調査期日として、学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。対象は市内のすべての小・中・高等学校、特別支援学校、幼稚園、専修・各種学校、市町村教育委員会。

事業の概要（積算根拠 等）

学校基本調査 17千円  
（需用費 8千円、役務費 9千円）

主な特定財源（名称、金額 等）

【県】 学校基本調査市町村委託費 17千円

# 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	18	商工観光課	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金	1	2	0
〃	〃	2	1	6	26	商工観光課	企業立地推進基金積立金	1	11	0
〃	〃	2	1	6	31	商工観光課	ふるさと納税	2	339,155	0
〃	〃	2	1	6	32	商工観光課	地域産業振興基金積立金	2	9	0
〃	〃	2	1	6	33	商工観光課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	3	605,054	0
〃	〃	2	1	7	45	商工観光課	【一部新規】中心市街地活性化推進事業	3	11,953	11,953
〃	〃	5	1	1	1	商工観光課	勤労者福祉	4	10	10
〃	〃	7	1	1	2	商工観光課	商工総括事業	4	1,336	1,320
〃	〃	7	1	2	1	商工観光課	同和対策	5	413	413
〃	〃	7	1	2	2	商工観光課	【一部新規】商工業振興	5	1,264	1,264
〃	〃	7	1	2	3	商工観光課	企業誘致	6	79,966	26,341
〃	〃	7	1	2	5	商工観光課	地場産業振興	6	845	845
〃	〃	7	1	2	6	商工観光課	金融対策	7	1,369,806	3,779
〃	〃	7	1	2	7	商工観光課	商店街等活性化	7	7,650	6,941
〃	〃	7	1	2	8	商工観光課	関西事務所運営費	8	326	326
〃	〃	7	1	2	13	商工観光課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業	8	462	462
〃	〃	7	1	2	16	商工観光課	市場開拓支援事業	9	1,010	1,010
〃	〃	7	1	2	17	商工観光課	起業家育成事業	9	340	340
〃	〃	7	1	2	26	商工観光課	大谷工業団地再整備事業	10	93,614	93,614
〃	〃	7	1	2	31	商工観光課	【震災関連】特別金融支援事業	10	585,945	0
〃	〃	7	1	2	34	商工観光課	災害等対策緊急資金	11	985	493
〃	〃	7	1	3	1	商工観光課	観光一般	11	16,660	16,660
〃	〃	7	1	3	4	商工観光課	まちかどステーション管理	12	1,832	1,832
〃	〃	7	1	3	7	商工観光課	飲食・物販施設管理	12	25,602	0
〃	〃	7	1	3	8	商工観光課	【一部新規】観光施設維持管理事業（関金地区）	13	9,717	5,597
〃	〃	7	1	3	24	商工観光課	観光関連団体助成事業	13	49,168	44,239
〃	〃	7	1	3	25	商工観光課	【一部新規】地域資源観光活用事業（関金地区）	14	9,076	6,186
〃	〃	7	1	3	26	商工観光課	琴桜記念館運営事業	14	5,648	5,648
〃	〃	7	1	3	27	商工観光課	観光施設維持管理事業	15	6,149	5,404
〃	〃	7	1	3	29	商工観光課	【一部新規】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	15	11,700	1,000
〃	〃	7	1	3	34	商工観光課	地域おこし協力隊による新・湯治推進事業	16	4,000	4,000
							合計		3,239,708	239,677

担当課	商工観光課		施策		43 安定的に自主財源を確保する			
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	2		財源内訳				2	0
事業の目的・意図								
市の地域財源である町並み及び風景の保全及び整備を図るため遥かなまち倉吉ふるさと基金を設置しており、この基金の前年度積立利子を積み立てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
積立金 遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金（利子分） 2千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】基金利子 1千円（1,633,336円×0.01%） 寄附金 1千円								

担当課	商工観光課		施策		【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える			
事業名	企業立地推進基金積立金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11	11		財源内訳				11	0
事業の目的・意図								
新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため企業立地推進基金を設置しており、この基金の前年度積立利子を積み立てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
積立金 企業立地推進基金積立金（利子分） 11千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】基金利子 11千円（101,635,195円×0.01%）								

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	ふるさと納税					予算説明書ページ	41	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
350,509	339,155		財源内訳				339,155	0
事業の目的・意図								
<p>安定的な財源確保と地域産物も含めて倉吉市を広く全国へ発信するため、ふるさと納税を推進するもの。 総務省通知に沿った返礼品を充実させるとともに情報発信力を強化し、地域産品のPRと地域産業活性化を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬	会計年度任用職員3名分							3,615千円
職員手当等	会計年度任用職員2名分							470千円
共済費	会計年度任用職員3名分社会保険料							690千円
報償費	街頭PR謝礼							16千円
旅費	実務者会議等研修参加等							365千円
需用費	消耗品費 返礼品代等							278,544千円
	印刷製本費 パンフレット等							2,515千円
役務費	通信運搬費 寄附金受領証、パンフレット送付							6,309千円
	広告料 ふるさと納税サイトWEB広告							36,688千円
	手数料 クレジット払等							9,307千円
委託料	システム改修							300千円
使用料及び賃借料	プリンター借上料							336千円
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 339,155千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	地域産業振興基金積立金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9	9		財源内訳				9	0
9								
寄附金を積み立て、くらしよし産業元気条例に基づく地域産業振興の取り組みに活用するための利子積立。								
事業の概要(積算根拠等)								
積立金	地域産業振興基金積立金(利子分)							8千円
	(寄附分)							1千円
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 8千円(77,291,344円×0.01%) 寄附金 1千円								

担当課	商工観光課		施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
625,161	605,054		財源内訳				605,054	0
事業の目的・意図								
<p>未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するために設置された『倉吉ふるさと未来づくり基金』にふるさと納税寄附金を財源とした基金積立を行い、この基金を活用し『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生の取組を推進するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>積立金 令和2年度ふるさと納税基金寄附金 605,000千円(件数 23,000件) 基金利子 54千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 605,000千円 倉吉ふるさと未来づくり基金利子 54千円(535,187,457円×0.01%)</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	【一部新規】中心市街地活性化推進事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,843	11,953		財源内訳					11,953
事業の目的・意図								
<p>中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。(第2期計画(令和2年度～令和6年度)の初年度) 【新規】中活協議会タウンマネージャーとは別に、地域おこし協力隊として1名を配置し、商店街の空き家・空き店舗の活用のほか、ポップカルチャーを通じた周辺の賑わいの創出などに取組む。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>報酬(地域おこし協力隊12月分) 1,992千円 職員手当(地域おこし協力隊) 281千円 共済費(地域おこし協力隊) 371千円 旅費 費用弁償(地域おこし協力隊セミナー等研修参加) 176千円 職員普通旅費(事業協議) 313千円 需用費 消耗品費 200千円 公用車燃料費(地域おこし協力隊) 51千円 使用料及び賃借料 公用車借上料(地域おこし協力隊) 212千円 機械借上料(地域おこし協力隊用PC) 198千円 建物借上料(地域おこし協力隊住居) 700千円 負担金補助及び交付金 会議等参加負担金(地域おこし協力隊) 50千円 中心市街地活性化協議会補助金 7,409千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える				
事業名	勤労者福祉						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労働諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10	10		財源内訳					10
事業の目的・意図								
「勤労者・生活者の福祉向上」のため、勤労者福祉及び職場環境の向上を促進するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費（消耗品費） 10千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える																										
事業名	商工総括事業						予算説明書ページ	96																						
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	1 商工総務費																						
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																						
1,346	1,336		財源内訳				16	1,320																						
事業の目的・意図																														
<p>事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工業の振興に関して必要な一般事業費</li> <li>・ 日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター（ジェトロ鳥取）の負担金</li> <li>・ 鳥取県中小企業団体中央会補助金</li> <li>・ 倉吉中小企業相談所補助金（倉吉商工会議所）</li> </ul>																														
事業の概要（積算根拠 等）																														
<p>需用費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消耗品費</td> <td style="text-align: right;">129千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td style="text-align: right;">85千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td style="text-align: right;">25千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">22千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  自動車借上料</td> <td style="text-align: right;">169千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  ジェトロ鳥取運営負担金</td> <td style="text-align: right;">389千円</td> </tr> <tr> <td>  鳥取県中小企業団体中央会補助金</td> <td style="text-align: right;">250千円</td> </tr> <tr> <td>  倉吉中小企業相談所補助金</td> <td style="text-align: right;">267千円</td> </tr> </table>									消耗品費	129千円	燃料費	85千円	修繕料	25千円	役務費		通信運搬費	22千円	使用料及び賃借料		自動車借上料	169千円	負担金補助及び交付金		ジェトロ鳥取運営負担金	389千円	鳥取県中小企業団体中央会補助金	250千円	倉吉中小企業相談所補助金	267千円
消耗品費	129千円																													
燃料費	85千円																													
修繕料	25千円																													
役務費																														
通信運搬費	22千円																													
使用料及び賃借料																														
自動車借上料	169千円																													
負担金補助及び交付金																														
ジェトロ鳥取運営負担金	389千円																													
鳥取県中小企業団体中央会補助金	250千円																													
倉吉中小企業相談所補助金	267千円																													
主な特定財源（名称、金額 等）																														
<p>【その他】 商工関係証明手数料（営業証明手数料） 15千円  寄付金 1千円</p>																														

担当課	商工観光課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	同和対策						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
413	413							413
事業の目的・意図								
<p>会員相互が連携し、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深め、同和問題の解決に取り組む倉吉市人権啓発企業連絡会(会員企業17社)の活動を支援するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>負担金補助及び交付金 倉吉市人権啓発企業連絡会補助金 413千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える				
事業名	【一部新規】商工業振興						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
264	1,264							1,264
事業の目的・意図								
<p>地域産業の活性化や西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展に向け、関係機関との連携・支援を図るもの。 商業街路灯の維持の取組みを支援し、地域産業の振興を図るもの。 【新規】倉吉市で開催される日本商工会議所青年部第38回中国ブロック大会について支援する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>負担金補助及び交付金 西倉吉工業団地共栄会負担金(会員企業24社) 100千円 鳥取県産業振興機構負担金 20千円 鳥取大学振興協力会負担金 15千円 商業街路灯維持費補助金(倉吉地区) 97千円 商業街路灯維持費補助金(関金温泉) 32千円 【新規】商工会議所青年部中国ブロック大会倉吉大会補助金 1,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	企業誘致						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
325,397	79,966		財源内訳				53,625	26,341
事業の目的・意図								
<p>企業立地による雇用の創出、地域経済の活性化の促進を図るため、市内外の企業訪問による企業誘致活動、新設・増設の支援及び工場用地(西倉吉工業団地、テクノパーク灘手)の整備を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費(企業誘致活動) 482千円</li> <li>・需用費 <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費 56千円</li> <li>修繕料(貸工場) 1,000千円</li> </ul> </li> <li>・役務費 <ul style="list-style-type: none"> <li>工業団地草刈等業務手数料 741千円</li> <li>西倉吉工業団地案内看板移設業務手数料 200千円</li> </ul> </li> <li>・負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道事業受益者負担金 263千円</li> <li>企業立地促進補助金(2社) 77,224千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>企業①52,970千円、企業②24,254千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】貸工場用地使用料 3,625千円 若者の定住化促進基金繰入金 50,000千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	地場産業振興						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
845	845		財源内訳					845
事業の目的・意図								
<p>ふるさと産業の保存、活動を支援するため、関係団体に対する補助を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉緋後継者育成事業費補助金 145千円</li> <li>はこた人形保存活動支援事業費補助金 700千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	金融対策						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,603,015	1,369,806		財源内訳				1,366,027	3,779
事業の目的・意図								
<p>市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行うもの。          長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託するもの。          (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末一括償還とする。)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料(制度融資事務委託料) 3,730千円 負担金補助及び交付金 補助金(信用保証料負担軽減補助金) 50千円 貸付金(資金預託) 商工組合中央金庫貸付金 90,000千円 倉吉市短期融資貸付金 11,250千円 中国労働金庫貸付金 150,000千円 特別金融対策資金貸付金 1,114,776千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 商工振興資金貸付金元利収入 1,366,026千円 損失補償金返還金 1千円(信用保証協会が徴収した金額の10%)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	商店街等活性化						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,630	7,650		財源内訳	709				6,941
事業の目的・意図								
<p>商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりをめざすもの。          チャレンジショップ設置運営事業(店舗運営の体験など新規開業に向け支援する。)          にぎわいのある商店街づくり事業費補助金の対象エリアをこれまでの重要伝統的建造物群保存地区、銀座通り及び明倫地区の一部から中心市街地全域に拡大し、空き店舗を活用し新規商業活動を行う者に対し家賃・店舗改装等の一部を補助するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 チャレンジショップ設置運営事務委託料 1,300千円 負担金補助及び交付金 <b>【拡充】</b> にぎわいのある商店街づくり事業費補助金(区域拡大) 6,100千円 中心市街地にぎわい創出事業費補助金 250千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備交付金) 709千円 チャレンジショップ家賃411千円×1/2=205千円 にぎわいのある商店街づくり事業(家賃補助)1,008千円×1/2=504千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	関西事務所運営費						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
751	326		財源内訳					326
事業の目的・意図								
近畿圏において企業誘致し、観光情報の発信、移住定住促進等を行ない、本市と近畿圏とのネットワークづくりを進めるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅費(企業訪問等) 普通旅費 186千円 役務費 通信運搬費 120千円 負担金補助及び交付金 県関西本部共益費負担金 20千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる				
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
308	462		財源内訳					462
事業の目的・意図								
市民、事業者、産学金官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 地域産業振興戦略会議委員報酬 225千円（15人×3回） 旅費 地域産業振興戦略会委員旅費 237千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	市場開拓支援事業						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,054	1,010		財源内訳					1,010
事業の目的・意図								
市内中小企業者の新たな販売ルートを促進し、販売力・競争力をさらに向上させる取り組みを支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 消耗品費 10千円 負担金補助及び交付金 商品等販路開拓支援事業費補助金（5件） 1,000千円 （商談会への参加費用の一部を支援 200千円×5件）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	起業家育成事業						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
336	340		財源内訳					340
事業の目的・意図								
市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費 地域人材講師（8クラス）謝金 40千円 需用費 消耗品費（8クラス）教材 300千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	大谷工業団地再整備事業						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
86,420	93,614	財源内訳					93,614	
事業の目的・意図								
<p>市内企業の事業拡大（工場新・増設）に係る用地を確保することにより、雇用の創出及び地域の活性化を図るもの。</p> <p>企業から斡旋依頼（約14,000㎡）を受けて工場用地を確保するもので、土地取得に向けて用地買収等を行うとともに、発掘調査のための表土撤去を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>役務費</p> <p>不動産鑑定書類作成手数料 44千円</p> <p>立木伐採手数料 252千円</p> <p>委託料（表土撤去） 40,589千円</p> <p>公有財産購入費（用地買収） 46,412千円</p> <p>補償補填及び賠償金（移転補償） 6,317千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	【震災関連】特別金融支援事業						予算説明書ページ	98
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
737,781	585,945	財源内訳				585,945	0	
事業の目的・意図								
<p>平成28年10月の鳥取中部地震により影響を受けた中小企業者等への支援として、貸付を行う金融機関に対する資金預託によって長期・低利の制度融資を実施するもの。※預託は年度当初に行い、年度末一括償還とする。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>貸付金（資金預託） 585,945千円</p> <p>※鳥取県災害等緊急対策資金のうち、鳥取中部地震に係るものについて資金預託を行う。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】商工振興資金貸付金元利収入（鳥取中部地震分） 585,945千円								

担当課	商工観光課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	災害等対策緊急資金						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,976	985		財源内訳		492			493
事業の目的・意図								
災害等により被害を受けた中小企業者等に対し、鳥取県災害等緊急対策資金を活用した際に発生する利子相当額を補助することにより、経営安定を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
負担金補助及び交付金 平成30年7月豪雨災害等緊急対策資金利子補助金 令和2年12月31日までの利子見込額 985千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】平成30年7月豪雨特別金融支援事業補助金 492千円(利子補助額985千円×1/2)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	観光一般						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,097	16,660		財源内訳					16,660
事業の目的・意図								
観光パンフレットや観光PR出展をはじめとする情報発信を積極的に行い、観光振興・観光誘客を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬(会計年度任用職員1名分) 1,669千円								
職員手当(会計年度任用職員1名分) 235千円								
共済費(会計年度任用職員1名分) 319千円								
旅費								
会計年度任用職員通勤手当 51千円								
普通旅費 377千円								
需用費								
消耗品費 285千円								
燃料費 92千円								
印刷製本費(観光パンフレット外) 2,000千円								
役務費(観光パンフレット外送付料) 236千円								
委託料								
カウントセンサー保守委託料 385千円								
倉吉春まつり運営委託料 6,120千円								
(倉吉春まつり運営委託料 2,900千円、清掃業務 821千円、警備業務 2,178千円、公園詰所管理業務 221千円)								
観光案内所運営業務委託料(JR倉吉駅) 4,164千円								
使用料及び賃借料								
自動車借上料 192千円								
コピー機借上料 480千円								
負担金補助及び交付金								
鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務 55千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	まちかどステーション管理						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,700	1,832	財源内訳					1,832	
事業の目的・意図								
まちかどステーション及び倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 修繕料 200千円 委託料 指定管理委託料等 1,632千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	飲食・物販施設管理						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
23,577	25,602	財源内訳			8,300	17,302	0	
事業の目的・意図								
飲食・物販施設(倉吉パークスクエア食彩館)の維持・管理を行うもの。利用者が快適に利用できるよう老朽化した空調機を修繕する。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 消耗品費 40千円 光熱水費 10,960千円 修繕料(一般修繕・積算電力計取替) 1,942千円 手数料 催事室グリストラップ清掃手数料 17千円 排水管洗浄委託料 764千円 委託料 消防用設備警備委託料 119千円 食彩館清掃委託料 2,104千円 建築物定期点検委託料 159千円 自家用電気工作物保安管理 129千円 使用料及び賃借料 トイレ洗浄脱臭器具借上料 40千円 工事請負費 エアコン取替工事(4店舗及び催事室分) 9,328千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】地域活性化事業債 8,300千円(エアコン取替 9,328千円×90%) 【その他】飲食・物販施設使用料 9,500千円 食彩館使用料(光熱費等)等 7,802千円								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】観光施設維持管理事業（関金地区）						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,855	9,717		財源内訳			4,100	20	5,597
事業の目的・意図								
<p>関金地区観光施設の適正な管理運営のため、指定管理者との協定に基づき修繕等を実施するもの。  <b>【新規】</b>湯楽里：寝具（掛け布団）を更新し、宿泊者満足につなげる。  湯命館：修繕が必要な設備を改修し、安心して利用できる環境を整える。  道の駅犬狹：老朽化した空調機を更新し、環境を整え集客を図る。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費  消耗品費  <b>【新規】</b>湯楽里 寝具（掛け布団）他 1,778千円  修繕料  <b>【新規】</b>湯命館 水源井改修、湯楽里 駐車石蓋修繕外 3,000千円  役務費  犬狹 水処理機器維持管理手数料 184千円  委託料  <b>【新規】</b>湯命館 漏水調査業務 99千円  使用料及び賃借料  犬狹・湯楽里AEDリース料 96千円  備品購入費  <b>【新規】</b>道の駅犬狹 空調機更新 4,560千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【地方債】</b>地域活性化事業債 4,100千円（道の駅犬狹 空調機更新 4,560千円×90%）  <b>【その他】</b>指定管理者納付金 20千円（湯命館 10千円・湯楽里 10千円）</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	観光関連団体助成事業						予算説明書ページ	100
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
48,086	49,168		財源内訳	4,929				44,239
事業の目的・意図								
<p>観光客の誘客を図るため、各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信していくもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>負担金補助及び交付金  鳥取中部ふるさと広域連合負担金（DMO） 9,858千円  山陰国際観光協議会負担金 2,606千円  鳥取中部観光推進機構負担金 672千円  県観光連盟負担金 955千円  山陰観光連盟負担金 123千円  全国京都会議負担金 50千円  とっとりコンベンションビューロー運営費負担金 3,641千円  とっとりコンベンションビューロー開催補助金 1,000千円  関金温泉まつり開催費補助金 700千円  倉吉観光マイス協会補助金 29,100千円  コンベンション等誘致支援助成金 463千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【国】</b>地方創生推進交付金 4,929千円（広域連合負担金 9,858千円×1/2）</p>								



担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】地域資源観光活用事業（関金地区）						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,348	9,076		財源内訳	2,248	642			6,186
事業の目的・意図								
<p>関金温泉及び中山間地域への観光客の誘客を行うため、関金地区の温泉や豊かな自然を活用しながら、体験型教育旅行誘致協議会や温泉旅館組合と連携するもの。また、大山をシンボルとして取り組みを続ける大山圏域と連携して地方創生推進交付金を活用し、関金地区の地域ブランディングを図るもの。</p> <p>【新規】関金地区が星空保全地域となったため、関金温泉看板の照明を保全地域の基準に沿って改修するもの。</p> <p>【新規】旧国鉄倉吉線廃線跡周辺にトイレ環境がないため、仮設トイレを設置・管理するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅費（健康と温泉フォーラム）				198千円				
需用費								
【新規】関金温泉看板照明修繕（星空保全地域基準）				484千円				
役務費								
旧国鉄倉吉線廃線跡除草手数料				144千円				
【新規】旧国鉄倉吉線廃線跡仮設トイレ汲取手数料				24千円				
使用料及び賃借料								
【新規】旧国鉄倉吉線廃線跡仮設トイレリース料				118千円				
負担金補助及び交付金								
会議参加負担金（健康と温泉フォーラム）				12千円				
【拡充】大山開山1300年祭実行委員会負担金				4,796千円				
（東大山古道トレッキング 2,000千円、ミニたたらワークショップ 358千円								
大山山麓の謎解き宝探し 950千円、刀剣・たたら関連イベント 100千円								
誘客加速化プロモーション事業 349千円、観光人材養成事業 222千円								
インバウンド受入対策事業 517千円、一般事業 100千円、事務局経費 200千円）								
農村滞在型地域創造事業費補助金（民泊受入農家改修支援）				600千円				
関金温泉活性化事業費補助金（グランドプロジェクト旅館組合支援）				200千円				
農村型体験旅行推進事業費補助金（誘致協議会支援）				2,500千円				
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】地方創生推進交付金				2,248千円（4,496千円×1/2）				
【県】星空保全地域照明対策事業費補助金				242千円（484千円×1/2）				
観光客の心に響く滞在型地域創造事業費補助金				400千円（600千円×2/3）				

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	琴桜記念館運営事業						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,886	5,648		財源内訳					5,648
事業の目的・意図								
<p>本市出身で名誉市民でもある第53代横綱琴櫻に関する貴重な資料を展示している施設の管理運営を行うもの。昨年6月から民間委託を開始。民間のアイデアを活用した効率的・効果的な管理運営を行い集客拡大を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料								
琴桜記念館運営委託料				5,648千円				
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	観光施設維持管理事業						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,211	6,149		財源内訳				745	5,404
事業の目的・意図								
<p>ふるさと物産館・ふるさと工芸館において、地元の菓子・農産物・土産物等の販売、倉吉の伝統工芸品である倉吉緋の展示・実演・販売を行うもの。</p> <p>観光駐車場等（琴桜・赤瓦バス回転広場、琴桜・赤瓦観光駐車場及び明治町、裁判所横、宮川町、鍛冶町、関金観光団地の各観光駐車場）の維持管理を行うもの。</p> <p>エキパル倉吉の管理運営を指定管理者に委託するもの。指定管理者：特定非営利活動法人ふるさと遊誘駅舎館 指定管理期間：令和2年度～令和6年度（5年間）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費</p> <p>消耗品費 57千円</p> <p>光熱水費 498千円 （物産館・工芸館・バス回転広場・宮川町観光駐車場）</p> <p>修繕料 500千円</p> <p>役務費</p> <p>観光駐車場管理他 783千円</p> <p>委託料</p> <p>宮川町観光駐車場外管理業務 615千円</p> <p>観光駐車場警備委託料（お盆及び秋行楽連休） 696千円</p> <p>エキパル倉吉等指定管理料 3,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】観光施設光熱水費（物産館・工芸館水道使用料） 50千円</p> <p>行政財産使用料（ふるさと物産館・倉吉駅前交番電力、給排水使用料他） 695千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,406	11,700		財源内訳	2,000			8,700	1,000
事業の目的・意図								
<p>本市の知名度や交流・関係人口の拡大を図るため、本市に工場を構える世界的フィギュア製造メーカーや地域と連携し、フィギュアやウェブ連動型音楽コンテンツなどポップカルチャーを活用した観光客誘致を行うもの。</p> <p>【新規】市プロモーション映像の制作やひなビタ♪マンホールを活用したPR事業によりさらなる誘客を図るとともに、地域の事業者等で組織するひなビタ♪応援団の活動を支援する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>委託料</p> <p>【新規】「市プロモーション映像」制作委託料 5,000千円</p> <p>ポップカルチャーによる観光客等誘致促進業務（集客イベント開催） 5,200千円</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <p>スタンプラリー付きまんが王国満喫周遊パス事業費負担金 500千円</p> <p>【新規】倉吉ひなビタ♪応援団補助金 1,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】アニメ資源活用誘客促進補助金 2,000千円（4,000千円×1/2）</p> <p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 8,700千円</p>								

担当課	商工観光課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る																										
事業名	地域おこし協力隊による新・湯治推進事業					予算説明書ページ	99																							
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費																						
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																						
3,952	4,000		財源内訳					4,000																						
事業の目的・意図																														
<p>関金温泉国民保養温泉地計画を推進するため地域おこし協力隊を配置し、関金地区の地域資源（自然、歴史、文化など）と温泉を結び付けた滞在プラン提供などを通して、関金温泉への誘客を図るもの。</p>																														
事業の概要（積算根拠 等）																														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報酬（地域おこし協力隊）</td> <td style="text-align: right;">1,992千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当（地域おこし協力隊）</td> <td style="text-align: right;">281千円</td> </tr> <tr> <td>共済費（地域おこし協力隊）</td> <td style="text-align: right;">371千円</td> </tr> <tr> <td>報償費（健康フェア、加工品開発謝金）</td> <td style="text-align: right;">40千円</td> </tr> <tr> <td>需用費（消耗品費、加工品等開発食糧費、燃料費、健康フェア等チラシ印刷製本費）</td> <td style="text-align: right;">328千円</td> </tr> <tr> <td>役務費（携帯電話利用料、ウェルネス体験ツアーモニター体験手数料）</td> <td style="text-align: right;">66千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">使用料及び賃借料</td> </tr> <tr> <td>会場借上料（健康フェア等会場）</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>自動車借上料（地域おこし協力隊公用車）</td> <td style="text-align: right;">212千円</td> </tr> <tr> <td>器具借上料（健康フェア器具等）</td> <td style="text-align: right;">200千円</td> </tr> <tr> <td>建物借上料（地域おこし協力隊住居）</td> <td style="text-align: right;">480千円</td> </tr> </table>									報酬（地域おこし協力隊）	1,992千円	職員手当（地域おこし協力隊）	281千円	共済費（地域おこし協力隊）	371千円	報償費（健康フェア、加工品開発謝金）	40千円	需用費（消耗品費、加工品等開発食糧費、燃料費、健康フェア等チラシ印刷製本費）	328千円	役務費（携帯電話利用料、ウェルネス体験ツアーモニター体験手数料）	66千円	使用料及び賃借料		会場借上料（健康フェア等会場）	30千円	自動車借上料（地域おこし協力隊公用車）	212千円	器具借上料（健康フェア器具等）	200千円	建物借上料（地域おこし協力隊住居）	480千円
報酬（地域おこし協力隊）	1,992千円																													
職員手当（地域おこし協力隊）	281千円																													
共済費（地域おこし協力隊）	371千円																													
報償費（健康フェア、加工品開発謝金）	40千円																													
需用費（消耗品費、加工品等開発食糧費、燃料費、健康フェア等チラシ印刷製本費）	328千円																													
役務費（携帯電話利用料、ウェルネス体験ツアーモニター体験手数料）	66千円																													
使用料及び賃借料																														
会場借上料（健康フェア等会場）	30千円																													
自動車借上料（地域おこし協力隊公用車）	212千円																													
器具借上料（健康フェア器具等）	200千円																													
建物借上料（地域おこし協力隊住居）	480千円																													
主な特定財源（名称、金額 等）																														

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	9	地域づくり支援課	若者の定住化促進基金積立金	1	328	0
〃	〃	2	1	6	10	地域づくり支援課	文化基金積立金	1	2	0
〃	〃	2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	2	4	0
〃	〃	2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援	2	19,827	19,827
〃	〃	2	1	7	4	地域づくり支援課	韓国姉妹都市等交流	3	866	836
〃	〃	2	1	7	5	地域づくり支援課	国際交流	3	3,512	3,352
〃	〃	2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	4	1,346	0
〃	〃	2	1	7	8	地域づくり支援課	倉吉未来中心管理運営委託	4	55,826	50,678
〃	〃	2	1	7	11	地域づくり支援課	【一部新規】文化芸術活動振興	5	2,955	2,955
〃	〃	2	1	7	12	地域づくり支援課	【一部新規】協働のまちづくり	5	8,780	8,780
〃	〃	2	1	7	18	地域づくり支援課	国内交流	6	1,081	477
〃	〃	2	1	7	29	地域づくり支援課	【一部新規】定住対策事業	7	14,508	699
〃	〃	2	1	7	30	地域づくり支援課	若者定住・IJUターン事業	8	6,748	748
〃	〃	2	1	7	33	地域づくり支援課	里見ブランド化推進事業	8	1,249	1,249
〃	〃	2	1	7	42	地域づくり支援課	【一部新規】集落支援員活用事業	9	17,151	17,151
〃	〃	2	1	7	43	地域づくり支援課	文化活動センター	9	7,799	7,299
〃	〃	2	1	7	51	地域づくり支援課	【一部新規】スポーツ活動振興	10	16,568	2,568
〃	〃	2	1	7	52	地域づくり支援課	【新規】東京2020オリンピック聖火リレー事業	10	1,994	994
〃	〃	2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	11	26,287	26,278
〃	〃	2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	11	3,682	0
〃	〃	2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	12	41,900	0
〃	〃	2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	12	2,737	2,301
							合計		235,150	146,192

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	若者の定住化促進基金積立金						予算説明書ページ	42
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
337	328		財源内訳				328	0
事業の目的・意図								
若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。（保育所運営、企業誘致等に活用）								
事業の概要（積算根拠 等）								
若者の定住化促進基金積立金 328千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】若者の定住化促進基金利子 327千円（737,168千円×0.01%） （50,000千円×0.506%） 若者の定住化促進基金寄附金 1千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	文化基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	2		財源内訳				2	0
事業の目的・意図								
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金、文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
文化基金積立金 2千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】文化基金利子 1千円（3,444,148円×0.010%） 文化基金寄附金1千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緑を守り育てる基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5	4	財源内訳				4	0	
事業の目的・意図								
緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。(緑を守り育てる事業に活用)								
事業の概要(積算根拠等)								
緑を守り育てる基金積立金 4千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 緑を守り育てる基金利子 3千円 (29,041,455円×0.01%) 緑を守り育てる基金寄附金 1千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	元気の出る地域づくり支援						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
19,827	19,827	財源内訳					19,827	
事業の目的・意図								
住民自らの参画による地域の活性化を図るため、地域の特色を生かした取り組み及び安全で住みよい地域社会の実現に向けた取り組みに対して、各地区振興協議会に、それぞれ1,524千円を上限として交付金を交付するもの。 【主な事業内容】環境整備関係事業(清掃活動、草刈、樹木整備等)、文化関係事業(文化祭、作品展、芸能発表等、郷土芸能保存活動)、健康・スポーツ関連事業(運動会、スポーツ教室、健康講座等)、福祉関係事業(高齢者交流等)、地域安全活動事業(見守り、防犯、防災関連等)など。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 15千円 負担金補助及び交付金 19,812千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 1,524千円×13地区								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める				
事業名	韓国姉妹都市等交流						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,633	866	財源内訳				30	836	
事業の目的・意図								
<p>韓国姉妹都市羅州市との継続的な青少年や市民による交流事業を行うことで、国際感覚を見につけた人材育成を図るとともに交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。</p> <p>昨年度は、国際情勢により羅州市との交流事業が中断することになったが、再開にむけ受入事業の準備を進める。</p> <p>・青少年日韓交流事業(受入事業)、市民交流事業(受入事業)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費	140千円							
通訳謝金	40千円							
ホームステイ先謝金	100千円							
旅費	103千円							
需用費	515千円							
消耗品費	79千円							
食糧費	436千円							
役務費	87千円							
手数料	79千円							
保険料	8千円							
使用料及び賃借料	21千円							
入場料	21千円							
【その他】青少年日韓交流事業参加者負担金 30千円(@3,000円×10人)								

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める				
事業名	国際交流						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,237	3,512	財源内訳				160	3,352	
事業の目的・意図								
<p>韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内教育機関への派遣による異文化理解学習の支援等を行うもの。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬(国際交流員)	2,535千円							
職員手当等(国際交流員)	357千円							
共済費(社会保険料)	480千円							
報償費(講師謝金)	5千円							
旅費	82千円							
費用弁償	31千円							
通勤手当(国際交流員)	51千円							
需用費(消耗品費)	50千円							
負担金補助及び交付金	3千円							
中部地区日韓親善協会	3千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】韓国語講座受講料 160千円(@2,000円×80人)								

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緑を守り育てる						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,346	1,346		財源内訳				1,346	0
事業の目的・意図								
<p>緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り育て後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。 保存樹・保存林の保全を行う。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>報酬 45千円          緑を守り育てる審議会委員報酬 45千円(5千円×9人×1回)          報償費 582千円          緑を守り育てる事業啓発活動講師謝金 12千円(6千円×1人×2回)          保存樹・保存林管理謝金 570千円(保存樹5千円×52件、保存林10千円×31件)          需用費 160千円          保存樹・保存林看板修繕(5箇所)          役務費 159千円          保存樹・保存林診断手数料(5箇所)          負担金補助及び交付金 400千円          保存樹・保存林保全補助金(補助率2/3) 400千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 1,346千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	倉吉未来中心管理運営委託						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
55,319	55,826		財源内訳				5,148	50,678
事業の目的・意図								
<p>県立倉吉未来中心の管理運営について、施設の効率的かつ適切な運営ができるよう指定管理者による管理運営が行われる。その管理運営費を県と中部市町が2:1ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。          ・委託先：公益財団法人鳥取県文化振興財団(県立倉吉未来中心指定管理者)          ・委託期間：令和元年度～令和5年度(5年間)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>委託料 55,826千円          倉吉未来中心管理運営委託料 55,826千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】倉吉未来中心管理運営負担金 5,148千円          中部市町負担額55,826千円のうち「倉吉未来中心管理運営費の負担に関する協定書」に基づく中部4町負担合計 5,148,089円          (内訳) ・三朝町 691,627円 ・湯梨浜町 1,481,740円          ・琴浦町 1,607,985円 ・北栄町 1,366,737円</p>								



担当課	地域づくり支援課		施策		21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する			
事業名	【一部新規】文化芸術活動振興					予算説明書ページ	43	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,455	2,955		財源内訳					2,955
事業の目的・意図								
文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 1,600千円 倉吉天女音楽祭委託料 1,600千円 負担金補助及び交付金 1,355千円 倉吉打吹太鼓振興会補助金 660千円 【新規】県民による第九倉吉公演事業補助金 500千円 関金御幸行列保存会補助金 50千円 倉吉文化団体協議会補助金 145千円 (アザレア音楽祭、連合展)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課		施策		【戦略】25 自ら志を持ち、アイデアを実現し地域に貢献できる人財を育成する			
事業名	【一部新規】協働のまちづくり					予算説明書ページ	43	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,589	8,780		財源内訳					8,780
事業の目的・意図								
まちづくり等に関する市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 297千円 使用料及び賃借料 723千円 負担金補助及び交付金 7,760千円 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 【新規】SUN-IN未来ウオーク運営補助金 500千円 倉吉打吹まつり実行委員会補助金 4,500千円 【拡充】倉吉ばえん祭開催費補助金 2,500千円 倉吉市協働のまちづくり活動助成事業交付金 250千円 (100千円×新規1団体 50千円×継続3団体)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める																																																																												
事業名	国内交流						予算説明書ページ	43																																																																								
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費																																																																								
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																								
704	1,081		財源内訳				604	477																																																																								
事業の目的・意図																																																																																
国内交流都市（千葉県松戸市）との間で、小学生相互交流を継続的に行いながら地域間交流を推進する。相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。 ・夏休み小学生交流（派遣事業）																																																																																
事業の概要（積算根拠 等）																																																																																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">旅費</td> <td style="width: 15%;">201千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>費用弁償</td> <td>63千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>138千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>需用費（消耗品費）</td> <td>46千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>834千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>15千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>809千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>10千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>									旅費	201千円								費用弁償	63千円								普通旅費	138千円								需用費（消耗品費）	46千円								役務費	834千円								通信運搬費	15千円								手数料	809千円								保険料	10千円							
旅費	201千円																																																																															
費用弁償	63千円																																																																															
普通旅費	138千円																																																																															
需用費（消耗品費）	46千円																																																																															
役務費	834千円																																																																															
通信運搬費	15千円																																																																															
手数料	809千円																																																																															
保険料	10千円																																																																															
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">【その他】夏休み小学生交流参加者負担金</td> <td style="width: 15%;">195千円</td> <td style="width: 15%;">(@15,000円×13人)</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>倉吉市教育振興基金繰入金</td> <td>409千円</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>									【その他】夏休み小学生交流参加者負担金	195千円	(@15,000円×13人)							倉吉市教育振興基金繰入金	409千円																																																													
【その他】夏休み小学生交流参加者負担金	195千円	(@15,000円×13人)																																																																														
倉吉市教育振興基金繰入金	409千円																																																																															

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める												
事業名	【一部新規】定住対策事業						予算説明書ページ	43								
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
10,708	14,508		財源内訳		8,809		5,000	699								
事業の目的・意図																
<p>移住者の住宅取得に対し経費の一部支援を行うことで経済的負担を軽減し、移住者と地域住民の交流、移住定住に取り組む民間団体との情報共有や連携により、移住者がいち早く地域に定住できるよう支援する。</p> <p>また、首都圏の人口一極集中及び地域の担い手不足の解消を図るための助成を行う。</p> <p>【新規】空き家対策については、とっとり空き家利活用協議会と連携又は改修費の一部補助を行うことで、空き家の利活用を促進していく。</p>																
事業の概要(積算根拠等)																
<p>需用費 20千円 負担金及び交付金 14,488千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新規】とっとり空き家利活用協議会負担金 70千円</li> <li>・倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 5,200千円 県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援するもの。</li> <li>①新築住宅の建築費用の5%(2人以上の世帯:上限100万円、単身世帯:上限50万円) 100万円×4件</li> <li>②新築(単身)又は中古住宅を購入費用の5%(上限50万円) 500千円×1件</li> <li>③中古住宅の改修費用の10%(上限35万円) 350千円×2件</li> <li>・移住定住推進活動費補助金 1,668千円 移住定住推進に取り組む民間団体を支援し、移住者の増加、アフターフォローを図るもの。</li> <li>・【新規】空き家利活用流通促進事業費補助金 900千円 空き家となっている住宅に対する改修費を補助し、空き家バンク等の登録を促進するもの。 450千円×2件=900千円</li> <li>・倉吉市定住希望者受け入れ支援事業交付金 100千円 定住希望者を受け入れる地域住民との交流を促進し、定住の円滑化、地域の活性化を図るもの。 20千円×5団体=100千円</li> <li>・倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 300千円 35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンク購入時の経費を支援するもの。 150千円×2件=300千円</li> <li>・賃貸物件家財処分費助成金 200千円 空き家バンク登録(賃貸物件)に係る家財処分費 200千円×1件=200千円</li> <li>・賃貸物件家賃等助成金 50千円 空き家バンク登録の賃貸物件に入居した、県外からの移住者への家賃補助 50千円×1件=50千円</li> <li>・移住就業支援事業交付金 6,000千円 首都圏の人口一極集中及び地方の担い手不足の解消を図るもの。1,000千円×6人=6,000千円</li> </ul>																
主な特定財源(名称、金額等)																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">【県】鳥取県移住定住推進交付金(1/2)</td> <td style="text-align: right;">3,709千円</td> </tr> <tr> <td>【県】空き家利活用促進事業費補助金(2/3)</td> <td style="text-align: right;">600千円</td> </tr> <tr> <td>【県】移住就業支援事業交付金(3/4)</td> <td style="text-align: right;">4,500千円</td> </tr> <tr> <td>【その他】若者の定住化促進基金繰入金</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> </table>									【県】鳥取県移住定住推進交付金(1/2)	3,709千円	【県】空き家利活用促進事業費補助金(2/3)	600千円	【県】移住就業支援事業交付金(3/4)	4,500千円	【その他】若者の定住化促進基金繰入金	5,000千円
【県】鳥取県移住定住推進交付金(1/2)	3,709千円															
【県】空き家利活用促進事業費補助金(2/3)	600千円															
【県】移住就業支援事業交付金(3/4)	4,500千円															
【その他】若者の定住化促進基金繰入金	5,000千円															

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める				
事業名	若者定住・IJUターン事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,573	6,748		財源内訳		1,000		5,000	748
事業の目的・意図								
<p>移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行い、また定住自立圏が連携することにより人口増加を図っていく。また、専任相談員の配置、県外での相談会への参加、地域で婚活に取り組む団体への活動支援を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>移住定住相談員（2人） ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を雇用  ・報酬 3,191千円（@132,929円×2人×12月）  ・職員手当等 450千円（@132,929円×1.69×2人）  ・共済費 610千円（@301,895円×2人）  ※移住定住相談員（2人） ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を雇用  ・旅費 1,593千円  鳥取県主催相談会 15回（大阪・東京：BIG及びフェア相談会4回、鳥取来楽暮カフェ10回、休日相談会1回）  団体主催相談会 2回（大阪：ふるさと帰帰フェア1回、中国四国フェア1回）  ・需用費 316千円  負担金補助及び交付金 588千円  ・団体主催の移住定住相談会負担金 88千円  ・広域連携婚活事業費負担金（1市4町均等割） 200千円  中部1市4町が連携し、スケールメリットを生かした婚活事業（セミナー・イベント）を開催するもの。  ・出会い結び合い事業費補助金 300千円  地域住民が主体となって行う婚活事業への補助 100千円×3団体＝300千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】鳥取県移住定住推進交付金（1/2）				1,000千円				
【その他】若者の定住化促進基金繰入金				5,000千円				

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	里見ブランド化推進事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,243	1,249		財源内訳					1,249
事業の目的・意図								
<p>「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていくもの。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>旅費（普通旅費） 249千円  負担金補助及び交付金 1,000千円  関金子供歌舞伎保存会補助金 200千円  倉吉せきがね里見まつり実施委員会補助金 800千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	【一部新規】集落支援員活用事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,991	17,151		財源内訳					17,151
事業の目的・意図								
<p>地域が抱える課題の解決や活性化に向け、各地域の実情に応じた取り組みを支援するため集落支援員を配置する。6地区（上北条、明倫、灘手、社、【新規】高城、小鴨）から配置要望があり、必要性が認められるため、配置をし取り組みの支援を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 11,952千円  配置地区（上北条、明倫、灘手、社、【新規】高城、小鴨） 計6地区  職員手当等 1,684千円  共済費 2,271千円  旅費 591千円  需用費 360千円  役務費 9千円  使用料及び賃借料 144千円  備品購入費 140千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域づくり支援課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	文化活動センター						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,609	7,799		財源内訳			500		7,299
事業の目的・意図								
<p>倉吉市文化活動センターについて、施設の効率的かつ適切な運営を図るため指定管理者による管理運営を行い、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。また、利用環境向上のため所要の整備を行うもの。  指定管理者：倉吉文化団体協議会  指定管理期間：令和元年度～令和5年度（5年間）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 958千円  修繕費 958千円  緊急修繕料 300千円  2階第1研修室空調機修繕 658千円  委託料 6,841千円  特殊建築物定期点検委託料 291千円  倉吉市文化活動センター指定管理委託料 6,550千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】地域活性化事業債 500千円（658千円×0.9）								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【一部新規】スポーツ活動振興						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,089	16,568		財源内訳				14,000	2,568
事業の目的・意図								
<p>東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ並びに各種スポーツイベントによる地域振興、スポーツをきっかけとした市民と競技者並びに来場者等との交流人口の拡大を図るとともに、スポーツコンベンションの誘致と大規模スポーツ大会の開催を支援する。</p> <p>また、ワールドマスターズゲームズ2021関西自転車競技開催に向けた具体的準備を進めるとともに機運の醸成を図る。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>需用費 10千円 (ガイナレ鳥取ホームタウンディ)</p> <p>役務費 11千円 (ボルダリングユース日本選手権)</p> <p>使用料及び賃借料 24千円 (ガイナレ鳥取ホームタウンディ、ボルダリングユース日本選手権)</p> <p>負担金補助及び交付金 16,523千円</p> <p>東京オリ・パラキャンプ実施委員会負担金 1,484千円</p> <p>【拡充】WMG2021関西自転車競技実行委員会負担金 14,209千円</p> <p>大規模スポーツ大会開催費補助金 830千円</p> <p>TKYボーイズトーナメント【野球】 200千円</p> <p>里見忠義公・里見八賢士顕彰剣道大会 100千円</p> <p>ボルダリングユース日本選手権 200千円</p> <p>【新規】クライミング・ジャパンツアー開催費補助金 330千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 14,000千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る				
事業名	【新規】東京2020オリンピック聖火リレー事業						予算説明書ページ	43
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	1,994		財源内訳				1,000	994
事業の目的・意図								
<p>平和や希望の象徴とされる東京2020オリンピック聖火リレーが安全に開催されるよう必要な対策を行うとともに、機運醸成を図っていくもの。</p> <p>倉吉市聖火リレー実施日 令和2年5月22日(金)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>需用費 318千円</p> <p>消耗品費 144千円</p> <p>印刷製本費 174千円</p> <p>役務費(手数料) 71千円</p> <p>使用料及び賃借料 433千円</p> <p>会場使用料 2千円</p> <p>器具借上料 431千円</p> <p>委託料 22千円</p> <p>負担金補助及び交付金 1,150千円</p> <p>東京2020オリンピック聖火リレー鳥取県実行委員会負担金 1,150千円(警備経費の1/2額)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,000千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	自治公民館活動推進						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,154	26,287		財源内訳				9	26,278
事業の目的・意図								
自治公民館活動を推進するため、自治公民館のコミュニティ活動・施設整備の維持向上を目的として、自治公民館、自治公民館連合会に対する市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費 19,220千円 自治公民館・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 行政施策を自治公民館組織を通して行う中で、自治公民館及び地区自治公民館協議会に対し報償金を支払うもの。 ・自治公民館市民協働活動支援金 15,449千円 (世帯割 11,065千円、世帯数別階層区分割 4,384千円) ・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,771千円 (均等割 1,625千円、世帯数別階層区分割 1,623千円、館数割 523千円) 負担金補助及び交付金 7,067千円 自治公民館連合会補助金 3,684千円 自治公民館長で組織する倉吉市自治公民館連合会に対し交付するもの。 ・運営費補助 1,264千円(自治連が企画し、運営し及び実施する公益的事業の実施に要する経費) ・行事災害保険料補助 2,420千円(自治連が加入する自治公民館活動行事災害保険に要する経費) 自治公民館施設整備費補助金 3,383千円 地域住民の活動拠点となる自治公民館施設を整備する自治公民館に対し交付するもの。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】認可地縁団体証明書交付手数料 9千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる				
事業名	交通災害共済加入促進						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,020	3,682		財源内訳				3,682	0
事業の目的・意図								
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行う。 【参考:加入実績】R1 加入世帯数 17,685 世帯 H30 加入世帯数 17,837 世帯 加入者数 21,898 人 加入者数 21,908 人 加入率 46.6 % 加入率 46.3 %								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬 279千円 会計年度任用職員報酬 139,006円×1人×2月(R2年4月、R3年3月)≒279千円 共済費 54千円 社会保険料 26,519円×1人×2月(R2年4月、R3年3月)≒54千円 報償費 2,024千円 加入促進報償金(個人加入を除く)世帯割:20円×18,000世帯=360千円・加入者割80円×20,800人=1,664千円 旅費 9千円 通勤手当 4,200円×1人×2月(R2年4月、R3年3月)≒9千円 需用費 227千円 役務費 336千円 委託料 561千円 交通災害共済加入申込書作成業務委託料 加入申込書等印刷費 561千円 使用料及び賃借料 192千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
(ふるさと広域連合より)								
【その他】交通災害共済加入促進費 5,200千円(250円×20,800人=5,200千円)								
交通災害共済加入者証等印刷代金 561千円 うち3,682千円充当								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる				
事業名	コミュニティ推進事業						予算説明書ページ	49
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
38,700	41,900		財源内訳				41,900	0
事業の目的・意図								
<p>自治公民館などのコミュニティ組織が活動の推進を図るために活用する、一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の申請受付及び助成金の交付事務を行うもの。</p> <p>○一般コミュニティ助成          助成対象事業…コミュニティ活動に必要な備品          助成額…100万円から250万円まで</p> <p>○コミュニティセンター助成          助成対象事業…コミュニティセンターの建設又は修繕に要する経費、それに付随する必要備品          助成額…助成対象事業費の5分の3以内に相当する額。ただし1,500万円を限度</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>負担金補助及び交付金 41,900千円</p> <p>○一般コミュニティ助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郡家自治公民館 2,500千円（神輿修繕）</li> <li>・別所自治公民館 2,400千円（除雪機等整備）</li> <li>・小田自治公民館 2,500千円（除雪機等整備）</li> <li>・オヶ崎自治公民館 1,100千円（除雪機等整備）</li> <li>・不入岡自治公民館 1,400千円（ノートパソコン等整備）</li> <li>・丸山町自治公民館 1,300千円（除雪機等整備）</li> <li>・秋喜新町自治公民館 1,600千円（防犯灯等整備）</li> </ul> <p>○コミュニティセンター助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海田東町自治公民館 14,100千円（集会所建設・備品整備）</li> <li>・福庭自治公民館 15,000千円（集会所建設）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般財団法人自治総合センター助成金（10/10） 41,900千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る				
事業名	消費者行政推進事業						予算説明書ページ	48
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,241	2,737		財源内訳		436			2,301
事業の目的・意図								
<p>消費者の安全確保のため、鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部1市4町で消費生活相談業務を実施する。あわせて、消費者トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発活動にも取り組み、安全な消費生活を営むことができる環境の実現に寄与する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>旅費 96千円          消費者行政職員研修（2泊3日） 96千円（96,000円×1人×1回）</p> <p>需用費 166千円          消費者教育用ハンドブック作製 156千円（160円×910部+10,000円（名入れ）          （小学生4年生460部・中学生1年生450部）</p> <p>消耗品 10千円</p> <p>役務費 113千円          消費者行政職員研修受講料 3千円          消費者啓発出前講座講師謝金 110千円（11千円×10回）</p> <p>備品購入費 71千円          悪質電話勧誘被害防止装置購入費 71千円（14,080円×5台）</p> <p>負担金補助及び交付金 2,291千円          消費生活相談業務共同化負担金          （中部ふるさと広域連合負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】鳥取県市町村消費者行政強化交付金（10/10） 436千円 対象経費：旅費、需用費、役務費、備品購入費								



令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	1	2	0
〃	〃	2	1	6	35	農林課	森林環境整備基金積立金	1	29,774	29,774
〃	〃	6	1	2	2	農林課	【一部新規】農林行政対策	2	3,828	2,912
〃	〃	6	1	2	4	農林課	【一部新規】久米農村広場維持管理	2	1,579	1,579
〃	〃	6	1	2	6	農林課	【一部新規】農村環境改善センター管理	3	9,157	5,957
〃	〃	6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	3	661	661
〃	〃	6	1	3	7	農林課	【一部新規】健康農園維持管理	4	829	560
〃	〃	6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	4	11,200	11,200
〃	〃	6	1	3	11	農林課	農業関係資金利子補助事業	5	19	10
〃	〃	6	1	3	14	農林課	農地を守る直接支払	5	107,201	30,471
〃	〃	6	1	3	15	農林課	地産地消推進	6	962	962
〃	〃	6	1	3	19	農林課	特産品生産振興対策事業	6	889	889
〃	〃	6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	7	8,285	300
〃	〃	6	1	3	31	農林課	【一部新規】小規模零細地域営農確立促進対策	7	12,527	5,502
〃	〃	6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	8	15,270	5,091
〃	〃	6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	8	990	330
〃	〃	6	1	3	38	農林課	鳥獣被害総合対策事業	9	22,551	10,990
〃	〃	6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	10	6,000	0
〃	〃	6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	10	18,750	0
〃	〃	6	1	3	49	農林課	がんばる農家プラン事業	11	10,500	3,500
〃	〃	6	1	3	53	農林課	【新規】集落営農体制強化支援事業	11	18,099	6,033
〃	〃	6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	12	8,264	0
〃	〃	6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	12	8,200	2,734
〃	〃	6	1	3	59	農林課	人・農地問題解決加速化支援事業	13	140	0
〃	〃	6	1	3	60	農林課	鳥取柿ぶどう等生産振興事業	13	874	12
〃	〃	6	1	3	62	農林課	薬用作物等生産振興対策事業	14	1,812	1,062
〃	〃	6	1	3	64	農林課	【一部新規】園芸産地活力増進事業	14	6,622	2,208
〃	〃	6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	15	600	600
〃	〃	6	1	3	77	農林課	園芸産地継承システムづくり支援事業	15	1,000	500
〃	〃	6	1	3	79	農林課	もうかる6次化・農商工連携支援事業	16	14,000	3,500
〃	〃	6	1	3	82	農林課	【新規】鳥取の花いきいき総合戦略事業	16	250	84

〃	〃	6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	17	243	243
〃	〃	6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	18	1,768	1,768
〃	〃	6	1	4	4	農林課	優良雌子牛購入資金貸付	19	1,815	1,215
〃	〃	6	1	4	13	農林課	鳥取和牛振興総合対策事業	19	23,400	800
〃	〃	6	1	5	1	農林課	【一部新規】土地改良	20	240,314	16,871
〃	〃	6	1	5	13	農林課	農業農村整備事業	21	21,000	8,400
〃	〃	6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支払交付金事業	21	5,407	1,278
〃	〃	6	1	5	20	農林課	【一部新規】多面的機能支払交付金事業	22	139,746	35,033
〃	〃	6	1	6	1	農林課	【一部新規】農道維持管理	23	43,270	39,774
〃	〃	6	2	1	2	農林課	林業行政対策	23	115	115
〃	〃	6	2	2	1	農林課	林業経営改善	24	416	416
〃	〃	6	2	2	2	農林課	林道維持管理	24	12,346	8,346
〃	〃	6	2	2	3	農林課	森林基幹道整備	25	9,117	917
〃	〃	6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	25	400	200
〃	〃	6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	26	564	564
〃	〃	6	2	2	8	農林課	造林	27	17,625	128
〃	〃	6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	28	15,847	840
〃	〃	6	2	2	12	農林課	緊急間伐	28	3,000	3,000
〃	〃	6	2	2	28	農林課	きのこ王国鳥取推進事業	29	3,052	685
〃	〃	6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	29	165	165
〃	〃	6	2	3	1	農林課	市行造林	30	4,500	0
〃	〃	6	3	1	4	農林課	漁業研修事業	30	2,410	262
〃	〃	11	1	1	1	農林課	【一部新規】農林水産業補助災害復旧	31	61,000	431
〃	〃	11	1	2	1	農林課	農林水産業単独災害復旧	31	10,000	4,500
							合計		938,355	253,372

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	ふるさと農村活性化基金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	2		財源内訳				2	0
事業の目的・意図								
<p>基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備の提供等に必要な経費として支援するためのもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>積立金 ふるさと農村活性化基金積立金  基金利子 17,971,184円×0.010%=2千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】ふるさと農村活性化基金利子 2千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林環境整備基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	29,774		財源内訳					29,774
事業の目的・意図								
<p>平成30年5月に成立した「森林経営管理法」が平成31年4月1日に施行され、新たな森林経営管理システムを支える財源として令和元年度から譲与が始まった森林環境譲与税を受け入れるための基金を設置し積立を行うもの。</p>								
事業の概要（算出根拠等）								
<p>森林環境譲与税が森林整備等の法令で定められた用途に充てられたことを明確にするため基金を設置し、事業の執行と財源の管理を行う。</p> <p>積立金 森林環境整備基金積立金 29,774千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	【一部新規】農林行政対策						予算説明書ページ	86
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,190	3,828		財源内訳				916	2,912
事業の目的・意図								
農林水産業の振興を図るための事務的経常経費及び倉吉市農林振興協議会、倉吉地区農業士会、倉吉市農業再生協議会（事務費）にかかる経費を支出するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
倉吉市農林振興協議会委員報酬 5千円×12人×2回=120千円 会計年度任用職員報酬・期末手当・社会保険料・通勤手当 1名 948千円 経常経費 旅費 極実スイカ販売キャンペーン（市長／東京）・IJU相談会（大阪）等 196千円 需用費 消耗品・公用車ガソリン代・公用車修繕・【新規】譲渡施設修繕等 2,159千円 使用料及び賃借料 公用車借上料・複写機借上料 312千円 倉吉地区農業士会負担金 63千円 倉吉市農業再生協議会事務費負担金 30千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】倉吉水耕栽培施設建物総合共済分担金 87千円 倉吉市農業再生協議会負担金 829千円								

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】久米農村広場維持管理						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
148	1,579		財源内訳					1,579
事業の目的・意図								
農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図り、以て農業の振興に資するため設置した農村広場の維持管理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
指定管理料（令和元年度から令和5年度 5年間） 148千円 【新規】久米農村広場屋根付ベンチ修繕 1,431千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】農村環境改善センター管理						予算説明書ページ	86
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,819	9,157		財源内訳			3,200		5,957
事業の目的・意図								
農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図ることを目的に設置された農村環境改善センターの管理運営を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【新規】指定管理候補者選定委員会委員報酬 30千円            建築基準法第12条第4号に基づく建築設備の点検 132千円            【新規】指定管理導入以前の雨漏りによる天井シミ修繕料 385千円            指定管理料(平成30年度から令和3年度 3年間) 4,991千円            【新規】体育館LED照明取替工事 3,619千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 地域活性化事業債 体育館LED照明取替工事 市負担分 3,619千円×90% 3,200千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	特定野菜等価格安定対策						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
803	661		財源内訳					661
事業の目的・意図								
野菜価格が著しく低落し保障基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付し経営に及ぼす影響の緩和を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 629千円(県:50%、市:15%、全農とっとり:10%、農協:25%)            ・春ねぎ(4~6月出荷) 3,218,400円×15%=483千円            ・夏秋きゅうり(7~9月出荷) 485,240円×15%=73千円            ・夏秋きゅうり(10~11月出荷) 486,960円×15%=73千円</p> <p>特定野菜等供給産地育成価格差補給金 32千円            重要特定以外:県10/30、市3/30、全農とっとり2/30、農協5/30            重要特定及び指定:県10/40、市3/40、全農とっとり2/40、農協5/40            ・特定野菜(ブロッコリー、メロン、ちんげんさい、夏ねぎ)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】健康農園維持管理						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
704	829		財源内訳				269	560
事業の目的・意図								
野菜や花き等を栽培して自然と触れ合うとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2ヶ所設置し、農園の運営・維持管理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
倉吉健康農園維持管理(倉吉健康農園<区画数127>・関金健康農園<区画数33>) <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 20千円</li> <li>・光熱水費 35千円</li> <li>・修繕料(区画割用プレート修繕) 60千円</li> <li>・【新規】修繕料(倉吉市健康農園取水口修繕) 226千円</li> <li>・農園草刈り 98千円</li> <li>・関金健康農園管理委託料 72千円</li> <li>・土地借上料 倉吉健康農園 263千円・関金健康農園 45千円</li> <li>・機械借上料(管理機1台) 10千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】健康農園入園料 269千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	担い手規模拡大促進事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,120	11,200		財源内訳					11,200
事業の目的・意図								
認定農業者等が農業振興地域内にある農地について3年以上の賃貸借権設定を行った場合、対象農地面積10a当たり新規は8,000円、更新は4,000円を交付するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
対象面積 [新規] 8,000a(80ha) × 8千円/10a = 6,400千円 [更新] 12,000a(120ha) × 4千円/10a = 4,800千円 (市町村創生交付金対象)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業関係資金利子補助事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5	19		財源内訳		9			10
事業の目的・意図								
認定農業者が効率的・安定的な経営を目指すため又は、雪害等で被災した農業施設等を復旧するために農業資金を借り受けた場合において、当該農業者の利子負担を軽減し、農家の経営安定を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>農業経営基盤強化資金利子補助金 3千円  雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 16千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 農業経営基盤強化資金利子補助金（1/2） 2,196円×1/2≒1千円  【県】 雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金（1/2） 15,172円×1/2≒8千円</p>								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農地を守る直接支払						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100,550	107,201		財源内訳		76,730			30,471
事業の目的・意図								
令和2年度から令和6年度までの5年間（第5期対策）にわたり耕作放棄地を出さないことを条件に、農地の生産条件・面積に応じた交付金を交付するもの。 集落協定数 50協定								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>○推進事業費（事務費） 800千円  ○農地を守る直接支払交付金（端数調整有） 106,401千円  【知事特認地域】  急傾斜（田）17,733.18a×21,000円／10a≒37,240千円  緩傾斜（田）8,842.18a×8,000円／10a≒7,074千円  【通常地域】  急傾斜（田）20,782.38a×21,000円／10a≒43,643千円  緩傾斜（田）16,621.42a×8,000円／10a≒13,298千円  【新規】【加算措置】  集落機能強化加算 5,880.70a×3,000円／10a≒1,765千円  生産性・付加価値向上加算 5,638.82a×6,000円／10a≒3,384千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 鳥取県農地を守る直接支払交付金等  ・推進交付金 800千円（対象経費800千円 交付率 県10/10）  ・直接支払交付金 75,930千円  （対象経費99,743千円 交付率 知事特認地域：県2/3 市1/3 通常地域：県3/4 市1/4）</p>								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	地産地消推進						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
911	962							962
事業の目的・意図								
地産地消の推進を図るため、市地産地消推進協議会の開催及び定住自立圏にかかる事業、中部発！食のみやこフェスティバルの市負担金の支出を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>市地産地消推進協議会委員報酬 40千円  定住自立圏にかかる推進協議会委員報酬 48千円  中部発！食のみやこフェスティバル負担金 874千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	特産品生産振興対策事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
882	889							889
事業の目的・意図								
梨・ぶどう・かきを対象とする果樹共済、収入保険への加入を促進することにより、経営の安定と特産品の生産振興を支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>果樹共済加入掛金補助金 443千円（補助率2/10）  （梨75戸、柿3戸 見込）</p> <p>収入保険掛金補助金（果樹共済相当部分） 446千円  （収入保険加入見込農家 49戸 見込）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								



担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	鳥取梨生産振興事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,498	8,285		財源内訳		7,985			300
事業の目的・意図								
「新甘泉」「秋甘泉」「王秋」をはじめとした梨新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、ジョイント栽培の推進と苗木の安定供給などの対策を実施することにより、鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
鳥取梨生産振興事業費補助金 8,285千円 気象災害に強い施設整備事業 230千円 ・防災網棚への掛け替え(県1/2) 460千円 × 1/2 = 230千円 「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業 8,055千円 ・生産基盤整備対策:新植・全面改植(県2/3) 1,200千円 × 2/3 = 800千円 ・生産基盤整備対策:果樹棚、灌水施設、網掛け施設等(県1/2) 11,210千円 × 1/2 = 5,605千円 ・育成促進対策:新植・全面改植に伴う管理費(県1/2、市1/2) 600千円 × 10/10 = 600千円 ・低コスト体制強化:乗用モア(県1/3) 3,150千円 × 1/3 = 1,050千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 7,985千円 気象災害に強い施設整備事業 230千円 「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業 7,755千円 ・生産基盤整備対策(県2/3) 1,200千円 × 2/3 = 800千円 ・生産基盤整備対策(県1/2) 11,210千円 × 1/2 = 5,605千円 ・育成促進対策(県1/2) 600千円 × 1/2 = 300千円 ・低コスト体制強化(県1/3) 3,150千円 × 1/3 = 1,050千円								

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】小規模零細地域営農確立促進対策						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,476	12,527		財源内訳				7,025	5,502
事業の目的・意図								
倉吉水耕栽培施設の保守点検、維持管理、修繕等に係る必要経費及び第2フルーピア高城防除用導水管埋設に伴う土地借上料の支出を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
倉吉水耕栽培施設 【新規】トマト選別・計測制御・データ処理装置修繕料 12,000千円 通信運搬費(電話使用料) 180千円 手数料(浄化槽検査・保守・清掃) 64千円 電気保安業務委託 275千円 第2フルーピア高城防除用導水管埋設 土地借上料 8千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 ・倉吉水耕栽培施設 建物総合損害共済災害共済金 1,000千円 施設等充実協力金 5,500千円 電話使用料 180千円 浄化槽管理料(検査・保守・清掃) 63千円 電気保安管理料 274千円 ・第2フルーピア防除用導水管埋設 受益者負担金 8千円								

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	就農条件整備事業					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,262	15,270			10,179			5,091
事業の目的・意図							
認定新規就農者等が就農時から5年以内に新たに必要な機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
就農条件整備事業費補助金(県:1/3、市:1/6、事業主体:1/2) 事業費 30,539千円×1/2=15,270千円 認定新規就農者 6名							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】就農条件整備事業補助金(1/3) 10,179千円							

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する																				
事業名	就農応援交付金事業					予算説明書ページ	88																
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費																
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																
1,800	990			660			330																
事業の目的・意図																							
認定新規就農者(45才以上、親族の基盤を引継ぎリスクのない者)に対し、自らの営農計画の実現に向けて経営を開始するにあたり就農初期に対する負担軽減の措置を講じ、その自立を支援するもの。																							
事業の概要(積算根拠等)																							
就農応援交付金事業補助金 (就農1年目:月額100千円、就農2年目:月額65千円、就農3年目:月額40千円)  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">認定新規就農者</td> <td style="text-align: center;">継続</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">新規</td> <td style="text-align: center;">2名</td> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">3名</td> <td style="text-align: center;">990千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								認定新規就農者	継続	1名							新規	2名	合計	3名	990千円		
認定新規就農者	継続	1名																					
	新規	2名	合計	3名	990千円																		
主な特定財源(名称、金額等)																							
【県】就農応援交付金事業補助金(2/3) 990千円×2/3=660千円																							

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	鳥獣被害総合対策事業					予算説明書ページ	87	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23,213	22,551		財源内訳		11,561			10,990

事業の目的・意図

イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、農林産物等への被害を総合的に防止するもの。

事業の概要(積算根拠等)

報酬 有害鳥獣被害対策実施隊 438千円

報償金 有害鳥獣捕獲奨励金:8,450千円

①有害鳥獣捕獲奨励金(県1/2、市1/2)

- ・イノシシ(猟期外) 10千円×430頭=4,300千円
- ・ヌートリア 3千円×150頭=450千円
- ・シカ(猟期外) 10千円×80頭=800千円
- ・シカ(猟期内) 5千円×20頭=100千円
- ・アライグマ 10千円×1頭=10千円

②有害鳥獣捕獲奨励金(県緊急捕獲10/10)

- ・シカ(成獣) 7千円×90頭=630千円
- ・シカ(幼獣) 1千円×10頭=10千円

③有害鳥獣捕獲奨励金(市10/10)

- ・イノシシ(猟期内・保護区) 10千円×20頭=200千円
- ・イノシシ(猟期内・保護区外) 5千円×300頭=1,500千円
- ・タヌキ・アナグマ等の中型獣 3千円×150頭=450千円

需用費 消耗品費25千円

委託料 ツキノガマ遭遇回避総合対策事業 出没時安全対策(薬殺) 180千円×1回

【鳥獣被害防止総合対策交付金】(国10/10)

①侵入を防ぐ対策(ワイヤーメッシュL=2,650m) 2,544千円×10/10=2,544千円

【鳥獣被害総合対策事業費補助金】(県1/3、市1/3)

- ①個体数を減らす対策(JA9,000千円+漁協300千円) 9,300千円×2/3=6,200千円
- ②侵入を防ぐ対策(電気柵L=17,500m) 7,026千円×2/3=4,684千円
- ③捕獲員の育成確保(写真代、診断書代等) 5千円×6人×2/3=20千円

【射撃環境改善事業費補助金】(県1/3、市1/3) 射撃練習支援 15千円/人×1人×2/3=10千円

主な特定財源(名称、金額等)

【県】

鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金

有害鳥獣捕獲奨励金:5,660千円×1/2=2,830千円

侵入を防ぐ対策:7,026千円×1/3=2,342千円

個体数を減らす対策:9,300千円×1/3=3,100千円、捕獲員の育成確保:30千円×1/3=10千円

ツキノガマ遭遇回避総合対策事業

出没時安全対策:180千円×1/2=90千円

鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金(国庫)

・シカ(成獣):7千円×90頭×10/10=630千円

・シカ(幼獣):1千円×10頭×10/10=10千円

鳥獣被害防止総合対策交付金(国庫)

侵入を防ぐ対策:2,544千円×10/10=2,544千円

射撃環境改善事業費補助金

射撃練習支援 15千円/人×1人×1/3=5千円

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	経営所得安定対策事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,300	6,000		財源内訳		6,000			0
事業の目的・意図								
経営所得安定対策制度の円滑な実施を図るため、実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>事業実施主体：倉吉市農業再生協議会  直接支払推進事務費 6,000千円（県を通じた国費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】直接支払推進事業費補助金 6,000千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業次世代人材投資事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,250	18,750		財源内訳		18,750			0
事業の目的・意図								
経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得を確保する給付金を交付し、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的とするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>農業次世代人材投資資金  事業名変更（平成29年度～）：（旧）青年就農給付金（経営開始型）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度からの継続給付者  認定新規就農者 8名 <span style="margin-left: 100px;">1名×750千円＝750千円</span>  <span style="margin-left: 100px;">7名×1,500千円＝10,500千円</span></li> <li>令和2年度に給付要件を満たす予定の者  認定新規就農予定者 5名 <span style="margin-left: 100px;">5名×1,500千円＝7,500千円</span></li> </ul> <p style="text-align: right;">計 18,750千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】農業次世代人材投資事業費補助金（国10/10） 18,750千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	がんばる農家プラン事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	10,500		財源内訳		7,000			3,500
事業の目的・意図								
やる気や意欲のある農業者等が作成した、生産、流通等に関する計画(がんばる農家プラン)を県が認定し、プランの実現に必要な支援を県と市が行うことにより元気な農業者を育成するとともに、地域農業の振興を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>がんばる農家プラン事業費補助金(県1/3、市1/6) 10,500千円</p> <p>【継続】地域ES No. 1で地域活性化プラン</p> <p>事業内容 作業小屋一式</p> <p>事業費 22,200千円</p> <p>補助金(県1/3、市1/6)</p> <p>22,200千円×1/2=10,500千円(※補助上限額10,500千円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】がんばる農家プラン事業費補助金(県1/3) 22,200千円×1/3=7,000千円(※補助上限額7,000千円)								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	【新規】集落営農体制強化支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	18,099		財源内訳		12,066			6,033
事業の目的・意図								
多様な集落営農の組織化、経営の多角化及び機械施設の整備等を支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【新規】農業用機械施設の導入(県1/3 市1/6)</p> <p>コンバイン1台 9,240千円</p> <p>倉庫兼作業所、乾燥機2基ほか 17,332千円</p> <p>コンバイン1台 9,626千円</p> <p>36,198千円×1/2=18,099千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】集落営農体制強化支援事業費補助金(農業用機械施設の導入) 36,198千円×1/3=12,066千円								

担当課	農林課			施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	農地集積・集約化対策事業						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,735	8,264				5,000		3,264	0
事業の目的・意図								
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>農地中間管理事業等業務委託 <u>3,264千円</u>  農地中間管理機構との業務委託を受けて、担い手への農地集積・集約化に必要な業務を行う。</p> <p>機構集積協力金交付事業 <u>5,000千円</u>  担い手への農地集積・集約化に協力する地域や農業者に対し、各種協力金を交付する。  ・経営転換協力金 500千円/戸×10戸＝ 5,000千円  ※交付単価 15,000円/10a (上限 500,000円/円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】農地集積・集約化対策事業(国10/10) 5,000千円 【その他】農地中間管理事業等業務委託費(県農業農村担い手育成機構10/10) 3,264千円								

担当課	農林課			施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する			
事業名	親元就農促進支援交付金事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,100	8,200				5,466			2,734
事業の目的・意図								
認定農業者等、地域農業の担い手として位置づけられる農業経営体の親族の当該経営体への就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
親元就農促進支援交付金(月額100千円、最大2年間) ・前年度からの継続給付者 100千円×4月×1人＝400千円 100千円×12月×5人＝6,000千円 6,400千円 ・新規給付者 100千円×12月×1人＝1,200千円 100千円×6月×1人＝600千円 1,800千円 <u>計 8,200千円</u>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】親元就農促進支援交付金(2/3) 8,200千円×2/3＝5,466千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
140	140		財源内訳		140			0
事業の目的・意図								
地域の合意に基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）を作成及び見直しをするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
人・農地プランの見直し支援 ・需用費 40千円 ・使用料及び賃借料 100千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人・農地問題解決加速化支援事業費補助金 人・農地プランの見直し支援事業 140千円（国10/10）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
216	874		財源内訳		862			12
事業の目的・意図								
柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入および生産基盤の整備、ならびに高齢化に対応する機械の共同利用の取組を支援し、県内果樹産地の再興を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
「輝太郎」特別対策事業 874千円 ・生産基盤整備対策：新植・防風施設（県1/2） $1,700千円 \times 1/2 = 850千円$ ・育成促進対策：新植・全面改植（県1/2・市1/2） $24千円 \times 10/10 = 24千円$								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 862千円 ・生産基盤整備対策（県1/2） $1,700千円 \times 1/2 = 850千円$ ・育成促進対策（県1/2） $24千円 \times 1/2 = 12千円$								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	薬用作物等生産振興対策事業						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,978	1,812		財源内訳		750			1,062
事業の目的・意図								
漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物の国内産地を目指し、地域の条件にあった栽培技術等の最適化を図るため、実証ほを設置し、耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化に繋げるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
薬用作物栽培検討会の開催に係る経費及び製薬会社との調整や薬用作物の栽培技術の研修に係る経費 研修旅費 312千円								
倉吉市薬用作物栽培研究会が行う薬用作物の実証ほ設置に要する経費及び必要とされる技術の研修、成果物の 検査等に要する経費を助成 倉吉市薬用作物等生産振興事業費補助金(県1/2,市1/2) 技術研修のための旅費、資材購入費、生産物の分析検査手数料、作業労賃など 1,500千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】園芸産地活力増進事業費補助金(県1/2) 750千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	【一部新規】園芸産地活力増進事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
750	6,622		財源内訳		4,414			2,208
事業の目的・意図								
地域の特色を活かした特産物を育成する試験的な取組等を支援することにより、鳥取県農業の強みの一つである野菜や花き等の園芸品目の振興を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
園芸産地活力増進事業費補助金 6,622千円 発展・成長タイプ 補助率1/2 (県:1/3,市1/6) ・【新規】全自動野菜移植機 3台 3,900千円×1/2=1,950千円 中山間地域等特産物育成タイプ 補助率1/2 (県:1/3,市1/6) ・支柱運搬器具 10台 980千円×1/2= 490千円 ・【新規】ハウス環境制御機器 1式 7,500千円×1/2=3,750千円 軽労化支援タイプ 補助率1/2 (県:1/3,市1/6) ・アシストスーツ 18着【新規】空調服 17着 864千円×1/2= 432千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】園芸産地活力増進事業補助金 4,414千円 発展・成長タイプ(県1/3) 3,900千円×1/3=1,300千円 中山間地域等特産物育成タイプ(県1/3) 8,480千円×1/3=2,826千円 軽労化支援タイプ(県1/3) 864千円×1/3= 288千円								



担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	定年帰農者等支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
900	600		財源内訳					600
事業の目的・意図								
これまで手伝い程度の農業従事者で定年、早期退職等を迎えた人（定年帰農者等）のうち、本格的に農業を始める意思のある者を新たな担い手としてとらえ、農業技術習得や就農初期にかかる経費の負担軽減を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>定年帰農者等支援事業費補助金  300千円（上限）× 2人 600千円  （市町村創生交付金調整交付対象）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	園芸産地継承システムづくり支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,200	1,000		財源内訳		500			500
事業の目的・意図								
園芸産地を継承する体制づくりを進めるため、優良園の維持管理や継承者の育成確保などを支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>園芸産地継承システムづくり支援事業費補助金（県1/2、市1/2）  事業主体：JA鳥取中央倉吉梨生産部（①）及び倉吉西瓜生産部（②）</p> <p>①継承候補優良園の年間維持管理費 800千円 4,000千円/ha × 0.2ha  ②継承者募集経費、先進地調査費 200千円 200千円/地区 × 1地区</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】園芸産地継承システムづくり支援事業費補助金（県1/2） 500千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】1 農林水産業を起点とした6次産業（倉吉ブランド）を確立する				
事業名	もうかる6次化・農商工連携支援事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,000	14,000				10,500			3,500
事業の目的・意図								
自ら生産、加工・製造、流通・販売を行う6次産業化に取り組む農業者を支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
もうかる6次化・農商工連携支援事業費補助金 21,000千円×2/3=14,000千円 ・6次産業型（県：1/2、市1/6） ・事業主体 農業者  ・製粉庫兼農具舎（75㎡） ・製粉機（1台） ・製粉庫電気工事（一式） ・乗用ブームスプレーヤー（1台） ・汎用コンバイン（1台）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】もうかる6次化・農商工連携支援事業費補助金 10,500千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	【新規】鳥取の花いきいき総合戦略事業						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	250				166			84
事業の目的・意図								
県の強みである花壇苗等、ストック、シンテッポウユリ等において、高付加価値商品の開発、生産拡大に繋がる新技術導入の加速化、流通環境変化への対応、販売促進と技術研鑽などを支援し、花き産地の強化を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
ストックのLED電照導入 500千円 × 1/2 = 250千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金（1/3） 166千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	畜産経営改善						予算説明書ページ	90
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
243	243							243
事業の目的・意図								
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等普及啓発活動の支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償金 家畜の繁殖と飼養管理技術の改善を促し、畜産農家の生産意欲の向上を図るために開催される各共進会の出品者に対し、1頭当たり5千円を支払う。 【中部畜産共進会、中部酪農祭、鳥取県畜産共進会各出品報償金】 ・出品牛42頭×5千円/頭=210千円  県畜産推進機構負担金 ・鳥取県畜産推進機構負担金（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出）33千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	畜産振興対策事業						予算説明書ページ	90
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,900	1,768		財源内訳					1,768
事業の目的・意図								
本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金 150千円 母牛の空胎期間短縮のための妊娠鑑定を行う費用を助成する。 ・2,000円×300頭×1/4=150千円</p> <p>優良乳用牛造成支援事業費補助金 995千円 乳用牛改良のための、高品質精液等の導入費用を助成する。 ・性判別精液導入：4,000円×100本×1/2=200千円 ・高品質精液利用：4,500円×20本×1/2=45千円 ・和牛ET技術利用：30,000円×50本×1/2=750千円</p> <p>肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金 255千円 肉用牛枝肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てしている額の、生産者負担分10%を補助する。 ・肉用種：4,000円×10%×140頭=56千円 ・交雑種：12,000円×10%×160頭=192千円 ・乳用種：13,000円×10%×5頭=7千円</p> <p>養豚経営安定対策事業費補助金 147千円 肉豚価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てしている額の、生産者負担分10%を補助する。 ・267円×10%×5,500頭=147千円</p> <p>養豚疾病予防対策事業費補助金 221千円 従来ワクチンから新ワクチンへの切替を推進するにあたり、その価格上昇が推進の弊害となるため、差額の一部を助成する。 ・価格差8,500円/本×78本×1/3=221千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	優良雌子牛購入資金貸付						予算説明書ページ	90
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,815	1,815	財源内訳				600	1,215	
事業の目的・意図								
<p>繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図るもの。</p> <p>【貸付条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付利息：無利子</li> <li>・貸付期間：5年以内</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>貸付審査会審査報償金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5千円×1人×3回=15千円</li> </ul> <p>優良雌子牛購入資金貸付金</p> <p>貸付金額：600,000円/頭（1農家3頭まで）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・600千円×3頭=1,800千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】優良雌子牛購入資金貸付金元利収入 600千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業						予算説明書ページ	90
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
18,000	23,400	財源内訳		15,600		7,000	800	
事業の目的・意図								
<p>高能力種雄牛の誕生を機に和牛増頭の気運は盛り上がっているが、最近の和子牛価格は高騰を続けており、増頭に対する投資を阻害している状況であるため、増頭にかかる経費を支援し、農家の育成強化を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>担い手の増頭に対する支援 補助率1/2（県1/3、市1/6）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容 16戸：39頭×1,200千円/頭=46,800千円</li> <li>・補助金 46,800千円×1/2=23,400千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】鳥取和牛振興総合対策事業費補助金（担い手の増頭に対する支援） 46,800千円×1/3=15,600千円</p> <p>【その他】地域産業振興基金繰入金 7,000千円（地域産業振興基金）</p>								

担当課	農林課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える				
事業名	【一部新規】土地改良					予算説明書ページ	91	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
113,449	240,314		財源内訳		38,229	176,800	8,414	16,871
事業の目的・意図								
<p>農地の保全及び農業経営の発展のために、農業用施設の適正な維持管理を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用施設等の補修整備を行う団体（自治公民館、改良区等）を対象に、これに要する資材の支給及び建設機械等の借上げを実施。</li> <li>・県営事業負担金</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費 70千円</li> <li>燃料費 45千円</li> <li>印刷製本費 10千円</li> <li>修繕料 1,000千円</li> </ul> <p>役務費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【新規】手数料 318千円</li> </ul> <p>委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【新規】測量設計委託料 11,000千円</li> <li>農林水産業施設管理委託料 630千円</li> </ul> <p>使用料及び賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車借上料 383千円</li> <li>機械借上料 農業用施設補修用機械借上・大型複写機借上料 6,748千円</li> </ul> <p>工事請負費 整備工事 150,328千円</p> <p>原材料費 農業用施設補修用資材支給 3,900千円</p> <p>公有財産購入費 【新規】土地購入費 3,085千円</p> <p>負担金及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県営事業負担金 62,357千円</li> <li>土地改良事業費補助金 440千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>【県】 しっかり守る農林基盤交付金 3,900千円</li> <li>団体営農業水利施設保全合理化事業費補助金 10,041千円</li> <li>農地耕作条件改善事業費補助金 9,045千円</li> <li>農業用施設等防災減災事業費補助金 15,243千円</li> <li>【地方債】 土地改良事業債 176,800千円</li> <li>【その他】 受益者分担金 8,414千円</li> </ul>								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業農村整備事業						予算説明書ページ	91
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,000	21,000		財源内訳		8,400		4,200	8,400
事業の目的・意図								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 測量設計委託料 3,000千円 工事請負費 整備工事 18,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 補助率40% 8,400千円 【その他】 受益者分担金 負担率20% 4,200千円								

担当課	農林課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を实践する				
事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業						予算説明書ページ	91
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,105	5,407		財源内訳		4,129			1,278
事業の目的・意図								
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者に対し化学肥料・化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減を条件に取組内容・面積に応じた交付金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
推進事業費（事務費） 300千円  環境保全型農業直接支援対策交付金 $5,965a \times 8,000円 / 10a + 760a \times 4,400円 / 10a = 5,107千円$ 【支援単価】 カバークロップ、堆肥の施用、有機農業等8,000円/10a 堆肥4,400円/10a								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 環境保全型農業直接支援対策交付金 ・推進交付金 300千円（対象経費300千円 交付率 県10/10） ・直接支払交付金 3,829千円（対象経費4,804千円 交付率 県3/4 市1/4）								

担当課	農林課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める				
事業名	【一部新規】多面的機能支払交付金事業					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農地費	目	5 農地費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
135,929	139,746		財源内訳		104,713			35,033

事業の目的・意図

多面的支払い交付金

地域の手で農地、農業用水路や地域環境を守る取り組みについて支援するもの。

【農地維持支払】 水路の草刈、泥上、農道の砂利補修など「農地、水路等の資源の管理」を支援

【資源向上活動（共同活動）】 農村地域の環境保全に関する活動を支援

【資源向上活動（長寿命化）】 老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修、更新を支援

農地法面管理省力化支援事業

センチピードグラス（ムカデ芝）による法面管理省力化を支援

事業の概要（積算根拠 等）

- ・推進事業費（事務費） 1,000千円
- ・多面的機能支払交付金 138,285千円  
 （国1/2、県1/4、市1/4、ただし、農地法面管理省力化支援については県1/2、市1/2）  
 協定対象農用地の面積に応じて交付金を交付  
 （内訳）  
 【農地維持支払】 59,033千円  
 田170,395a×3,000円/10a+畑39,263a×2,000円/10a+草地2,456a×250円/10a=59,033千円  
 【資源向上支払（共同活動）】 22,743千円  
 <基本単価>  
 継続6/6単価 田42,274a×1,800円/10a+畑3,829a×1,080円/10a=8,023千円  
 継続5/6単価 田61,877a×1,500円/10a+畑33,046a×900円/10a+草地2,456a×150円/10a=12,293千円  
 新規6/6単価 田7,159a×2,400円/10a=1,718千円  
 新規5/6単価 田554a×2,000円/10a=111千円  
 <加算単価①>  
 継続5/6単価 田8,603a×300円/10a+畑1,111a×180円/10a=278千円  
 新規6/6単価 田3,785a×400円/10a=151千円  
 <加算単価②>  
 継続5/6単価 田2,976a×300円/10a+畑4a×180円/10a=89千円  
 <広域化支援>  
 単価40,000円/1集落×2組織 = 80千円  
 【資源向上支払（長寿命化）】 56,509千円  
 6/6単価 田89,768a×4,400円/10a+畑34,796a×2,000円/10a+草地2,456a×400円/10a=46,555千円  
 5/6単価 田26,597a×3,666円/10a+畑1,219a×1,666円/10a=9,954千円
- ・【新規】農地法面管理省力支援事業費協力金 461千円
- 【令和元年度事業開始組織（2組織）】  
 （法面管理委託20,350円+種子吹付委託420,000円）×1/2（県1/2、市1/2）×2組織=441千円
- 【令和2年度事業開始組織（4組織）】  
 法面管理委託 10,175円×1/2（県1/2、市1/2）×4組織=20千円

主な特定財源（名称、金額 等）

- 【県】多面的機能支払推進交付金 1,000千円
- 多面的機能支払交付金 103,713千円



担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】農道維持管理						予算説明書ページ	92
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	6 農道整備事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
39,051	43,270		財源内訳		3,496			39,774
事業の目的・意図								
市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農道修繕(市管理農道) 2,216千円</li> <li>・農道維持管理委託（一般農道、広域農道等） 33,514千円</li> <li>・【新規】農道橋定期点検業務（県交付金対象） 3,993千円</li> <li>・整備工事（県交付金対象） 2,500千円</li> <li>・工事材料費（県交付金対象） 500千円</li> <li>・農道台帳管理費負担金 547千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【県】</b> しっかり守る農林基盤交付金 補助率50% 1,500千円 農山漁村地域整備交付金 補助率50% 1,996千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業行政対策						予算説明書ページ	93
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 林業総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
115	115		財源内訳					115
事業の目的・意図								
林業の振興を図ることを目的とし、団体運営事業費を負担するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円</li> <li>・県緑化推進委員会負担金 70千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業経営改善						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
403	416							416
事業の目的・意図								
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林のふれあいの促進を図ることを目的とし、各施設の維持管理、団体運営事業費の負担を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 ・ 消耗品費 25千円 ・ 修繕料 50千円  役務費 ・ 市行造林国営保険 219千円  委託料 ・ 高城山休養施設 25千円 ・ 四王寺山山村広場 70千円  負担金 ・ 県治山林道協会負担金 17千円 ・ 天神川流域林業活性化センター負担金 10千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林道維持管理						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,756	12,346				4,000			8,346
事業の目的・意図								
市管理林道を常に良好な状態に管理し、林道としての機能を十分に発揮するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
消耗品・燃料費 20千円 修繕料（県交付金対象） 1,000千円 清掃等委託料 2,930千円 地元公民館による除草作業 961千円 機械借上料（県交付金対象） 935千円 維持補修工事（県交付金対象） 5,500千円 工事材料費（県交付金対象） 1,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金（県1/2） 4,000千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林基幹道整備						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,852	9,117		財源内訳			8,200		917
事業の目的・意図								
<p>森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営及び公益的機能の維持増進を図るとともに地域振興に寄与し山村及び林業の活性化の促進を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>林業専用道整備事業費負担金          富海福山線 全体計画L=10.2km          （富海工区：道路工800m、法面工：200m、測量設計：1,000m）          （福山工区：道路工760m、法面工：540m、測量設計：1,000m）          ・事業費 100,000千円×21.3%×42.8% ≒ 9,117千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】林道整備事業債（充当率90%）          負担金 9,117千円×90%× ≒ 8,200千円</p>								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林整備担い手育成対策						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
170	400		財源内訳		200			200
事業の目的・意図								
<p>森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図るもの。林業労働者の社会保険料に係る事業主負担分の1/2を補助。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>森林整備担い手育成対策事業費補助金          ・助成対象労働者 鳥取県中部森林組合（2名分）          ・事業主負担社会保険料 計 800千円×1/2（県1/4、市1/4） = 400千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】森林整備担い手育成対策事業費補助金          800千円 × 1/4 = 200千円</p>								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林業労働者福祉向上推進						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
548	564		財源内訳					564
事業の目的・意図								
<p>林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を完全支給することにより、生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図るもの。公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団の取り扱う共済年金および年末一時金の支給に要する経費の4/10を県内市町村が共同して補助。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費 15,925千円</li> <li>・負担割合 県4/10、関係市町村4/10、林業団体2/10 →関係市町村のうち、倉吉市の負担割合8.8458%(林業就労促進基金への拠出金額割合)</li> <li>・補助金 <math>15,925千円 \times 4/10 \times 8.8458\% \approx 564千円</math></li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	造林						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,259	17,625		財源内訳		10,818		6,679	128
事業の目的・意図								
<p>新たな森林管理システムについて法整備された「森林経営管理法」が成立し、森林環境譲与税を財源として経営管理が行われていない森林（人工林）について森林所有者と林業経営者をつなぎ森林整備を進めるもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松林保護樹林帯造成事業 森林病害虫等の被害のまん延防止及び森林の保全を行う。（マツから他種への樹種転換事業費の9%を補助）</li> <li>・竹林整備事業：森林環境保全税（県税）を財源とする事業 森林が持つ公益的機能を持続的に発揮させるため、荒廃竹林の整備推進及び事業後の適正管理を行うもの。 （荒廃した竹林をタケノコ、竹材生産林、景観竹林として整備する費用の8/10を助成）</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>（森林環境譲与税対象事業）合計：6,679千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備意向調査等（関金宿ほか） 67ha × 12,500円/ha × 110 = 921千円</li> <li>・森林経営管理計画作成（令和元年度意向調査分） 80ha（194.75haの2/5）× 65,424円 × 110 = 5,758千円</li> </ul> <p>松林保護樹林帯造成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：鳥取県中部森林組合 事業量：1.0ha（河来見ほか）</li> <li>・補助金：1.0ha × 1,418千円/ha × 9% ≒ 128千円</li> </ul> <p>竹林整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：森林所有者、森林組合、NPO等 7団体 事業量：計3.45ha（富海ほか7か所）</li> <li>・事業費：抜き刈り、集積事業 12,348千円 搬出事業 940千円</li> <li>・補助金：（12,348千円 × 8/10） + （940千円 × 10/10） ≒ 10,818千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 森林環境保全税関連事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹林整備事業費（12,348千円 × 8/10） + （940千円 × 10/10） ≒ 10,818千円</li> </ul>								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	森林病虫害等防除						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,029	15,847		財源内訳		15,007			840
事業の目的・意図								
森林の保全を図るため、松くい虫、カシノナガキクイムシ等の森林病虫害を早期に且つ徹底的に駆除し、まん延防止を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>松くい虫防除事業(県1/2、市1/2) 416千円 事業量 15m<sup>3</sup></li> <li>ナラ枯れ防除事業(国1/2、県1/2) 10,000千円 事業量 1,610本</li> <li>枯松伐採促進事業(市町村創生交付金対象) 245千円 伐採経費の合計から5,000円を控除した額の3/10を補助</li> <li>【新規】ナラ枯れ被害林等若返り対策事業(県10/10) 4,800千円 事業量 24.0ha</li> <li>事務費(消耗品、燃料等) 386千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】松くい虫等防除事業費補助金 10,207千円 ・松くい虫防除 事業費 416千円×補助率 1/2≒ 207千円 ・ナラ枯れ防除 事業費10,000千円×補助率10/10=10,000千円 ナラ枯れ被害林等若返り対策事業 4,800千円								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緊急間伐						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,000	3,000		財源内訳					3,000
事業の目的・意図								
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため、公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
緊急間伐事業費補助金 ・3,000m <sup>3</sup> ×1,000円/m <sup>3</sup> =3,000千円 事業主体：鳥取県中部森林組合 間伐事業量：58ha 施業予定地：関金町堀ほか								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	きのこ王国鳥取推進事業						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
500	3,052		財源内訳		2,367			685
事業の目的・意図								
本市全体の椎茸生産量を拡大し、椎茸ブランドが確立されるように市内の椎茸生産者を対象に、椎茸原木購入等を支援し椎茸生産の促進を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>きのこ王国とっとり推進事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業道開設：般若 幅員3.0m 延長1,000m 鳥取式作業道 定額補助：1,000m × 2,000円 = 2,000千円</li> <li>栽培環境整備支援：関金宿 パイプハウス1棟 150㎡ × 7,700円/㎡ × 1/3 = 385千円 散水施設一式 500千円/式 × 1/3 = 167千円</li> </ul> <p>椎茸原木等購入支援事業費補助金 自伐・立木購入予定本数：20,000本 × 25円 = 500千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】きのこ王国とっとり推進事業費補助金 作業道開設：1,000m × 2,000円/m × 10/10 = 2,000千円 栽培環境整備支援：パイプハウス1,155千円 × 2/9 = 256千円 散水施設一式500千円/式 × 2/9 = 111千円</p>								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	林地台帳整備事業						予算説明書ページ	94
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
165	165		財源内訳					165
事業の目的・意図								
森林情報の修正・更新を適切に行うことにより所有者情報の精度を向上させ、また、森林所有者に関する情報がワンストップで入手できることにより施業の集約化が促進され、間伐等の推進や雇用創出等が期待できるなど円滑な森林整備の促進を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
森林クラウドシステム使用料 165千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	市行造林						予算説明書ページ	95
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	3 市行造林事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,500	4,500					4,500		0
事業の目的・意図								
昭和48年度より植林を始め、造林思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期することを目的とし保育するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
市行造林保育業務委託 4,464千円 ・林業事業体業務委託 除伐・間伐・枝打 3.2ha 3,759千円 ・地元森林生産組合業務委託 間伐・枝打等 1.0ha (13,000円/人役+1,093円(保険相当額))×50人役=705千円 事務費(消耗品、燃料等) 36千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】市行造林事業債（充当率100%） 4,500千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	漁業研修事業						予算説明書ページ	95
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	3 水産業費	目	1 水産業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,794	2,410				2,148			262
事業の目的・意図								
ギンザケ稚魚の養殖を行う漁業者が新規就業希望者を新たに雇用し、漁労研修を実施することにより、漁労者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
雇用に係る研修手当、通勤手当、研修用具費、指導経費（健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料）等を助成								
雇用期間	R2.4.1～R2.7.31（R1から継続）		1名					
	R2.4.1～R3.3.31（新規）		1名	2,410千円				
負担区分	指導経費	市1/2、事業主体1/2						
	研修手当	県2/3 事業主1/3						
	その他の経費	県10/10						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】漁業研修事業費補助金 2,148千円								



担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【一部新規】農林水産業補助災害復旧					予算説明書ページ	138	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	1 農林水産業施設補助災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,000	61,000		財源内訳		46,410	12,800	1,359	431
事業の目的・意図								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 消耗品費 300千円 使用料及び賃借料 機械借上料 700千円 工事請負費 災害復旧工事費 農地農業用施設災害復旧工事 30,000千円 【新規】過年災（平成30年災害）農業用施設復旧工事 30,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【県】</b> 農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 農地 12,000千円×50% = 6,000千円 農業用施設 18,000千円×65% = 11,700千円 過年災農業用施設 30,000千円×95.7% = 28,710千円 合計46,410千円 <b>【地方債】</b> 補助災害復旧事業債 農地（事業費12,000千円-補助金6,000千円）×90% = 5,400千円 農業用施設（事業費18,000千円-補助金11,700千円）×90% = 5,600千円 附帯事務費 1,000千円×80% = 800千円 過年災農業用施設（事業費30,000千円-補助金28,710千円）×80% = 1,000千円 合計12,800千円 <b>【その他】</b> 受益者分担金 農地 12,000千円×5% = 600千円 農業用施設 18,000千円×3.5% = 630千円 過年災農業用施設 30,000千円×0.43% = 129千円 合計1,359千円								

担当課	農林課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	農林水産業単独災害復旧					予算説明書ページ	138	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	2 農林水産業施設単独災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000		財源内訳			4,500	1,000	4,500
事業の目的・意図								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・委託料 測量設計委託料 2,000千円 ・工事請負費 災害復旧工事費 農地 1,000千円 農業用施設 7,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【地方債】</b> 単独災害復旧事業債 農業用施設 7,000千円×65% = 4,500千円 <b>【その他】</b> 受益者分担金 農地 1,000千円×10% = 100千円 農業用施設 7,000千円×10% = 700千円 測量設計 2,000千円×10% = 200千円 合計1,000千円								

令和2年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	7	2	人権政策課	【一部新規】人権文化センター運営	1	14,693	8,430
〃	〃	3	1	7	7	人権政策課	やまびこ人権文化センター運営	1	10,503	2,001
〃	〃	3	1	7	8	人権政策課	さわやか人権文化センター運営	2	10,713	3,006
〃	〃	3	1	7	9	人権政策課	はばたき人権文化センター運営	2	10,309	2,595
〃	〃	3	1	7	10	人権政策課	あたごふれあい人権文化センター運営	3	9,902	2,070
〃	〃	3	1	8	1	人権政策課	同和対策	3	2,000	2,000
〃	〃	3	1	8	3	人権政策課	【一部新規】男女共同参画の推進	4	1,726	1,726
〃	〃	3	1	8	4	人権政策課	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	4	683	683
〃	〃	3	1	8	6	人権政策課	人権啓発推進	5	6,004	5,301
							合計		66,533	27,812

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	【一部新規】人権文化センター運営					予算説明書ページ	64	
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,957	14,693		財源内訳		6,209		54	8,430
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。地域住民の自主活動の育成と交流促進を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること</li> <li>・生活・人権相談に関すること</li> <li>・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供</li> <li>・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援</li> </ul>								
【主な歳出】								
報酬(会計年度任用職員 3名等)				5,766千円				
職員手当等(会計任用職員 期末手当)				805千円				
共済費(社会保険料)				1,108千円				
報償費(各種教室、講座等講師謝金)				515千円				
旅費(人権啓発研究集会等派遣旅費、通勤費)				386千円				
需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)				3,017千円				
役務費(通信運搬費、清掃手数料、保険料等)				978千円				
委託料(定期点検委託業務)				119千円				
使用料及び賃借料(バス借上料、印刷機借上料等)				697千円				
工事請負費(【新規】ガードフェンス設置工事)				338千円				
備品購入費(啓発学習ビデオ・DVD)				110千円				
負担金補助及び交付金(鳥取県人権文化センター運営費負担金等)				854千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業				7,865千円×3/4= 5,899千円				
(2)地域交流促進事業				413千円×3/4= 310千円				

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	やまびこ人権文化センター運営					予算説明書ページ	64	
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,391	10,503		財源内訳		7,706		796	2,001
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること</li> <li>・生活・人権相談に関すること</li> <li>・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供</li> <li>・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援</li> </ul>								
【主な歳出】								
報酬(会計年度任用職員 3名)				5,760千円				
職員手当等(会計任用職員 期末手当)				812千円				
共済費(社会保険料)				1,116千円				
報償費(各種教室、講座等講師謝金)				186千円				
旅費(管内旅費、通勤費)				164千円				
需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)				1,845千円				
役務費(通信運搬費、清掃手数料、保険料等)				243千円				
使用料及び賃借料(バス借上料、印刷機借上料等)				307千円				
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)				70千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業				9,862千円×3/4= 7,396千円				
(2)地域交流促進事業				413千円×3/4= 310千円				

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	さわやか人権文化センター運営					予算説明書ページ	64	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,691	10,713		財源内訳		7,706		1	3,006
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること</li> <li>・生活・人権相談に関すること</li> <li>・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供</li> <li>・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援</li> </ul>								
【主な歳出】								
報酬(会計年度任用職員 3名)					6,075千円			
職員手当等(会計任用職員 期末手当)					856千円			
共済費(社会保険料)					1,176千円			
報償費(各種教室、講座等講師謝金)					206千円			
旅費(管内旅費、通勤費)					164千円			
需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)					1,000千円			
役務費(通信運搬費、清掃手数料、保険料等)					239千円			
委託料(定期点検委託業務)					107千円			
使用料及び賃借料(バス借上料、印刷機借上料等)					601千円			
備品購入費(ワイヤレスアンブ)					219千円			
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)					70千円			
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 9,862千円×3/4= 7,396千円								
(2)地域交流促進事業 413千円×3/4= 310千円								

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	はばたき人権文化センター運営					予算説明書ページ	64	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,075	10,309		財源内訳		7,706		8	2,595
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること</li> <li>・生活・人権相談に関すること</li> <li>・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供</li> <li>・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援</li> </ul>								
【主な歳出】								
報酬(会計年度任用職員等 4名)					6,510千円			
職員手当等(会計任用職員 期末手当)					805千円			
共済費(社会保険料)					1,111千円			
報償費(各種教室、講座等講師謝金)					100千円			
旅費(管内旅費、通勤費)					188千円			
需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)					614千円			
役務費(通信運搬費、清掃手数料、保険料等)					302千円			
委託料(定期点検委託業務)					59千円			
使用料及び賃借料(バス借上料、印刷機借上料等)					550千円			
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)					70千円			
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 9,862千円×3/4= 7,396千円								
(2)地域交流促進事業 413千円×3/4= 310千円								

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営					予算説明書ページ	64	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,018	9,902		財源内訳		7,706		126	2,070
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること</li> <li>・生活・人権相談に関すること</li> <li>・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供</li> <li>・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援</li> </ul>								
【主な歳出】								
報酬(会計年度任用職員 3名)				5,716千円				
職員手当等(会計任用職員 期末手当)				805千円				
共済費(社会保険料)				1,108千円				
報償費(各種教室、講座等講師謝金)				198千円				
旅費(管内旅費、通勤費)				164千円				
需用費(消耗品・光熱水費・修繕料等)				950千円				
役務費(通信運搬費、清掃手数料、保険料等)				322千円				
委託料(定期点検委託業務)				65千円				
使用料及び賃借料(バス借上料、印刷機借上料等)				504千円				
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)				70千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 9,862千円×3/4= 7,396千円								
(2)地域交流促進事業 413千円×3/4= 310千円								

担当課	人権政策課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事業名	同和对策					予算説明書ページ	65	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,739	2,000		財源内訳					2,000
事業の目的・意図								
<p>「第5次あらゆる差別をなくする総合計画」の人権尊重のまちづくりの基本目標である「お互いを認め、尊重し合える人権文化のまち」づくりの実現に向けた、人権施策の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる差別をなくする審議会(学識経験者・各種団体代表者16名で構成)を開催し、「あらゆる差別をなくする総合計画」の進捗状況等に基づき人権施策について協議し、今後の効果的な人権施策の推進について審議する。また、市民意識調査の分析と考察を行いその結果を「第6次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」(令和3年度～7年度)の策定に活かし、あらゆる差別をなくする審議会等の提言等を踏まえながら、審議会及び関係課と協働して策定する。</li> <li>・同和問題の早期解決を期するため活動をしている倉吉市同和对策推進協議会に対し、その活動を支援するため補助金を交付する。</li> <li>・同和問題の早期解決をめざし、市民啓発・研修等の事業を実施している部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会に対しその活動支援をするため補助金を交付する。</li> <li>・特定新規学卒者就職支度金を支給する。</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬(【拡充】あらゆる差別をなくする審議会委員報酬)				350千円				
報償費(あらゆる差別をなくする審議会委員報償金)				50千円				
需用費(事務用消耗品等)				29千円				
負担金補助及び交付金				1,271千円				
(部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会補助金、倉吉市同和对策推進協議会補助金)								
扶助費(特定新規学卒者就職支度金)				@25千円×12人= 300千円				
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	人権政策課		施策	【戦略】16 女性が地域や職場で活躍できる環境づくりを進める					
事業名	【一部新規】男女共同参画の推進						予算説明書ページ	65	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
624	1,726		財源内訳					1,726	
事業の目的・意図									
<p>・第5次くらし男女共同参画プランに基づき、男女がともに支え合い、その個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現をめざすため、地域・職場等における女性の活躍を推進するとともに、ワーク・ライフ・バランス等に関する意識啓発を行う。</p> <p>・第5次くらし男女共同参画プランの最終年度にあたるため総括行い、今後の効果的な施策を推進していくための第6次くらし男女共同参画プラン(令和3年度～7年度)を策定する。策定にあたっては、審議会の提言を踏まえながら関係課と連携して策定する。また、策定の参考とするため市民意識調査を行い結果を反映させる。</p> <p>・令和4(2022)年度、男女共同参画をテーマとした全国規模の大会である日本女性会議の開催に向け、準備委員会、開催実行委員会を設置し、市民と行政の協働体制による男女共同参画の取組をさらに推進していく。</p>									
事業の概要（積算根拠 等）									
<p>【拡充】 倉吉市男女共同参画推進市民会議委員報酬 220千円  講師謝金等(フォーラムinくらし、あすをつくる倉吉女性塾講座、パワーアップ講座、ワーク・ライフ・バランス講座) 240千円  日本女性会議参加、女性塾視察研修旅費 115千円  啓発資料作成・事務用消耗品、倉吉市男女共同参画推進まちづくり表彰消耗品等 321千円  手数料ほか  (【拡充】意識調査郵送料(発送・返信)498千円、講座託児31千円、託児保険料10千円) 539千円  講座等会場借上料 10千円  【新規】(仮称)日本女性会議実行委員会補助金 281千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭						予算説明書ページ	66	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
670	683		財源内訳					683	
事業の目的・意図									
<p>【部落解放研究第48回倉吉市集会】  「お互いを認め、尊重し合える人権文化のまち」づくりの実現に向け、『部落の完全解放と人権の確立を全市民の力で』をテーマに研究・討議を行う。</p> <p>・実行委員会(各地区同和教育推進団体、各種団体、企業、認定こども園、保育園、小・中・養護学校PTA等の代表者114名で構成)を設置し、市集会運営について協議し、人権課題についての認識を深めながら実行委員自らの力で運営を行う。</p> <p>・全市民を対象とした集会であり、第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に沿って部落問題をはじめあらゆる人権問題の解消をめざし、自らの課題として人権課題8分野【(1)部落の完全解放(2)障がいのある人の権保障(3)男女の人権が尊重される社会(4)先住民族の権利回復(5)外国にルーツを持つ人の人権保障(6)子どもの人権保障(7)高齢者の人権保障(8)その他のマイノリティの人権保障】をテーマに市民一人一人ができることは何かを話し合い差別の解消を目指す。</p> <p>【第46回倉吉市部落解放文化祭】  人間解放の文化を創造しようをテーマに、部落問題と人権の確立を自らの課題として捉え、人間解放への営みにふれながら差別をなくする力を培うことを目的に3日間実施する。</p> <p>・各種団体・関係機関等から人権をテーマとした作品(共同絵画、習字、ポスター)等を募集・展示(3日間)し、作品等を通して人権について啓発する。</p> <p>・差別解消に向けた取り組みの実践発表及び講演会を通して、解放の文化に触れながら人権問題を自らの課題として捉えることができる機会を提供する。</p>									
事業の概要（積算根拠 等）									
<p>報償費(部落解放研究倉吉市集会全体会講師等) 185千円  需用費(部落解放研究倉吉市集会ステージ用花等) 109千円  役務費(部落解放研究倉吉市集会手話通訳等) 90千円  使用料及び賃借料(部落解放研究倉吉市集会会場借上料等) 299千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									

担 当 課	人権政策課		施 策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める			
事 業 名	人権啓発推進					予算説明書ページ	65
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 8 人権啓発費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,721	6,004	財源内訳		702		1	5,301
事業の目的・意図							
<p>全市民を対象に、「第5次あらゆる差別をなくする総合計画」に基づき部落差別をはじめ人権課題8分野の解消に向けた啓発事業を実施する。各推進団体と連携し同和教育町内学習会等の充実、各町選出の同和教育推進員の研修等に努め、指導者育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民を対象にした講演・研修会を開催し、市民一人一人の学習機会や情報を提供する。</li> <li>・法務省の人権啓発活動地方委託事業の実施（人権のために学ぶ同和教育講座4回、人権の花運動）</li> <li>・倉吉市人権教育研究会事業、同和教育町内学習会・地区同和教育研究等の委託事業により、全市的・各地区別及び中学校区の人権教育・啓発事業を推進する。同和教育推進員の研修を実施。</li> <li>・部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会の活動を支援する。</li> </ul>							
事業の概要（積算根拠 等）							
いじめ問題検証委員会委員報酬				188千円			
同和教育推進員報酬(175人)				875千円			
人権のために学ぶ同和教育講座講師謝金				355千円			
同和教育推進事業(講師謝金、地区同和教育推進員連絡協議会長会報償金)				62千円			
人権啓発活動地方委託事業(人権の花運動消耗品)				250千円			
第45回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会資料代				300千円			
同和教育推進員研修会他消耗品等				36千円			
人権のために学ぶ同和教育講座(手話通訳、託児)				111千円			
同和教育町内学習事業委託料（公民館管理委員会、地区同和教育研究会等に委託）				1,180千円			
地区同和教育研究事業委託料(地区同和教育推進協議会等に委託)				1,008千円			
倉吉市人権教育研究事業委託料(倉吉市人権教育研究会に委託)				870千円			
第45回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会バス借上代				307千円			
人権擁護委員協議会負担金				190千円			
鳥取県人権教育推進協議会負担金				61千円			
部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金				211千円			
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】人権啓発活動委託金 702千円							

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	1	1	13	環境課	衛生総務	1	280	280
〃	〃	4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	1	1,250	650
〃	〃	4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	2	363	3
〃	〃	4	1	4	1	環境課	環境衛生	2	23,339	23,339
〃	〃	4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	3	700	450
〃	〃	4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	3	9,464	9,464
〃	〃	4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	4	305	305
〃	〃	4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	4	1,190	595
〃	〃	4	1	4	9	環境課	【一部新規】EV導入推進	5	2,689	2,689
〃	〃	4	1	6	1	環境課	公害対策	5	3,928	3,427
〃	〃	4	2	1	2	環境課	清掃総務	6	769	679
〃	〃	4	2	2	1	環境課	塵芥処理	6	528,237	473,727
〃	〃	4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	7	225	225
〃	〃	4	2	2	3	環境課	廃棄物減量等推進	7	45,432	43,421
〃	〃	4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	8	2,040	1,040
〃	〃	4	2	3	1	環境課	し尿処理	8	71,035	50,735
〃	〃	4	3	3	1	環境課	専用水道・小規模水道等維持管理	9	9,894	7,244
〃	〃	4	3	3	2	環境課	専用水道・小規模水道等整備	9	2,000	1,333
							合計		703,140	619,606



担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	衛生総務						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
172	280							280
事業の目的・意図								
衛生行政の総務的事務費用を計上するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅 費 普通旅費（エネルギー管理講習旅費）35千円 エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づくエネルギー管理企画推進者の継続配置 需用費 事務費 44千円 燃料費 78千円 公用車修繕料 100千円 役務費 エネルギー管理講習受講料 18千円 エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づくエネルギー管理企画推進者の継続配置 公課費 公用車（電気自動車）重量税 5千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	動物愛護事業						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,050	1,250				600			650
事業の目的・意図								
野良猫不妊・去勢手術の費用の一部を助成し繁殖を抑制することにより、生活環境の保全を図るとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 消耗品費 50千円 負担金補助及び交付金 【拡充】野良猫不妊去勢手術費補助金 1,200千円（10,000円×120頭）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人と動物の共生社会実現推進事業費補助金 600千円（1,200千円×1/2）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	狂犬病予防						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
521	363		財源内訳				360	3
事業の目的・意図								
<p>狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施する。接種率の向上及び飼い主の手続きの効率を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務用品 94千円          役務費 獣医師（動物病院）での交付事務手数料 269千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 犬登録手数料 360千円          狂犬病予防注射済票交付手数料 825千円（職員課人件費に充当）</p>								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	環境衛生						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23, 203	23, 339		財源内訳					23, 339
事業の目的・意図								
<p>中部ふるさと広域連合が運営する鳥取中部ふるさと斎場の運営等に係る経費の負担ほか環境衛生総務費に係るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>旅費 視察研修旅費 5千円          需用費 消耗品費 29千円          負担金補助及び交付金 中部ふるさと広域連合負担金 火葬場費 23, 305千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	公衆浴場確保対策						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
700	700		財源内訳		250			450
事業の目的・意図								
公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 公衆浴場確保対策費補助金 700千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】公衆浴場確保対策費補助金 250千円（補助対象額上限500千円×1/2）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市民町内清掃支援						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,586	9,464		財源内訳					9,464
事業の目的・意図								
地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援し、市内の公衆衛生を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,805千円（215台分） 使用料及び賃借料 フックロールコンテナ車借上料 1,659千円（2トンコンテナ車 95台、4トンコンテナ車 50台）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市有墓地維持管理						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
305	305		財源内訳					305
事業の目的・意図								
市有墓地の危険箇所の修繕、危険木の伐採等を行い、維持管理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
役務費 市有墓地立木伐採事業費手数料 285千円 原材料費 市有墓地参道改善原材料費 20千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	こどもエコクラブ事業						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,190	1,190		財源内訳		595			595
事業の目的・意図								
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 こどもエコクラブ活動支援費補助金 1,190千円（700円×1,700人）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【県】</b> こどもエコクラブ活動支援費補助金 595千円（1,190千円×1/2）								

担当課	環境課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する				
事業名	【一部新規】EV導入推進						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,111	2,689		財源内訳					2,689
事業の目的・意図								
民設民営の電気自動車充電器の増加等に伴い、既設の電気自動車充電器を撤去廃止するもの。 急速充電器：本庁舎駐車場、普通充電器：せきがね湯命館駐車場								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>需用費 急速充電器・普通充電器電気料使用料 320千円 (3ヶ月分：撤去廃止の周知期間分)</p> <p>委託料 【新規】急速充電器・普通充電器撤去工事設計監理業務 499千円</p> <p>工事請負費  【新規】急速充電器撤去工事 1,276千円  【新規】普通充電器撤去工事 594千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	公害対策						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 公害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,989	3,928		財源内訳	500			1	3,427
事業の目的・意図								
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト・自動車騒音等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>報酬 倉吉市環境審議会委員報酬 75千円</p> <p>需用費 油吸着マット等消耗品 49千円</p> <p>役務費 アスベスト検査手数料 766千円(国費対象2箇所を含む)</p> <p>委託料 環境測定業務委託料 3,038千円  公共用水域水質検査 1,531千円  事業所排水水質検査 323千円  悪臭物質測定 75千円  自動車騒音監視業務 1,109千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 社会資本整備総合交付金 住宅・建築物アスベスト改修事業 500千円 【その他】 環境保全事業費寄附金 1千円								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	清掃総務						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
717	769		財源内訳				90	679
事業の目的・意図								
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）を行う。市内の環境美化・市民の環境意識の向上を図るため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 消耗品費 8千円 使用料及び賃借料 ごみゼロ全市一斉清掃ごみ収集車両借上料等 602千円 コピー機借上料 159千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 90千円								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	塵芥処理						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
470, 771	528, 237		財源内訳				54, 510	473, 727
事業の目的・意図								
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 事務用消耗品 20千円 指定ごみ袋 16, 820千円 指定ごみ袋（障がい者就労施設からの物品調達） 880千円 不燃ごみ折りたたみコンテナ 885千円 公用車燃料費 50千円 ごみ収集日程表等印刷費 1, 494千円 清掃トラック等車検・修繕費 195千円 役務費 清掃トラックタイヤ交換 33千円 適正処理困難物処理手数料 10千円 家電リサイクル等手数料 20千円 ごみ袋販売手数料 4, 361千円 ごみ袋強度検査手数料 17千円 委託料 一般廃棄物収集運搬業務委託料 159, 868千円 指定ごみ袋保管及び配送業務委託料 4, 924千円 ガラスびんリサイクル処理業務委託料 3, 190千円 負担金補助及び交付金 中部ふるさと広域連合負担金 334, 950千円 ごみ処理費 287, 661千円 ごみ施設建設費 25, 032千円 最終処分場建設費 22, 257千円 ごみ集積場整備費補助金（上限7万円） 500千円 公課費 自動車重量税 20千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 ごみ処理手数料 54, 510千円 （小袋21円、大袋31円）								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	川をきれいにする運動						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
225	225		財源内訳					225
事業の目的・意図								
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
役務費 玉川清掃業務 225千円 玉川の清掃活動                  11回 ボランティア活動の支援          6回								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	34 ごみを適正に処理する				
事業名	廃棄物減量等推進						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
45,450	45,432		財源内訳				2,011	43,421
事業の目的・意図								
ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を図るため分別収集等を推進し良好な生活環境の向上を図るもの。ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別減量を図るもの。（研修会の開催）								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 廃棄物減量等推進審議会委員報酬          225千円 報償費 資源ごみ回収報奨金                  1,866千円 需用費 ペットボトル収集用ネット等          196千円 イエローシール等印刷                  75千円 委託料 再生資源収集処理業務                  43,070千円 ペットボトル                  6,693千円 古紙等                          33,605千円 発泡スチロール                  2,772千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】資源ごみ回収買上代金          2,011千円								

担当課	環境課			施策	34 ごみを適正に処理する			
事業名	環境美化促進対策					予算説明書ページ	82	
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,040	2,040	財源内訳		1,000			1,040	
事業の目的・意図								
不法投棄事案の処理及び不法投棄禁止の啓発を行うことにより、生活環境の保全を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 不法投棄防止用資材 40千円 委託料 不法投棄廃棄物処理委託料 2,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 1,000千円(2,000千円×1/2)								

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える			
事業名	し尿処理					予算説明書ページ	83	
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 し尿処理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
61,192	71,035	財源内訳				20,300	50,735	
事業の目的・意図								
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物(し尿)の適正処理を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 消耗品費 10千円 くみ取り予定表等印刷費 277千円 役務費 し尿処理券販売手数料 373千円 委託料 し尿の収集及び運搬業務 23,000千円 負担金補助及び交付金 中部ふるさと広域連合負担金 47,375千円 クリーンセンター費 41,300千円 し尿処理施設建設費 6,075千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】し尿汲取手数料 20,299千円(90円につき995円) し尿汲取用三角旗売払代 1千円								



担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	専用水道・小規模水道等維持管理						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,489	9,894		財源内訳				2,650	7,244
事業の目的・意図								
小規模水道施設（専用水道・飲料水供給施設・用水施設）の安全で安定した生活用水の供給を確保するため、適正な水質の衛生管理等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 専用水道等衛生管理用薬剤 307千円 用水施設修繕料 220千円 委託料 専用水道等水質検査委託料 6,624千円 負担金補助及び交付金 専用水道・小規模水道衛生管理負担金 2,743千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】小規模水道整備地元負担金 146千円 衛生管理地元負担金 2,504千円								

担当課	環境課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	専用水道・小規模水道等整備						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000		財源内訳				667	1,333
事業の目的・意図								
安全で安定した生活用水の供給を図るため、小規模水道施設（専用水道・飲料水供給施設・用水施設）の維持を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
工事請負費 用水施設修繕工事費 1,000千円 負担金補助及び交付金 飲料水供給施設整備費補助金 1,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】小規模水道整備地元負担金 667千円								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	2	福祉課	社会福祉総務	1	4,351	4,350
〃	〃	3	1	1	3	福祉課	民生委員	1	2,894	2,884
〃	〃	3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	2	54,164	54,164
〃	〃	3	1	1	5	福祉課	遺族援護関係	2	400	386
〃	〃	3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	3	873	0
〃	〃	3	1	1	7	福祉課	法外扶助	3	4,105	1,536
〃	〃	3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	4	22,937	5,746
〃	〃	3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	4	7,822	7,822
〃	〃	3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	5	5,597	3,597
〃	〃	3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	5	27,234	8,869
〃	〃	3	1	1	46	福祉課	【新規】包括的支援体制構築事業	6	13,206	3,303
〃	〃	3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	6	5,204	5,204
〃	〃	3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	7	1,263,031	315,759
〃	〃	3	1	3	8	福祉課	地域生活支援事業	7	89,906	45,622
〃	〃	3	1	3	17	福祉課	障がい児・者在宅生活支援事業	8	2,562	882
〃	〃	3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	8	213	213
〃	〃	3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	9	101,182	25,296
〃	〃	3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	9	2,171	2,171
〃	〃	3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム配置運営支援	10	1,625	813
〃	〃	3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	10	12,503	12,503
〃	〃	3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	11	103	52
〃	〃	3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	11	7,000	3,500
〃	〃	3	3	2	1	福祉課	生活保護	12	1,029,327	230,447
〃	〃	3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援給付	12	524	0
〃	〃	3	4	1	9	福祉課	【新規】災害援護資金貸付事業	13	26	13
							合計		2,658,960	735,132

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	社会福祉総務						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,575	4,351		財源内訳		1			4,350
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者雇用推進のため、障がい者を雇用するための人件費を計上するもの。</li> <li>社会福祉法第30条に規定する社会福祉法人の所轄庁としての役割を果たすため、必要な事務を行うもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 2,472千円 会計年度任用職員報酬（障がい者雇用） 職員手当等 349千円 共済費 476千円 報償費 300千円 障がい福祉計画策定委員報酬 旅費 151千円 需用費 493千円 負担金 110千円 県民総合福祉大会負担金等								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】社会福祉統計調査費交付金 1千円								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	民生委員						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,090	2,894		財源内訳		10			2,884
事業の目的・意図								
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 60千円 推薦会委員報酬 旅費 14千円 委託料 2,051千円 要支援者の生活実態の把握と支援 補助金 769千円 民生児童委員連合協議会への補助金								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】民生委員推薦会開催事業費補助金 10千円								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	社会福祉事業団体助成						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
54,290	54,164		財源内訳					54,164
事業の目的・意図								
地域福祉の増進を図るため、地域での共助、ボランティア育成、サロン活動、見守り活動を推進する市社会福祉協議会に対して支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>補助金 54,164千円 倉吉市社会福祉協議会補助金 ・人件費、運営費、ボランティアセンター事業費等への助成</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	遺族援護関係						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
480	400		財源内訳		14			386
事業の目的・意図								
戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族の福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 154千円 倉吉市戦没者慰霊祭81千円、地区慰霊祭等73千円          役務費 10千円          補助金 236千円 倉吉市遺族連合会補助金</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 戦傷病者特別援護費委託金14千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	行旅病人等取扱						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,017	873		財源内訳				873	0
事業の目的・意図								
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、市が葬祭等を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>行旅死亡人及び葬祭執行者のいない者に係る葬祭経費等（年間見込4件）</p> <p>需用費 308千円 棺代、生花等          役務費 385千円 官報公告料、検案料等          使用料及び賃借料 180千円 霊安室、霊柩車借上料</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】行旅死亡人等県費支弁額 873千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	法外扶助						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,190	4,105		財源内訳		2,569			1,536
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保護世帯で、義務教育を受けている児童生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。</li> <li>・生活に困窮する世帯（被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯）の生活意欲の向上を図るため、夏期（8月）に見舞金を支給するもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>扶助費 4,105千円</p> <p>【修学旅行扶助費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校：3,500円×6人＝21千円</li> <li>・中学校：10,000円×6人＝60千円</li> </ul> <p>【被保護者等見舞金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期見舞金：4,024千円（505世帯）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,569千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	特別障害者手当等給付						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
23,224	22,937			17,191				5,746
事業の目的・意図								
在宅の重度障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定のため、経済的支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 15千円 扶助費 22,922千円 <b>【障害児福祉手当】</b> 重度障がいを有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳未満の人に月額14,790円を支給 $14,790円 \times 延336人 \div 4,970千円$ <b>【特別障害者手当】</b> 重度障がいを有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の人に月額27,200円を支給 $27,200円 \times 延660人 \div 17,952千円$								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】特別障害者手当等給付費負担金 17,191千円(補助率 給付費の3/4)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	自立支援制度管理						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,822	7,822							7,822
事業の目的・意図								
障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療等の多岐にわたる障害福祉サービスの一元管理を行い、サービスの向上と効率化を図るもの。自立支援給付費に関する事業所請求に対し、システム審査を実施するとともに事業所への支払を国保連へ委託し、適正な支払事務を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 196千円 役務費 3,428千円 TICクラウドライト利用料 323千円 国保連合会への事務処理手数料 2,085千円 マイナンバー連携ユニット保守料 1,020千円 使用料及び賃借料 4,198千円 障害者福祉システム利用料 3,485千円 障害福祉サービス審査支援ソフト 713千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる				
事業名	地域支え愛活動支援事業						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,469	5,597	財源内訳	2,000				3,597	
事業の目的・意図								
災害時や災害時に備えた対応のため、災害時要援護者情報を台帳として整備するもの。また、地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言・指導を行う非常勤職員の雇用及び自治公民館へ必要な経費を支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
災害時に備え、日頃より地域で要支援者を支え合う体制を構築するための助言・指導を行う職員を雇用するための経費等。また、地域における支え愛体制の構築のため、支え愛マップの作成や避難訓練等を実施する自治公民館へ助成を行う。								
報酬 3,572千円 会計年度任用職員報酬(地域支え愛推進員・防災普及員)								
職員手当等 503千円								
共済費 681千円								
旅費 101千円								
役務費 140千円 通信運搬費								
補助金 600千円								
・災害時要支援者対策事業費補助金								
①促進事業 15自治公×25千円=375千円								
②ステップアップ事業 4自治公×50千円=200千円								
③モデル事業 1自治公×25千円=25千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者就労準備支援事業費補助金 地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業 2,000千円 補助率1/2(人口5万人未満 上限2,000千円)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	生活困窮者自立支援						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
26,239	27,234	財源内訳	16,156	2,209			8,869	
事業の目的・意図								
生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者世帯に対し、家計相談支援、就労準備支援、子どもの学習支援及び住居確保給付金の支給等を一体的に実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 26,562千円								
・自立相談支援事業 15,700千円								
就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等を実施								
・家計相談支援事業 3,925千円								
家計に関する相談、家計管理に関する指導、必要に応じた貸付等を実施								
・就労準備支援事業 3,437千円								
一般就労に結び付かない方を対象に、職業訓練のあっせん、就職活動支援及び就労継続支援を実施								
・子どもの学習支援事業 3,500千円								
経済的な理由等から学習環境が整っていない子どもを支援し、貧困の連鎖を防止する								
扶助費 672千円								
・住居確保給付金の支給								
離職による住居喪失者(または喪失するおそれのある者)に対し家賃相当額を一定期間支給								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者自立相談事業費負担金 11,104千円(補助率 3/4)								
生活困窮者就労準備事業費補助金 4,907千円(補助率 家計相談1/2 就労準備2/3)								
145千円(補助率 学習支援 対象経費×8.33%×1/2)								
【県】学習支援充実事業費補助金 290千円(補助率 対象経費×16.67%×1/2)								
ひとり親家庭学習支援事業費補助金 1,820千円(補助率 対象経費×75.00%×3/4)								
〃 補助金(送迎支援部分) 99千円(補助率 対象経費×75.00%×1/2)								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	【新規】包括的支援体制構築事業						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	13,206			9,903				3,303
事業の目的・意図								
世帯が抱える課題の中には、複合化、複雑化した課題が多く、その相談に対しワンストップで対応するため、倉吉市社会福祉協議会へ包括的支援体制構築事業を委託し、多職種、多機関との連携によるチームアプローチのできる総合相談窓口体制を整備するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
倉吉市社会福祉協議会のあんしん相談支援センターに相談支援包括化推進員2名を配置し、多機関との連携による包括的・総合的な相談体制を構築する。								
旅費 177千円 自治体担当者研修旅費 委託料 13,029千円 包括的支援体制構築事業委託料								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】包括的支援体制構築事業費補助金 9,903千円(補助率 3/4)								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	障害支援区分認定審査						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,900	5,204							5,204
事業の目的・意図								
自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分認定調査員等により障害支援区分の認定事務を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬 1,786千円 会計年度任用職員報酬 職員手当等 252千円 共済費 341千円 旅費 51千円 需用費 8千円 役務費 937千円 医師意見書作成手数料等 負担金 1,829千円 障害者総合支援認定審査負担金(中部ふるさと広域連合負担金)								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	自立支援給付事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,260,007	1,263,031		財源内訳	631,515	315,757			315,759
事業の目的・意図								
障がい者等が自己の有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>扶助費 1,263,031千円  (身体・知的・精神・難病)  居宅介護、生活介護、施設入所支援、共同生活援助、就労継続B型、計画相談支援等  105,252千円×12月 ≒ 1,263,031千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 障害者自立支援給付費負担金 631,515千円 (補助率1/2) 【県】 障害者自立支援給付費負担金 315,757千円 (補助率1/4)								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	地域生活支援事業						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
93,980	89,906		財源内訳	23,756	20,528			45,622
事業の目的・意図								
障がい者が地域で安心して日常生活や社会生活を送るため、必要な福祉サービスの提供及びサービス利用支援並びに相談支援体制の充実を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費 1,080千円 成年後見制度利用支援事業報償金 需用費 119千円 役務費 58千円 委託料 32,898千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい者意思疎通支援事業委託料 4,839千円</li> <li>・障がい者自立支援協議会委託料 2,595千円</li> <li>・手話奉仕員養成事業委託料 957千円</li> <li>・点訳・朗読奉仕員養成研修委託料 124千円</li> <li>・障がい者相談支援事業委託料 23,834千円</li> <li>・聴覚障がい者生活支援事業委託料 549千円</li> </ul> 扶助費 55,751千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活用具給付費 14,314千円</li> <li>・訪問入浴サービス給付費 2,000千円</li> <li>・移動支援事業 13,407千円</li> <li>・日中一時支援事業 26,030千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域生活支援事業費補助金 23,756千円 32,835千円×82,113千円/(82,113千円+31,380千円) ※福祉課対象経費=89,906千円-7,793千円(基準財政需要額) ※R1内示額×福祉課対象経費/(福祉課対象経費+子ども家庭課対象経費) 【県】 地域生活支援事業費補助金 20,528千円 82,113千円(福祉課対象経費)×1/4								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,582	2,562		財源内訳		1,280		400	882
事業の目的・意図								
日常的に医療行為の必要な重症心身障がい児者等が日中活動のできる場所を確保するため、生活介護事業所等が看護職員を配置する経費を助成するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>扶助費 2,562千円  受入事業所が基準以上に看護師を配置した日、1日に付き9,890円の助成  9,890円×259日= 2,562千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】障がい児・者在宅生活支援事業費補助金 1,280千円（補助率1/2） 【その他】重心看護師配置負担金 400千円								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	身体障がい者福祉運営対策						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
290	213		財源内訳					213
事業の目的・意図								
身体障がい者福祉の増進を図るため、必要な経費を執行するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 30千円  役務費 183千円 手数料（自立支援医療等レセプト審査）ほか</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
84,895	101,182		財源内訳	50,591	25,295			25,296
事業の目的・意図								
<p>【更生医療】身体障がい者の障がいを軽減、除去し、日常生活能力等の回復を目的とする医療について、医療費負担の支援を行うもの。</p> <p>【補装具給付】身体障がい児者の身体の一部欠損又は機能の障がいを補うため、補装具を給付するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>扶助費 101,182千円</p> <p>【更生医療】 心臓や関節の手術、腎臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 80,262千円</p> <p>【療養介護医療】 高額医療費を除く療養介護医療費の自己負担、食事療養費の負担 9,920千円</p> <p>【補装具給付】 身体障がい児者の身体の一部の欠損又は機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付 11,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】	自立支援給付費負担金 障害者医療費負担金	身体障害児・者補装具給付費負担金 自立支援医療給付費負担金 身体障害者療養介護医療費負担金	5,500千円 40,131千円 4,960千円	(補助率1/2) (補助率1/2) (補助率1/2)				
【県】	自立支援給付費負担金 自立支援医療費負担金	身体障害児・者補装具給付費負担金 総合支援医療給付費負担金 身体障害者療養介護医療費負担金	2,750千円 20,065千円 2,480千円	(補助率1/4) (補助率1/4) (補助率1/4)				

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	障がい者福祉一般単独						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,743	2,171		財源内訳					2,171
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員を設置するもの。</li> <li>障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。</li> <li>障がい者の日常生活における自立を支援するため、自動車運転免許取得費等を助成するもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>報償費 324千円 身体障がい者相談員（8人）・知的障がい者相談員（3人） 精神障がい者相談員（2人）</p> <p>負担金 70千円 鳥取さわやか車いすマラソン大会事業負担金 70千円</p> <p>補助金 290千円 市身体障害者福祉協会補助金 225千円 手をつなぐスポーツ祭り補助金 65千円</p> <p>扶助費 1,487千円 自動車運転免許取得助成費、自動車改造助成費、住宅改良助成費ほか</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	障がい者グループホーム配置運営支援						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,300	1,625		財源内訳		812			813
事業の目的・意図								
障がい者の利用するグループホームに夜間世話人等を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人等の人件費の一部補助を行うことにより、利用者の安全と安心を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>補助金 1,625千円            夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害支援区分に応じた単価あり            厚生事業団 7人 1,296千円            仁厚会 2人 329千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業費補助金 812千円（補助率1/2）								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	障がい者等交通費助成						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,290	12,503		財源内訳					12,503
事業の目的・意図								
重度障がい者が地域で安心して生活していくため、社会活動の参加及び経済的負担の軽減を目的として、交通費の一部を助成するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費 209千円 タクシーチケット作成費            扶助費 12,294千円            ・タクシーチケット料金助成費 4,794千円            ・障がい者通院助成費 7,500千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	障がい児・者地域生活体験事業						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
103	103		財源内訳		51			52
事業の目的・意図								
<p>在宅の障がい児・者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>在宅の障がい児・者が、地域生活を体験できる住宅(生活体験ホーム)において、支援を受けながら地域生活を体験する事業を実施した場合、生活体験ホームを運営する社会福祉法人等への助成を行う。</p> <p>扶助費 103千円  生活体験ホーム利用者の一人当たりの日額単価に利用日数を乗じた額を給付  1人×2回×12月×4,270円≒103千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】障がい児・者地域生活体験事業費補助金 51千円(補助率1/2)								

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	重度障がい児者支援事業						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,000	7,000		財源内訳		3,500			3,500
事業の目的・意図								
<p>重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担を軽減のため、重症心身障がい児者の受入を行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>補助金 7,000千円  重症心身障がい児者等日中支援事業  生活介護 単価 2,900円 対象者 8人  放課後等デイサービス 単価 1,900円 対象者 1人  短期入所 単価 6,700円 対象者 3人</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】重度障がい児者支援事業費補助金 3,500千円(補助率1/2)								

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	生活保護					予算説明書ページ	75
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,073,324	1,029,327	財源内訳	749,420	32,500		16,960	230,447
事業の目的・意図							
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
報酬 4,573千円：生活保護適正化推進員(1名)・就労支援員(1名)等 職員手当等 503千円：生活保護適正化推進員・就労支援員期末手当 共済費 681千円：生活保護適正化推進員・就労支援員社会保険料 旅費 284千円：生活保護適正化推進員・就労支援員通勤手当等 需用費 1,161千円：消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等 役務費 4,873千円：レセプト管理・生活保護システム利用手数料、診療報酬・介護審査手数料、マイナンバー連携ユニット保守料等 委託料 8,593千円 就労準備支援事業委託料 7,939千円 社会適応能力に問題を抱えていたり、勤労意欲が低下している被保護者の自立を助長するため、個々の適応に応じ、ボランティア活動体験から就職までの一貫した支援を行う。 使用料及び賃借料 1,359千円：公用車・複合機リース 扶助費 1,007,300千円 【生活保護扶助費】(参考)保護世帯・人員数 R1.12月現在 498世帯 626人 生活扶助費等 455,300千円 医療扶助費 528,000千円 介護扶助費 24,000千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活扶助費等負担金 331,254千円(補助率(扶助費-返還金)×3/4) 医療扶助費等負担金 392,823千円(補助率(扶助費-返還金)×3/4) 介護扶助費等負担金 17,685千円(補助率(扶助費-返還金)×3/4) 生活困窮者自立相談事業費負担金 1,931千円(補助率3/4) 生活困窮者就労準備事業費補助金 5,727千円(就労準備2/3 適正化3/4 研修1/2) 【県】生活保護費負担金 32,500千円(補助率 扶助費×1/4) 【その他】生活保護返還金 16,960千円							

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	中国残留邦人等支援給付					予算説明書ページ	75
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
524	524	財源内訳	524				0
事業の目的・意図							
生活保護を受給している中国帰国者の社会的・経済的自立の助長を図るため、自立指導員を配置し、日本語学習や日常生活について支援を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
自立指導員を1名配置。生活保護ケースワーカーと同行で対象世帯を訪問し、相談支援を実施する。							
報償費 487千円：自立指導員 9,360円×52日(週1日) = 486,720円 旅費 32千円：自立指導員旅費 ①+② = 32千円 ①自立指導員活動旅費 1,860円×5日 = 9,300円 ②中四国ブロック中国帰国者支援者研修会 22,500円(広島市内) 需用費 5千円：日本語学習教材等							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 524千円(補助率10/10)							

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	【新規】災害援護資金貸付事業					予算説明書ページ	76	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	4 災害救助費	目	1 災害救助費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	26		財源内訳		13			13
事業の目的・意図								
災害援護資金の償還に係る利子相当額を補助し、鳥取県中部地震の被災世帯の生活の再建及び安定を図るもの。毎年1月1日から12月31日までの期間に償還を終えた利子相当額に対し支給する。補助対象期間は貸付決定日から6年間、うち貸付決定日から3年間は据置期間。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 26千円 災害援護資金貸付利子補助金（R2. 1. 1～R2. 12. 31償還分）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】災害援護資金利子補助金 13千円（補助率1/2）								

# 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	6	1	子ども家庭課	婦人保護	1	2,546	1,992
〃	〃	3	2	1	2	子ども家庭課	【一部新規】児童福祉総務	1	126,492	54,838
〃	〃	3	2	1	3	子ども家庭課	児童委員	2	2,051	2,051
〃	〃	3	2	1	4	子ども家庭課	児童手当給付	2	710,671	108,987
〃	〃	3	2	1	5	子ども家庭課	災害遺児手当給付	3	220	110
〃	〃	3	2	1	6	子ども家庭課	児童扶養手当	3	291,280	194,017
〃	〃	3	2	1	8	子ども家庭課	児童健全育成	4	108,126	6,913
〃	〃	3	2	1	16	子ども家庭課	障がい児支援給付事業	4	112,803	35,458
〃	〃	3	2	1	18	子ども家庭課	子育て支援事業	5	19,815	4,429
〃	〃	3	2	1	27	子ども家庭課	子どもの発達支援体制整備	5	1,061	545
〃	〃	3	2	1	28	子ども家庭課	ファミリーサポートセンター事業	6	3,265	1,399
〃	〃	3	2	1	35	子ども家庭課	公立放課後児童クラブ運営	6	74,514	22,666
〃	〃	3	2	1	38	子ども家庭課	【新規】子どもの居場所づくり推進モデル事業	7	200	67
〃	〃	3	2	2	2	子ども家庭課	【一部新規】保育所運営	7	1,998,237	663,906
〃	〃	3	2	2	9	子ども家庭課	病児保育事業	8	16,432	2,926
〃	〃	3	2	2	14	子ども家庭課	幼児教育・保育利用者負担無償化事業	8	34,033	7,172
〃	〃	3	2	3	11	子ども家庭課	公立児童館運営	9	64,803	64,778
〃	〃	3	2	4	1	子ども家庭課	母子福祉事務	9	9,485	4,494
〃	〃	3	2	5	1	子ども家庭課	児童集会所管理	10	738	738
〃	〃	3	2	6	1	子ども家庭課	家庭児童相談室運営	10	6,868	2,789
							合計		3,583,640	1,180,275



担当課	子ども家庭課		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	婦人保護						予算説明書ページ	64
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 婦人保護費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,496	2,546			554				1,992
事業の目的・意図								
売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正を図るため、女性相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬、共済費、旅費(通勤手当) 女性相談員(1名) 2,430千円								
旅費、需用費、役務費 女性相談員活動費 79千円								
負担金補助及び交付金 県家庭相談員連絡協議会負担金 2千円								
扶助費 要保護女子等の移送費 35千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】DV・女性保護対策等支援事業費補助金(1/2) 補助基準額 1,108千円×1/2 = 554千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	【一部新規】児童福祉総務						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
136,568	126,492			47,378	23,916		360	54,838
事業の目的・意図								
児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料 3施設 28,500千円 母子生活支援施設措置委託料 94,220千円 助産措置委託料 420千円								
補助金 アートスタート活動支援事業費補助金 200千円×1/2×2団体 200千円 【新規】森・里山等自然保育事業費補助金 1,171千円								
報酬 170千円 報償費 6千円 旅費 149千円 需用費 1,081千円 役務費 457千円 使用料及び賃借料 118千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】児童措置費負担金(1/2)(基準額 94,639千円-徴収金 360千円)×1/2≒ 47,139千円 特別児童扶養手当事務費委託金(10/10) 239千円								
【県】児童措置費負担金(1/4)(基準額 94,639千円-徴収金 360千円)×1/4≒ 23,569千円 アートスタート活動支援事業費補助金(10/10) 200千円 子育て応援市町村交付金(1/2)(対象経費295千円)×1/2≒ 147千円								
【その他】児童措置費負担金(徴収金) 360千円								

担当課	子ども家庭課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる					
事業名	児童委員						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,063	2,051	財源内訳					2,051	
事業の目的・意図								
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
児童・母子実態調査委託料 2,051千円 民生委員 1,000円×141人×12月=1,692千円 地区会長 300円×13人×12月=47千円 主任児童委員 1,000円×26人×12月=312千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	児童手当給付						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
715,255	710,671	財源内訳	493,515	108,169			108,987	
事業の目的・意図								
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業まで児童を養育している者に児童手当を支給するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<b>【支給月額】</b> 3歳未満：15,000円、3歳以上小学校修了前(第1・2子)：10,000円(第3子以降)：15,000円 中学生：10,000円 特例給付(所得制限限度額以上の受給者に対する給付)：0歳から中学生：一律5,000円 <b>【支給月】</b> 6月、10月、2月								
扶助費 709,855千円 年間延べ人数 3歳未満被用者(受給者が厚生年金加入者等) 8,691人×15,000円/月=130,365千円 3歳未満非被用者(受給者が国民年金加入者等) 1,791人×15,000円/月=26,865千円 3歳以上小学校修了前(第1・2子) 31,586人×10,000円/月=315,860千円 3歳以上小学校修了前(第3子以降) 6,311人×15,000円/月=94,665千円 中学生 13,229人×10,000円/月=132,290千円 特例給付 1,962人×5,000円/月=9,810千円								
需用費 90千円 役務費 726千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 児童手当負担金 493,515千円 (3歳未満被用者 130,365千円×37/45=107,189千円 左記以外の者 579,490千円×2/3=386,326千円)								
<b>【県】</b> 児童手当負担金 108,169千円 (3歳未満被用者 130,365千円×4/45=11,588千円 左記以外の者 579,490千円×1/6=96,581千円)								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	災害遺児手当給付						予算説明書ページ	69
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
294	220		財源内訳		110			110
事業の目的・意図								
災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<b>【支給額】</b> 災害遺児1人あたり月額2,000円（所得税非課税世帯のみ支給） <b>【支払月】</b> 7月、11月、3月  扶助費 220千円 通年 : 2,000円×6人×12月=144千円 中学卒業者 : 2,000円×2人×1月=4千円 新規見込 : 2,000円×3人×12月=72千円 ※給付対象：中学校卒業まで								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【県】</b> 災害遺児手当支給事業費補助金 220千円×1/2=110千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童扶養手当						予算説明書ページ	67
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
378,293	291,280		財源内訳	96,912			351	194,017
事業の目的・意図								
離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳の年度末まで。ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は、20歳未満まで。）が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<b>【手当月額】</b> 全部支給 : 42,910円 一部支給 : 42,900円～10,120円までの10円刻みの額 2子加算 : 10,140円～5,070円までの10円刻みの額 3子以降加算 : 6,080円～3,040円までの10円刻みの額 <b>【支払月】</b> 年6回（奇数月）  扶助費 290,738千円 全部支給 : 42,910円×325人×12月=167,349千円 一部支給 : （平均）30,430円×235人×12月=85,813千円 全部支給2子加算 : 10,140円×175人×12月=21,294千円 全部支給3子以降加算 : 6,080円×75人×12月=5,472千円 一部支給2子加算 : （平均）8,260円×100人×12月=9,912千円 一部支給3子以降加算 : （平均）4,990円×15人×12月=898千円  報酬3千円 需用費77千円 役務費462千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【国】</b> 児童扶養手当給付費負担金 96,912千円 対象経費 290,738千円×負担割合1/3 <b>【その他】</b> 児童扶養手当返還金 351千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童健全育成						予算説明書ページ	68
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
96,491	108,126			34,300	36,913		30,000	6,913
事業の目的・意図								
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 放課後児童健全育成事業委託料 108,126千円 （10団体、12クラブ）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】	子ども・子育て支援交付金（1/3）			補助基準額		102,900千円×補助率 1/3＝ 34,300千円		
【県】	子ども・子育て支援交付金（国庫事業分 1/3）			"		102,900千円× " 1/3＝ 34,300千円		
	（単県事業分 1/2）			"		5,226千円× " 1/2＝ 2,613千円		
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金			30,000千円				

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する					
事業名	障がい児支援給付事業						予算説明書ページ	68	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
88,259	112,803			49,183	28,102		60	35,458	
事業の目的・意図									
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
扶助費 112,378千円 自立支援医療（育成医療）給付費 1,600千円 自立支援給付費 6,100千円 地域生活支援給付 31,440千円 障害児通所給付費 72,866千円 在宅生活支援給付費 307千円 児童発達支援センター利用者負担支援費 65千円									
需用費 20千円 役務費 325千円 負担金 80千円									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【国】	障がい者医療費負担金（1/2）			800千円		【県】	自立支援医療費負担金（1/4）		400千円
【国】	自立支援給付費負担金（1/2）			3,050千円		【県】	自立支援給付費負担金（1/4）		1,525千円
【国】	障害児施設給付費等負担金（1/2）			36,294千円		【県】	障害児施設給付費等負担金（1/4）		18,147千円
【国】	地域生活支援事業費補助金			9,039千円		【県】	地域生活支援事業費補助金		7,845千円
（補助額の算出；前年度内示交付額）									
【県】	障がい児在宅生活支援事業費補助金（1/2）			153千円					
【県】	児童発達支援センター利用者負担金軽減事業費補助金（1/2）			32千円					
【その他】	日中一時支援事業利用料			60千円					

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	子育て支援事業					予算説明書ページ	67
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,661	19,815	財源内訳	6,409	8,845		132	4,429
事業の目的・意図							
<p>子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。</p> <p>【子育て支援センター】0歳～未就学児と保護者（倉吉市内在住の方）を対象に週5日開設。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市子育て総合支援センター「おひさま」</li> <li>・のびのび子育て支援センター（委託）</li> </ul>							
事業の概要（積算根拠等）							
報酬、給料、職員手当等、共済費、旅費（通勤手当）							
【拡充】臨時保育士、非常勤保育士 11,369千円							
報償費 講習会講師謝金 70千円							
需用費 赤ちゃんと小学生交流会 80千円							
委託料 地域子育て支援センター事業委託料 5,539千円							
旅費 154千円 需用費 1,510千円 役務費 991千円 使用料及び賃借料 98千円 負担金 4千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】子ども・子育て支援交付金(1/3) 地域子育て支援拠点事業 5,434千円 利用者支援事業 975千円							
【県】子ども・子育て支援交付金(1/3) 地域子育て支援拠点事業 5,434千円 利用者支援事業 975千円							
子育て応援市町村交付金(1/2) 2,032千円							
とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(1/2)							
保護者の子育て力育成講座 対象経費 728千円×補助率1/2= 364千円							
赤ちゃんと小中学生の交流会 対象経費 80千円×補助率1/2= 40千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	子どもの発達支援体制整備					予算説明書ページ	67
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,061	1,061	財源内訳	352	164			545
事業の目的・意図							
<p>発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会、保育所等の巡回指導、早期親子教室・通所指導教室の実施。</li> <li>・定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施。</li> <li>・地域の支援ネットワークづくり（発達障がい支援体制整備検討会の実施）</li> </ul>							
事業の概要（積算根拠等）							
報償費 588千円							
・巡回指導（作業療法士）107千円 ・リーダー育成研修会 147千円 ・通所指導教室等 54千円							
・定住自立圏協定事業 実践発表会 161千円 子どもの発達支援研修会 119千円							
使用料及び賃借料 130千円							
・実践発表会、研修会会場借上料							
旅費 93千円 需用費 211千円 役務費 12千円 負担金 27千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】子ども・子育て体制整備補助金(1/2) 保育の質の向上のための研修事業 352千円							
【県】とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(1/2) 通所指導教室・早期親子教室 164千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	ファミリーサポートセンター事業					予算説明書ページ	67
当初予算額	会計一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,848	3,265	財源内訳	933	933			1,399
事業の目的・意図							
地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の支援を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
給料、職員手当等、共済費 臨時保育士 2,942千円							
報償費 提供会員養成講座講師謝金 60千円							
旅費 18千円 需用費 110千円 役務費 99千円 負担金 36千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 子ども・子育て支援交付金(1/3) 補助基準額 2,800千円×補助率 1/3≒ 933千円							
【県】 子ども・子育て支援交付金(1/3) " 2,800千円× " 1/3≒ 933千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	公立放課後児童クラブ運営					予算説明書ページ	67
当初予算額	会計一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
72,116	74,514	財源内訳	20,450	22,665		8,733	22,666
事業の目的・意図							
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。							
事業の概要(積算根拠等)							
実施内容 7クラブ 週5~6日、公立児童館、児童集会所で開設							
報酬、職員手当等 57,728千円							
学童保育指導員 8人 16,297千円							
学童保育指導員補助 24人 37,416千円 (障がい児加配等)							
学童保育指導員補助(日額) 4人 1,460千円							
長期休暇アルバイト 7人 2,555千円							
共済費 9,222千円							
旅費(通勤手当) 1,685千円							
旅費 216千円 需用費 4,719千円 役務費 542千円 使用料及び賃借料 402千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 子ども・子育て支援交付金(1/3) 補助基準額 61,351千円×補助率 1/3≒ 20,450千円							
【県】 子ども・子育て支援交付金(国庫事業分 1/3) " 61,351千円× " 1/3≒ 20,450千円							
(単県事業分 1/2) " 4,430千円× " 1/2= 2,215千円							
【その他】 利用料 8,377千円、保険料 356千円							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	【新規】子どもの居場所づくり推進モデル事業						予算説明書ページ	69
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	200		財源内訳		133			67
事業の目的・意図								
子どもたちの社会性、規則正しい生活習慣の獲得及び世帯の孤立防止を図るため、地域の中で食事や学習を通じて参加者が交流できる安全・安心な居場所づくりの事業を推進する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 子どもの居場所づくり推進モデル事業費補助金 200千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】子どもの居場所づくり推進モデル事業費補助金(2/3) 133千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	【一部新規】保育所運営						予算説明書ページ	69
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,848,935	1,998,237		財源内訳	709,724	412,005	7,600	205,002	663,906
事業の目的・意図								
保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。 (公立保育所:10施設うち指定管理1施設、私立保育所:11施設、認定こども園:5施設)								
事業の概要（積算根拠 等）								
○公立保育所の運営に係る経費 職員に関する経費（臨時保育士、調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等） 232,825千円 入所児童の保育に要する経費（保育材料費、賄材料費、遊具、健康診断等） 38,725千円 運営に要する経費（光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等） 33,407千円 指定管理委託料（上井） 95,789千円 【新規】大人用トイレ洋式化 2施設 1,043千円 【新規】非常通報装置改修 9施設 4,500千円 保守手数料 450千円								
○私立保育所等に係る経費 運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金 等 1,566,243千円 【新規】保育所等整備交付金（保育環境改善、施設バリアフリー化） 25,255千円 対象事業費 33,674千円×補助率3/4（国1/2、市1/4）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 保育所運営費負担金 683,007千円 子ども・子育て支援交付金（1/3）9,880千円 保育所等整備交付金 16,837千円（事業費33,674千円×補助率1/2）								
【県】 保育所運営費負担金 303,336千円 子ども・子育て支援交付金（1/3）9,880千円 その他の補助金 計 98,789千円 (施設型給付費、第3子以降保育料無償化、多子及び低所得者世帯保育料軽減、保育サービス多様化促進、低年齢児受入保育所保育士特別配置、とっとり版ネウボラ推進、産休等代替職員費)								
【地方債】 保育所整備事業債 6,700千円（対象事業費 25,525千円－国庫 16,837千円）×充当率80% 公共施設等適正管理事業債 900千円 対象事業費 1,043千円×充当率90%								
【その他】 保育料 81,202千円 保育所副食費 6,825千円 若者の定住化促進基金繰入金 30,000千円 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 70,000千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	病児保育事業					予算説明書ページ	71	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23,105	16,432		財源内訳	5,403	5,403		2,700	2,926
事業の目的・意図								
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に入所している園児のうち、病気にかかっている乳幼児やその回復期にある乳幼児の保育を専用の保育室で継続して実施するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 16,212千円 病児保育事業 1施設 基本、加算分 8,989千円      低所得者減免分 60千円 病後児保育事業 1施設 基本、加算分 7,143千円      低所得者減免分 20千円  使用料及び賃借料 220千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】子ども・子育て支援交付金 5,377千円 基準額 16,132千円×補助率 1/3≒ 5,377千円      低所得者減免分 80千円×補助率 1/3≒ 26千円 【県】子ども・子育て支援交付金 5,337千円 基準額 16,132千円×補助率 1/3≒ 5,377千円      低所得者減免分 80千円×補助率 1/3≒ 26千円 【その他】病児、病後児保育事業負担金（1市4町の利用者按分）2,700千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	幼児教育・保育利用負担無償化事業					予算説明書ページ	69	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,025	34,033		財源内訳	14,344	12,517			7,172
事業の目的・意図								
生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性を鑑みた子供たちに質の高い幼児教育の機会の提供すること及び子育て世帯の利用者負担の軽減を図るため、国主導により幼児教育・保育無償化を実施するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬、職員手当等、共済費、旅費（通勤手当） 非常勤職員 2名 4,545千円 需用費 700千円 役務費 100千円 扶助費 28,688千円 子育て支援施設利用給付（届出保育施設等）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】子育て支援施設等利用給付費負担金 28,688千円×負担割合1/2=14,344千円 【県】子育て支援施設等利用給付費負担金 28,688千円×" 1/4= 7,172千円 子ども・子育て支援事業費補助金 5,345千円（補助率10/10 全額国費）								



担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	公立児童館運営						予算説明書ページ	72
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62,332	64,803		財源内訳				25	64,778
事業の目的・意図								
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬、職員手当 48,996千円 館長 6人 4,306千円 厚生員 14人 28,519千円 体力増進指導員 5人 10,185千円 土曜パート 7人 5,621千円 長期休暇アルバイト 1人 365千円 共済費 6,684千円 旅費（通勤手当） 1,426円 需用費 4,183千円 管理、行事用消耗品 1,448千円 光熱水費 2,112千円 ほか 委託料 531千円 報償費 102千円 旅費 558千円 役務費 1,402千円 使用料及び賃借料 731千円 備品購入費 50千円 負担金 140千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	母子福祉事務						予算説明書ページ	73
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,323	9,485		財源内訳	4,591	400			4,494
事業の目的・意図								
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬、職員手当等、共済費、旅費（通勤手当） 母子・父子自立支援員 1名 2,430千円 負担金補助及び交付金 市母子寡婦福祉連合会補助金 105千円 母子家庭自立支援給付補助金 6,122千円 扶助費 ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 800千円  旅費 6千円 需用費 20千円 負担金 2千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】母子家庭等自立支援給付金事業費国庫補助金（3/4） 4,591千円 【県】子育て応援市町村交付金（1/2） （ひとり親家庭児童小中学校入学支度金）対象経費 800千円×1/2=400千円								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	児童集会所管理						予算説明書ページ	73
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 児童福祉施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
671	738		財源内訳					738
事業の目的・意図								
児童の豊かな情操と健全な心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
北谷児童集会所の管理費 需用費（光熱水費等） 506千円 役務費（電話代、消防設備保守点検等） 165千円 委託料 67千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	家庭児童相談室運営						予算説明書ページ	74
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 家庭児童相談室費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,732	6,868		財源内訳	2,717	1,311		51	2,789
事業の目的・意図								
家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。 あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬、職員手当、共済費、旅費（通勤手当） 児童相談協力員 1名 2,430千円								
報償費、需用費、使用料及び賃借料 乳児全戸訪問（報償費、消耗品費等） 1,130千円 養育支援訪問（報償費、消耗品費等） 1,062千円 要保護児童対策地域協議会運営（報償費等） 284千円								
旅費、負担金補助及び交付金 研修派遣（旅費、受講料等） 515千円								
委託料 子育て支援短期利用事業（ショートステイ・トワイライトステイ委託料） 1,427千円								
役務費 20千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 児童虐待防止対策等支援事業費補助金（1/2）1,406千円 子ども・子育て支援交付金（1/3） 1,311千円 《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》								
【県】 子ども・子育て支援交付金（1/3） 1,311千円 《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》								
【その他】 子育て支援短期利用事業 利用者負担金 51千円								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	25	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出	1	483,784	255,134
〃	〃	3	1	2	2	保険年金課	国民年金	1	2,034	36
〃	〃	3	1	4	15	保険年金課	高齢者医療一般	2	794,357	679,542
〃	〃	3	1	5	1	保険年金課	特別医療	2	318,100	146,295
〃	〃	3	1	5	2	保険年金課	未熟児養育医療	3	3,523	783
							合計		1,601,798	1,081,790

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	国民健康保険特別会計繰出						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
469,452	483,784	財源内訳	44,112	184,538			255,134	
事業の目的・意図								
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。</li> <li>・保険者支援分 1人当たり平均保険料算定額×保険料減額世帯に属する一般被保険者数×一定割合に相当する額を繰り出す。(※一定割合：7割軽減15%・5割軽減14%・2割軽減13%)</li> <li>・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>国民健康保険特別会計繰出金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険基盤安定分(保険料軽減分) 216,644千円</li> <li>・保険基盤安定分(保険者支援分) 88,224千円</li> <li>・地方単独事業による国庫補助金減額分 16,172千円</li> <li>・出産育児一時金分 420千円×40人×2/3 = 11,200千円</li> <li>・財政安定化支援分 81,161千円</li> <li>・事務費等繰出金 70,383千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】保険者支援負担金 88,224千円×1/2≒ 44,112千円</p> <p>【県】保険者支援負担金 88,224千円×1/4≒ 22,056千円</p> <p>保険基盤安定負担金 216,643千円×3/4≒ 162,482千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	国民年金						予算説明書ページ	59
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 国民年金費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,025	2,034	財源内訳	1,998				36	
事業の目的・意図								
<p>国民年金の資格の取得、喪失、種別変更、免除申請等の処理を行い、結果を岡山広域事務センターへ報告する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>旅費 99千円</p> <p>需用費 140千円</p> <p>役務費 54千円</p> <p>委託料 1,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム改修委託料</li> </ul> <p>負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国都市国民年金協議会総会出席者負担金 5千円</li> </ul> <p>扶助費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老年金 36千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】国民年金事務費委託金 8,832千円(うち事業充当分 1,968千円)</p> <p>年金生活者支援給付金事務費委託金 30千円(うち事業充当分 30千円)</p>								

担当課	保険年金課		施策		12 社会保障制度を適正に運用する			
事業名	高齢者医療一般					予算説明書ページ	61	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
793,591	794,357		財源内訳		114,814		1	679,542
事業の目的・意図								
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
役務費 1千円 負担金 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 597,932千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 34,037千円 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 162,387千円 (保険基盤安定分 153,086千円・事務費分 9,301千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 保険基盤安定負担金 153,086千円×3/4= 114,814千円 <b>【その他】</b> 療養給付費負担金返還金 1千円								

担当課	保険年金課		施策		【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する			
事業名	特別医療					予算説明書ページ	63	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
320,205	318,100		財源内訳		140,950		30,855	146,295
事業の目的・意図								
障がいのある方(身体・知的・精神)、特定疾病患者、18歳までの子ども、ひとり親家庭について、健康の保持及び生活の安定をはかるため、医療費の助成を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 150千円 役務費 ・システム保守料 858千円 ・審査支払手数料【県補助対象】 8,691千円 扶助費 ・特別医療扶助費【県補助対象】 304,040千円 重度身体障がい・重度知的障がい・重度精神障がい・特定疾病・ひとり親家庭・小児 ・特別医療扶助費【市単独】 4,361千円 身体障がい(重度以外)・知的障がい(重度以外)・精神障がい(重度以外)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> ・特別医療費補助金(補助率1/2) 136,605千円 ・事務費補助金 8,691千円×1/2= 4,345千円 <b>【その他】</b> ・雑入(特別医療高額療養費等清算金) 30,855千円								

担当課	保険年金課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	未熟児養育医療					予算説明書ページ	63	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,523	3,523		財源内訳	1,551	775		414	783
事業の目的・意図								
養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、必要な医療の給付を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費	2千円							
役務費	2千円							
扶助費	3,519千円							
未熟児養育医療費								
・一般分（医療費自己負担分相当）	100,525円/月×25件=2,513千円							
・生活保護分（医療費総額分相当）	502,625円/月×2件=1,006千円							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】	未熟児養育医療費等国庫負担金 (公費分医療費－受給者負担金)×1/2=(3,519千円－414千円)×1/2≒1,551千円							
【県】	未熟児養育事業県負担金 (公費分医療費－受給者負担金)×1/4=(3,519千円－414千円)×1/4≒775千円							
【その他】	未熟児養育医療費受給者負担金 100,525円×25件×16.5% ≒ 414千円							

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	24	長寿社会課	【一部新規】 伯耆しあわせの郷管理運営委託	1	58,211	53,590
〃	〃	3	1	4	1	長寿社会課	老人福祉一般	1	1,020,706	756,872
〃	〃	3	1	4	2	長寿社会課	措置	2	176,131	148,221
〃	〃	3	1	4	3	長寿社会課	在宅福祉（間接補助）	2	5,150	1,576
〃	〃	3	1	4	4	長寿社会課	敬老会及び敬老の日記念	3	13,818	13,818
〃	〃	3	1	4	6	長寿社会課	シルバー人材センター補助	3	9,360	9,360
〃	〃	3	1	4	7	長寿社会課	老人憩の家管理	4	1,810	1,730
〃	〃	3	1	4	8	長寿社会課	在宅福祉（単県補助）	4	1,899	1,779
〃	〃	3	1	4	10	長寿社会課	高齢者生活福祉センター管理運営委託	5	9,470	9,308
〃	〃	3	1	4	21	長寿社会課	【一部新規】 認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）	5	2,552	2,552
							合計		1,299,107	998,806

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる				
事業名	【一部新規】 伯耆しあわせの郷管理運営委託						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
49,949	58,211		財源内訳			4,500	121	53,590
事業の目的・意図								
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設修繕料 1,000千円</li> <li>・ 【新規】 保健センターカーペット張替 600千円</li> <li>・ 【新規】 創作棟エアコン取替 5,016千円</li> <li>・ 施設の指定管理料 49,398千円</li> <li>・ 建築基準法定期点検委託料 797千円</li> <li>・ 【新規】 保健センター移転後備品購入費 1,400千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 地域活性化事業債 4,500千円 【その他】 伯耆しあわせの郷光熱水費 120千円 伯耆しあわせの郷使用料 1千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人福祉一般						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
883,041	1,020,706		財源内訳	37,152	225,706		976	756,872
事業の目的・意図								
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急通報システム機器設置撤去手数料 365千円</li> <li>・ 緊急通報システム保守料 660千円</li> <li>・ 緊急通報システム運営事業委託料（緊急通報センター2箇所） 4,065千円</li> <li>・ 軽度生活援助事業委託料 1,188千円</li> <li>・ 生活管理指導員派遣事業委託料 2,013千円</li> <li>・ 生活管理指導短期宿泊事業委託料 1,503千円</li> <li>・ 市民後見人養成事業委託料 2,646千円</li> <li>・ 緊急通報センター装置借上料 1,375千円</li> <li>・ 緊急通報システム用端末機器更新 1,517千円</li> <li>・ 地域医療介護総合確保基金事業（介護分）補助金 204,484千円</li> <li>・ はり・きゅう・マッサージ施術費 600千円</li> <li>・ 繰出金（介護保険事業特別会計へ繰出） 799,546千円</li> <li>・ 報奨金ほか 744千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 低所得者保険料軽減負担金 37,152千円 【その他】 軽度生活援助手数料ほか 975千円 【県】 低所得者保険料軽減負担金 18,576千円 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 207,130千円								



担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	措置						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
161,440	176,131						27,910	148,221
事業の目的・意図								
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・養護老人ホーム入所委託料 175,495千円 シルバー倉吉 本市からの入所予定者数50人(定員 50人) 母来寮 本市からの入所予定者数34人(定員130人)</li> <li>・デイサービス事業措置事業委託料ほか 636千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】老人保護措置費負担金 27,910千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	在宅福祉（間接補助）						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,750	5,150				3,574			1,576
事業の目的・意図								
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人利用者減免措置負担金 1,700千円</li> <li>・老人クラブ補助金 3,450千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】在宅福祉事業費補助金 2,299千円 介護保険利用者負担軽減事業費補助金 1,275千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	敬老会及び敬老の日記念						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,017	13,818		財源内訳					13,818
事業の目的・意図								
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会事業委託料 <span style="float: right;">13,355千円</span> 対象者75歳以上 13地区の自治公民館協議会と共催</li> <li>・消耗品費ほか <span style="float: right;">463千円</span></li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる				
事業名	シルバー人材センター補助						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,360	9,360		財源内訳					9,360
事業の目的・意図								
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会を提供し生きがいのある生活への支援を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センター補助金 <span style="float: right;">9,280千円</span></li> <li>・県シルバー人材センター連合会負担金 <span style="float: right;">30千円</span></li> <li>・全国シルバー人材センター事業協会負担金 <span style="float: right;">50千円</span></li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人憩の家管理						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,681	1,810		財源内訳				80	1,730
事業の目的・意図								
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人憩の家光熱水費 967千円</li> <li>・老人憩の家修繕費 250千円</li> <li>・老人憩の家消防設備保守点検料等 354千円</li> <li>・建築基準法定期点検委託料 201千円</li> <li>・消耗品費ほか 38千円</li> </ul> 市直営の5か所の老人憩の家（福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷）の管理委託料・光熱水費・修繕費等を負担し、維持管理を行う。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】老人憩の家光熱水費（上小鴨児童クラブ入居負担額） 80千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	在宅福祉（単県補助）						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,899	1,899		財源内訳		120			1,779
事業の目的・意図								
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者居住環境整備助成金 1,599千円 介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援。</li> <li>・在住外国人高齢者障害者特別給付金 300千円 永住許可を受けている外国人高齢者及び障がい者等で、国民年金の受給資格がない者に対し、特別給付金を支給するもの。</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】外国人等高齢者福祉給付金支給事業費補助金 120千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,175	9,470		財源内訳				162	9,308
事業の目的・意図								
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修繕料 500千円</li> <li>・ 建築基準法定期点検委託料 186千円</li> <li>・ 高齢者生活福祉センター指定管理料 8,784千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 高齢者生活福祉センター行政財産使用料 162千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	【一部新規】認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）						予算説明書ページ	61
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,859	2,552		財源内訳					2,552
事業の目的・意図								
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費 10千円</li> <li>・ 中部成年後見支援センター運営委託料 1,772千円</li> <li>・ 【新規】備品購入費（もの忘れ相談プログラム） 770千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	1	1	3	健康推進課	保健衛生一般	1	18,687	18,687
〃	〃	4	1	1	4	健康推進課	1歳6か月児健康診査	1	1,373	1,373
〃	〃	4	1	1	5	健康推進課	矢櫃保健指導所	2	6,753	5,544
〃	〃	4	1	1	6	健康推進課	妊産婦新生児等訪問指導	2	710	710
〃	〃	4	1	1	7	健康推進課	6か月児健康診査	3	556	556
〃	〃	4	1	1	8	健康推進課	5歳児発達相談	3	103	103
〃	〃	4	1	1	9	健康推進課	3歳児健康診査	4	3,723	3,723
〃	〃	4	1	1	10	健康推進課	妊産婦・乳幼児健康診査	4	47,527	5,326
〃	〃	4	1	1	11	健康推進課	母子健康教室	5	3,269	3,013
〃	〃	4	1	1	12	健康推進課	保健センター運営	5	8,956	8,956
〃	〃	4	1	1	18	健康推進課	妊娠・出産包括支援事業	6	6,349	2,166
〃	〃	4	1	2	1	健康推進課	感染症予防	6	169	169
〃	〃	4	1	3	4	健康推進課	個別予防接種	7	135,439	135,311
〃	〃	4	1	3	8	健康推進課	風しんワクチン接種費助成事業	7	13,428	8,657
〃	〃	4	1	5	2	健康推進課	がん検診	8	77,159	76,786
〃	〃	4	1	5	3	健康推進課	健康教育	8	852	348
〃	〃	4	1	5	4	健康推進課	健康相談	9	399	229
〃	〃	4	1	5	5	健康推進課	健康診査	9	2,449	921
〃	〃	4	1	5	6	健康推進課	訪問指導	10	489	455
							合計		328,390	273,033

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																			
事業名	保健衛生一般						予算説明書ページ	77															
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費																
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																
19,220	18,687	財源内訳					18,687																
事業の目的・意図																							
<p>中部ふるさと広域連合負担金 休日・夜間における救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に負担金を支払うもの。</p> <p>鳥取県救急電話相談事業費負担金 救急車の適正利用及び適切な応急処置の助言のため、事業主体の鳥取県に負担金を支払うもの。</p> <p>中部口腔衛生センター運営費補助金 歯科保健事業を推進するため、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付するもの。</p> <p>不妊・不育治療費助成費 高額となる保険適用外の医療費負担を軽減するため、不妊・不育治療にかかる費用の一部助成を行うもの。</p>																							
事業の概要(積算根拠等)																							
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">報酬(健康づくり推進協議会委員)</td> <td style="text-align: right;">95千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">306千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(日々雇用者傷害保険)</td> <td style="text-align: right;">83千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">18,203千円</td> </tr> <tr> <td>  中部ふるさと広域連合負担金</td> <td style="text-align: right;">12,677千円</td> </tr> <tr> <td>  鳥取県救急電話相談事業費負担金</td> <td style="text-align: right;">100千円</td> </tr> <tr> <td>  中部口腔衛生センター運営費補助金</td> <td style="text-align: right;">1,426千円</td> </tr> <tr> <td>  不妊・不育治療費助成費</td> <td style="text-align: right;">4,000千円</td> </tr> </table>								報酬(健康づくり推進協議会委員)	95千円	需用費	306千円	役務費(日々雇用者傷害保険)	83千円	負担金補助及び交付金	18,203千円	中部ふるさと広域連合負担金	12,677千円	鳥取県救急電話相談事業費負担金	100千円	中部口腔衛生センター運営費補助金	1,426千円	不妊・不育治療費助成費	4,000千円
報酬(健康づくり推進協議会委員)	95千円																						
需用費	306千円																						
役務費(日々雇用者傷害保険)	83千円																						
負担金補助及び交付金	18,203千円																						
中部ふるさと広域連合負担金	12,677千円																						
鳥取県救急電話相談事業費負担金	100千円																						
中部口腔衛生センター運営費補助金	1,426千円																						
不妊・不育治療費助成費	4,000千円																						
主な特定財源(名称、金額等)																							

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する											
事業名	1歳6か月児健康診査						予算説明書ページ	77							
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
1,426	1,373	財源内訳					1,373								
事業の目的・意図															
<p>母子保健法第12条に基づき、1歳6か月児を対象として健康診査を実施し、幼児の健やかな発育・発達を目的として、異常の早期発見と発達の確認及び育児指導を行うもの。</p> <p>また、健診後の2次スクリーニングの場として、すこやか健康診査を実施するもの。</p>															
事業の概要(積算根拠等)															
<p>1歳6か月児健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科医師・歯科医師等による診察</li> <li>・保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導</li> <li>・必要に応じて、心理士による子育て相談</li> </ul> <p>すこやか健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脳神経小児科医師の診察、専門職による相談、保健指導</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 70%;">報償費(小児科医師、歯科医師、在宅栄養士、在宅歯科衛生士)</td> <td style="text-align: right;">871千円</td> </tr> <tr> <td>需用費(事務用品費等)</td> <td style="text-align: right;">102千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(小児科医師、精密健康診査)</td> <td style="text-align: right;">350千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃貸料</td> <td style="text-align: right;">50千円</td> </tr> </table>								報償費(小児科医師、歯科医師、在宅栄養士、在宅歯科衛生士)	871千円	需用費(事務用品費等)	102千円	委託料(小児科医師、精密健康診査)	350千円	使用料及び賃貸料	50千円
報償費(小児科医師、歯科医師、在宅栄養士、在宅歯科衛生士)	871千円														
需用費(事務用品費等)	102千円														
委託料(小児科医師、精密健康診査)	350千円														
使用料及び賃貸料	50千円														
主な特定財源(名称、金額等)															

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	矢櫃保健指導所						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,209	6,753		財源内訳		1,209			5,544
事業の目的・意図								
へき地保健指導所運営事業に基づき、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
給料（一般職給（保健師1名）） 3,627千円 職員手当等（一般職給（保健師1名）） 1,856千円 共済費（一般職給（保健師1名）） 978千円 需用費（事務用品・燃料費） 290千円 役務費 2千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【県】</b> へき地保健指導所運営事業費補助金（1/2） 2,419,000円×1/2≒1,209千円 （給与費（人件費の内75日/244日）、需用費・役務費については1/2） ※対象地域の保健活動分のみが、補助対象。								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	妊産婦新生児等訪問指導						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
710	710		財源内訳					710
事業の目的・意図								
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦・新生児・乳幼児等を対象として家庭訪問を実施し、健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>保健師または母子保健推進員（保健師または助産師）による家庭訪問を実施。</li> <li>訪問時に育児支援チェックリスト、エンジンバラ産後うつ質問票等による聞き取りを行い、産婦のメンタル面も含めた支援の実施。</li> </ul> 報償金（母子保健推進員） 654千円 妊産婦訪問指導 1,650円×180人 乳幼児訪問指導 1,650円×180人 訪問指導連絡会参加 1,000円×5人×12月 需用費（パンフレット等） 56千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	6か月児健康診査						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
601	556		財源内訳					556
事業の目的・意図								
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健康診査を実施し、乳児の健やかな発育・発達を目的として、異常の早期発見と発達確認及び育児指導を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>6か月児健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科医師による診察</li> <li>・保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導</li> </ul> <p>報償費（小児科医師、在宅栄養士） 475千円            需用費（乳児カルテ用紙等） 51千円            使用料及び賃借料 30千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	5歳児発達相談						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
108	103		財源内訳					103
事業の目的・意図								
発達障害者支援法第5条に基づき、5歳児を対象に集団生活における社会性や自己統制力の発達等を診ることで、発達障がい児の早期発見や、就学に向けて児の特性にあわせた適切な支援をするため、また、子育てに関する保護者からの相談に対して適切な助言等を行い子育てへの支援をするため、発達相談を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>5歳児すこやか相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脳神経小児科医師による発達相談</li> <li>・心理士等による心理相談</li> <li>・教育委員会指導主事による教育相談</li> </ul> <p>報償費（心理士） 36千円            需用費 5千円            委託料（脳神経小児科医師） 54千円            使用料及び賃借料 8千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								



担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	3歳児健康診査						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,620	3,723		財源内訳					3,723
事業の目的・意図								
母子保健法第12条に基づき3歳児を対象として健康診査を実施し、幼児の健やかな発育・発達を目的として、視聴覚を含めた異常の早期発見と発達確認及び育児指導を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
3歳児健康診査 ・小児科医師、歯科医師による診察 ・保健師、栄養士、歯科衛生士による保健指導 ・必要に応じて心理士による子育て相談								
報酬(会計年度任用職員)				1,786千円				
職員手当等(会計年度任用職員)				252千円				
共済費(会計年度任用職員)				347千円				
報償費(小児科医師・歯科医師・在宅栄養士・在宅歯科衛生士)				673千円				
旅費(費用弁償)				51千円				
需用費(事務用品費等)				172千円				
委託料(小児科医師、精密健康診査)				392千円				
使用料及び賃借料				50千円				
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
46,211	47,527		財源内訳	2,000	201		40,000	5,326
事業の目的・意図								
母子保健法第13条に基づき、妊娠糖尿病や高血圧症候群、心身障がい等の異常等を早期に発見し、適切な支援を行うことにより、妊婦・乳児及び産婦の健康の保持増進を図るため、医療機関へ委託し妊婦・乳児健康診査を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
妊婦健康健診 ・14回分の妊婦健康診査を公費負担で実施。 妊婦歯科検診 ・妊娠中に1回 歯科検診を公費負担で実施。 乳児健康診査 ・3～4か月、9～10か月の乳児を対象に、医療機関において公費負担で乳児健康診査を実施。 産婦健康健診 ・産後4週経過後1回分に加えて、産後2週経過後の産婦健康診査を公費負担で実施。								
需用費				117千円				
役務費(手数料、妊婦・乳児分)				630千円				
委託料				45,920千円				
妊産婦・乳児健康診査委託料				45,518千円				
妊婦歯科検診				402千円				
扶助費(里帰り等で県外において妊婦一般健康診査実施分の助成)				860千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】母子保健衛生費国庫補助金 ・産婦健康診査(1/2) 2,000,000円×2回×1/2=2,000千円 【県】とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 ・妊婦歯科検診(1/2) 402,000円×1/2=201千円 【その他】繰入金 40,000千円								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	母子健康教室						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,125	3,269		財源内訳		256			3,013
事業の目的・意図								
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児期から健康な生活を送り、子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的に、健康教室や相談事業を実施するもの。また、定住自立圏共生ビジョンに基づき、思春期を対象とした事業を実施するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
母親学級(両親学級を含む)		年 9回、離乳食講習会					年12回	
親子集団発達教室(にこにこ教室)		年12回、親と子の食育教室					13地区	
思春期保健対策講演会		年 1回						
報酬(会計年度任用職員)		1,786千円						
職員手当等(会計年度任用職員)		252千円						
共済費(会計年度任用職員)		347千円						
報償費(医師等)		207千円		(一部補助対象)			(定住自立圏)	
旅費(費用弁償)		51千円						
需用費(食育関係食材費等)		361千円		(一部補助対象)			(定住自立圏)	
役務費(通信運搬費・託児等)		229千円		補助対象				
使用料及び賃借料		36千円		補助対象			(定住自立圏)	
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(1/2)				・母親・両親学級		83,500円×1/2=		41千円
				・離乳食講習会		429,462円×1/2÷		215千円

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	保健センター運営						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,289	8,956		財源内訳					8,956
事業の目的・意図								
子育て支援や健康づくりなど市民の健康の保持・増進をはかるため、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬(会計年度任用職員)		1,786千円						
職員手当等(会計年度任用職員)		252千円						
共済費(会計年度任用職員)		347千円						
旅費(費用弁償)		199千円						
需用費(事務用品等)		234千円						
役務費(システム保守業務・通信運搬費)		3,305千円						
使用料及び賃借料(コピー機賃借料等)		550千円						
負担金補助及び交付金(保健センター維持管理費負担金)		2,283千円						
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	妊娠・出産包括支援事業						予算説明書ページ	77
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,873	6,349			2,166	2,016		1	2,166
事業の目的・意図								
倉吉市未来いきいき総合戦略の取り組みとして、妊娠期から出産後までの心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者支援事業（補助対象） 保健師等の専門職が妊産婦等の状況を把握し、関係機関と連携して支援プランを作成し、個々に支援を行う。</li> <li>・産後ケア事業（補助対象） 妊娠・出産や子育てに関して助産師等の相談支援を行い、育児不安を解消する。</li> </ul>								
報酬(会計年度任用職員) 3,572千円								
職員手当等(会計年度任用職員) 503千円								
共済費(会計年度任用職員) 694千円								
旅費(費用弁償) 101千円								
需用費(消耗品費・印刷製本費) 324千円								
委託料(産後ケア事業) 300千円								
使用料及び賃借料(公用車リース・母子手帳アプリ) 855千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】子ども子育て支援交付金(1/3) 6,049,000円×1/3≒2,016千円								
【県】子ども子育て支援交付金(1/3) 6,049,000円×1/3≒2,016千円								
【国】母子保健衛生費補助金(1/2) 300,000円×1/2= 150千円								
【その他】衛生費雑入 産後ケア利用料 1千円								

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	感染症予防						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 感染症予防費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
169	169							169
事業の目的・意図								
感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
職員手当等 特殊勤務手当（消毒） 18千円								
需用費（消毒液等） 151千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	個別予防接種						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
139,104	135,439		財源内訳		128			135,311
事業の目的・意図								
伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、各種予防接種を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
協力医療機関において各種の定期予防接種・任意予防接種を個別に実施する。 BCG、二種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、水痘、不活化ポリオ、4種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、子宮頸がん、季節性インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌、おたふくかぜ、ロタウイルス								
報酬（予防接種健康被害調査委員） 30千円 旅費（予防接種健康被害調査委員） 21千円 需用費（消耗品・印刷製本費） 955千円 役務費（保険料） 178千円 委託料 117,313千円								
定期予防接種 98,735千円 (BCG3,325千円、二種混合2,111千円、日本脳炎14,099千円、麻疹・風疹混合9,557千円、 不活化ポリオ226千円、四種混合18,039千円、ヒブ14,769千円、小児用肺炎球菌19,817千円、 子宮頸がん353千円、水痘7,169千円、B型肝炎9,270千円) 季節性インフルエンザ 16,740千円 高齢者用肺炎球菌 1,838千円								
扶助費（定期・季節性インフルエンザ・高齢者用肺炎球菌・おたふくかぜ・ ロタウイルス・小児がん患者等ワクチン再接種） 16,942千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 ・小児がん患者等ワクチン再接種（1/2）256,000円×1/2＝128千円								

担当課	健康推進課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	風しんワクチン接種費助成事業						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
807	13,428		財源内訳	4,451	320			8,657
事業の目的・意図								
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群（CRS）から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者へのワクチン接種の助成を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
定期接種：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性の抗体検査・予防接種 任意接種の助成：風しんワクチン接種費用の2/3（上限8,000円）を助成する。								
需用費 379千円 役務費（通信運搬費） 227千円 （手数料） 537千円 負担金補助及び交付金 11,645千円 扶助費 640千円								
風しんワクチン接種助成費 妊娠を希望する女性のうち、風しん抗体価の低い者 400千円 妊娠している女性の配偶者・同居者 240千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】緊急風しん抗体検査等事業（1/2） 8,903,110円×1/2＝4,451千円 【県】風しん対策特別促進事業（1/2） 640,000円×1/2＝320千円								

担当課	健康推進課			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める			
事業名	がん検診					予算説明書ページ	80	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
80,177	77,159		財源内訳		373			76,786
事業の目的・意図								
倉吉市民はがん罹患率が高く、がんの早期発見及び死亡者数を減少させるため、がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺）を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区公民館等及び医療機関等において、各種がん検診を実施する。</li> <li>・21歳（子宮がん検診のみ）・41歳・61歳・生活保護受給者に対するがん検診の自己負担金無料を実施する。</li> <li>・医療機関・産業保健との連携により、がん検診の必要性をPRするとともに、休日検診を実施する等、受診者の利便性向上に向けた取り組みを推進する。</li> <li>・協会けんぽとの「健康づくり事業に関する包括連携協定」により、保健事業（受診率向上等）の推進を図る。</li> </ul>								
報酬(会計年度任用職員) 1,786千円								
職員手当等(会計年度任用職員) 252千円								
共済費(会計年度任用職員) 347千円								
報償費(看護師) 47千円								
旅費(費用弁償) 51千円								
需用費(消耗品・印刷製本費等) 828千円								
役務費(手数料) 1,215千円								
委託料(がん検診委託料) 72,633千円								
主な特定財源(名称、金額 等)								
【県】 休日がん検診実施支援費補助金(2/3) 480,000円×2/3=320千円								
【県】 大腸がん検診特別推進事業費補助金(1/2) 106,800円×1/2=53千円								

担当課	健康推進課			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める			
事業名	健康教育					予算説明書ページ	81	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
885	852		財源内訳		504			348
事業の目的・意図								
生活習慣病を予防するために、健康づくり推進員、食生活改善推進員、くらし元気体操普及員、地区公民館等と連携して健康教育を実施し、市民の健康に対する意識を高めるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>報償費(講師謝金) 252千円</li> <li>旅費(研修旅費) 83千円</li> <li>需用費(地区健康教室等) 435千円</li> <li>役務費(くらし元気体操ボランティア保険・通信運搬費) 45千円</li> <li>使用料及び賃借料 37千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額 等)								
【県】 健康増進事業費補助金(2/3) 757,000円×2/3=504千円								

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	健康相談						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
440	399		財源内訳		170			229
事業の目的・意図								
<p>市民ひとりひとりが、日常生活の中で健康管理をしていくことができるよう、個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行う。健康相談を開催し、保健師・栄養士が相談に応じるとともに、随時、保健師・栄養士・歯科衛生士等が地区に出かけて健康に関する相談に応じるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費（消耗品・燃料費） 399千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】健康増進事業費補助金（2/3） 256,000円×2/3≒170千円</p>								

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	健康診査						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,455	2,449		財源内訳		1,528			921
事業の目的・意図								
<p>倉吉市では、がんに次いで脳卒中や心疾患など循環器疾患により死亡する者の割合が高いことから、これら循環器疾患を早期に発見し、生活習慣の改善や適切な治療につなげるため、健康診査を行うもの。また、歯の健康が体全体の健康に影響してくることから、歯周疾患検診を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診及び長寿検診の対象者に健診に該当しない40歳以上の生活保護受給者等に対して、各地区及び医療機関等において実施する。</li> <li>・平日に健診を受けることの難しい人のために、休日健診を実施する等、受診者の利便性向上に向けた取り組みを推進する。</li> <li>・肝炎ウイルス検査は、40～74歳の未受診者を対象に実施する。（41・61歳は自己負担金無料）</li> <li>・歯周疾患検診は、40・50・60・70歳の人を対象に自己負担金無料で歯科医療機関において実施する。</li> </ul>								
<p>報償費（看護師） 19千円          需用費（消耗品費・印刷製本費） 154千円          委託料（健康診査・肝炎ウイルス検査・歯周疾患検診） 2,139千円          使用料及び貸借料（休日健診会場借上料） 132千円          扶助費（肝炎ウイルス検査助成費） 5千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】健康増進事業費補助金（2/3） 2,292,900円×2/3≒1,528千円</p>								

担当課	健康推進課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	訪問指導					予算説明書ページ	81	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
649	489		財源内訳		34			455
事業の目的・意図								
市民の健康を保持増進させるため、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、保健指導が必要と認められる人及びその家族に対し、保健師・栄養士・歯科衛生士等が家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>需用費（事務用品、公用車修繕等） 86千円          使用料及び貸借料（公用車リース） 403千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】健康増進事業費補助金（2/3） 52,000円×2/3=34千円								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務(管理)	1	8,845	8,844
〃	〃	8	2	2	1	管理計画課	境界確定	1	974	974
〃	〃	8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務(景観)	2	228	0
〃	〃	8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境事業	2	10,664	5,064
〃	〃	8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務(管理)	3	331	316
〃	〃	8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業地元負担金(街路事業)	3	26,800	2,700
〃	〃	8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	4	29,802	28,713
〃	〃	8	4	2	2	管理計画課	トイレ管理	4	3,893	3,893
〃	〃	8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	5	1,920	1,920
〃	〃	8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	5	15,774	9,774
〃	〃	8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	6	11,021	11,021
〃	〃	8	4	2	16	管理計画課	公園施設長寿命化対策支援事業	6	6,493	347
							合計		116,745	73,566



担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	道路橋梁総務（管理）					予算説明書ページ	104	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,095	8,845	財源内訳				1	8,844	
事業の目的・意図								
認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システム等保守並びに台帳作成及び修正を行うもの。国道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道台帳の作成および修正（道路台帳修正、橋梁台帳作成・修正） 【委託料】道路台帳作成及び修正委託料 5,000 千円</li> <li>・道路台帳閲覧システムの更新及び保守等管理（台帳閲覧、台帳調書管理、システムハードウェア・サーバー更新、システムデータ更新支援） 【委託料】道路台帳システム等保守委託料 1,622 千円</li> <li>・道路整備促進期成会等に係る積極的な活動（総会・国等への要望活動等積極的な参加、負担金） 【旅費】道路関係期成会要望活動等旅費 487 千円 【負担金】道路関係期成会等負担金（9機関） 356 千円</li> <li>・浸水対策（古川沢地区） 【手数料】排水ポンプ作業手数料 1,000 千円</li> <li>・その他事業に必要な経費 380 千円（需用費 254千円、役務費 121千円、使用料及び賃借料 5千円）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 その他証明手数料 1 千円								

担当課	管理計画課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	境界確定					予算説明書ページ	105	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
981	974	財源内訳					974	
事業の目的・意図								
市道や法定外公共物（赤線・青線）についての境界確定事務を迅速かつ適正に実施し、将来にわたって、これら行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>【需用費】境界確定作業（立会）及び事前調査事務 調査用公用車維持管理費（燃料費・修繕料等） 168 千円</li> <li>【手数料】市道や法定外公共物（赤線・青線）の管理における嘱託登記等に係る資料（書類）作成 境界確定に伴う立会資料作成手数料 806 千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	都市計画総務（景観）						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
227	228	財源内訳				228	0	
事業の目的・意図								
自然と調和した総合的な土地利用の促進と良好な景観形成を図るもの。 都市計画審議会の開催（審議内容：都市計画・景観計画）								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【報酬】 都市計画審議会委員報酬 110 千円（11人×2回）</p> <p>【委託料】 屋外広告物管理システム運用保守 99 千円</p> <p>【需用費】 その他計画に必要な経費 19 千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 屋外広告物表示許可申請手数料 228千円								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,658	10,664	財源内訳	4,200	1,400			5,064	
事業の目的・意図								
明倫河原町地区の八橋往来から、成徳地区の伝統的建造物群の歴史的な情緒の残る地域を、倉吉固有の景観を活かした街なみへ整備を進めるとともに、鳥取県中部地震で被災した屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【報償金】 倉吉打吹デザイン研究会審議会 280 千円（7人×8回）</p> <p>【補助金】 街なみ環境整備事業費補助金 1,800 千円×7/9（補助率）=1,400 千円/件 1,400 千円×7件= 9,800 千円</p> <p>・その他整備に必要な経費 584 千円 (旅費 60千円、需用費 55千円、賃借料 457千円、負担金 12千円)</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 街なみ環境整備 4,200 千円 (1,800千円×3/9（補助率）= 600千円/件 600千円×7件=4,200千円)</p> <p>【県】 街なみ環境整備等促進事業費補助金 1,400 千円 (1,800千円×1/9（補助率）= 200千円/件 200千円×7件=1,400千円)</p>								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	都市計画総務（管理）						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
349	331		財源内訳				15	316
事業の目的・意図								
建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化しており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【使用料】 工事等実績情報システム使用料 143 千円  ・その他入札等業務に必要な事務費 188 千円（需用費 67千円、役務費 9千円、賃借料 112千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 コピー使用料 15千円								

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,102	26,800		財源内訳			24,100		2,700
事業の目的・意図								
街路上井羽合線は、倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学等へのアクセス向上などが図られるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【負担金】 県道改良事業費地元負担金 26,800 千円  街路事業（道路改良事業 改良1種）  地元負担金 400,000千円 × 6.7%（負担率）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 街路整備事業債（充当率90%） 24,100 千円 [26,800 千円×90%]								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	打吹公園管理						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,509	29,802		財源内訳		121		968	28,713
事業の目的・意図								
市民全般の休息、散歩、観賞等 総合的に利用され、国の登録有形文化財である飛龍閣を有する打吹公園を、快適で安心・安全な魅力のある公園として維持管理を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内のトイレ清掃及び遊具等の維持補修による維持管理</li> <li>・公園内の除草、樹木の剪定等による維持管理</li> <li>・小動物園の動物飼養及び動物舎の維持管理</li> <li>・飛龍閣の適正な維持管理</li> <li>・その他、公園施設の維持管理</li> <li>・公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理</li> </ul> <p>【報酬等】 非常勤職員（公園管理人）報酬等 5名 12,274 千円（手当、共済費、費用弁償含む）</p> <p>【需用費】 打吹公園内施設修繕料 1,000 千円（修繕料）</p> <p>【役務費】 打吹公園、園内施設管理手数料 2,674 千円（ゴミ処理、危険木・枯損木等伐採、園内除草集草処理等）</p> <p>【委託料】 植栽管理、園内清掃委託料 7,164 千円（つつじ外剪定、公園管理清掃業務等）</p> <p>【工事請負費】 維持補修工事、整備工事 813 千円（遊歩道補修工事）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他維持管理に必要な経費 5,877 千円 （需用費 5,403千円、役務費 36千円、使用料賃借料 313千円、原材料費 105千円、負担金 20千円）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 中国自然歩道管理費委託金				121 千円				
【その他】 公園使用料・飛龍閣使用料等				968 千円				

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	トイレ管理						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,965	3,893		財源内訳					3,893
事業の目的・意図								
公衆用トイレ施設を快適に保つため、適切な維持管理を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
各施設の清掃委託による維持管理 施設の専門業者への定期清掃委託（さわやかトイレ） 各施設の補修等による維持管理								
【需用費】 トイレ施設修繕料				750 千円（トイレ照明器具、水道・電気設備修繕等）				
【委託料】 トイレ清掃等業務委託料				2,109 千円（さわやかトイレ外）				
・その他維持管理に必要な経費				1,034 千円（需用費 984千円、役務費 50千円）				
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	まちづくり管理						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,129	1,920	財源内訳					1,920	
事業の目的・意図								
市民が快適で住みやすい生活が送れるよう、施設の適切な維持管理を行う。 【対象施設】 プロムナード公園(プロムナード池周辺)、小鴨地区広場、絵下谷川側道桜並木、倉吉駅南広場、伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)、C11蒸気機関車展示場								
事業の概要(積算根拠等)								
各施設の除草及び樹木剪定等による維持管理 各施設の補修等による維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 倉吉駅南口の清掃委託による維持管理								
【需用費】 倉吉駅南口広場等修繕料 500千円(修繕料) 【役務費】 除草 薬剤散布手数料 493千円(手数料:絵下谷川側道桜並木等) 【委託料】 植栽管理委託料 563千円(西倉吉工業団地、プロムナード公園等) 倉吉駅南口広場等清掃委託料 251千円 ・その他維持管理に必要な経費 113千円(需用費:消耗品・光熱水)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	公園管理事業						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
14,293	15,774	財源内訳				6,000	9,774	
事業の目的・意図								
市民全般の休息、遊戯等に利用されている公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】 都市公園以外の公園施設(116箇所)								
事業の概要(積算根拠等)								
○公園管理委託(地元公民館等42団体:73箇所) ○大平山公園(トイレ清掃委託/除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査等) ○園内清掃(研屋町公園)/ゴミ収集委託(研屋町公園、大平山公園) ○公園施設の修繕等による維持管理、老朽化下遊具の撤去及び更新 ○公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理、公園施設台帳の更新及び整備 ○公園遊具点検業務委託 【需用費】 公園施設等修繕料 1,500千円(屋外遊具修繕等) 【役務費】 公園除草集草枯損木伐採業務手数料 1,360千円(手数料) 【委託料】 公園施設維持管理委託料 5,304千円 (大平山浄化槽・水質検査、各公園植栽・施設等管理委託[自治公民館等]) 【工事請負費】 屋外遊具取替工事 6,657千円(すべり台:4基) ・その他維持管理に必要な経費 953千円 (需用費592千円、使用料・賃借料261千円、原材料費100千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 6,000千円								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	都市公園管理						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,544	11,021							11,021
事業の目的・意図								
市民全般の休息、遊戯等に利用されている都市公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】都市公園・都市緑地 21箇所（打吹公園及び関金支所管理の都市公園を除く）								
事業の概要（積算根拠 等）								
○公園管理委託（地元公民館等 20団体：28箇所）※都市公園以外の公園を含む[一体的管理] ○トイレ及び園内清掃委託（河北中央公園 外12公園）、ゴミ収集委託 ○園内除草（地元公民館等委託を除く）及び樹木剪定・伐採等による維持管理 ○公園施設の修繕等による維持管理 ○公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 ○公園施設台帳の更新及び整備 ○公園遊具点検業務の委託 【需用費】都市公園施設修繕料 3,317 千円（屋外遊具、トイレ施設、水道施設、照明施設等） 【役務費】都市公園除草集草等業務手数料 1,351 千円（高木剪定、ゴミ処理、公園内除草集草処理等） 【委託料】都市公園施設維持管理委託料 5,348 千円（設計・監理委託料、各公園管理委託[自治公民館等]） ・その他維持管理に必要な経費 1,005 千円（需用費 926千円、原材料費 79千円）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業						予算説明書ページ	110
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,974	6,493			3,246		2,900		347
事業の目的・意図								
国の社会資本整備総合交付金の「公園施設長寿命化対策支援事業」を活用し、倉吉市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の長期的かつ適正な維持管理及びライフサイクルコストの縮減を目的として、打吹公園の魅力と来園者の利便性の向上を図り、また公園利用者の安全性を確保するため打吹公園等の整備を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・都市公園屋外遊戯施設取替 【工事請負費】整備工事 6,493 千円（都市公園屋外遊具取替工事）【補助対象】 上井東公園 : すべり台 打吹公園 : すべり台（2方向） 深田公園 : ブランコ（4連）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】社会資本整備総合交付金（1/2）（防災・安全交付金 [長寿命化対策]） 交付金対象事業費 6,493 千円 × 1/2 = 3,246 千円 【地方債】公園整備事業債（充当率90%） 2,900 千円								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	1	1	2	建設課	土木総務（建設）	1	300	201
〃	〃	8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務（建設）	1	10,450	9,383
〃	〃	8	2	1	3	建設課	除雪対策	2	57,038	53,921
〃	〃	8	2	2	2	建設課	【一部新規】道路維持（建設）	2	183,192	116,692
〃	〃	8	2	3	2	建設課	一般道路新設改良	3	70,000	7,000
〃	〃	8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）	3	165,196	8,760
〃	〃	8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）	4	290,820	36,676
〃	〃	8	2	4	1	建設課	橋梁維持補修	4	1,000	1,000
〃	〃	8	3	1	1	建設課	【一部新規】河川総務及び維持	5	186,828	14,592
〃	〃	8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	5	500	500
〃	〃	8	3	2	3	建設課	自然災害防止対策	6	7,000	0
〃	〃	11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	6	30,000	90
〃	〃	11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	7	19,000	2,000
							合計		1,021,324	250,815

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	土木総務（建設）					予算説明書ページ	102	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
300	300		財源内訳				99	201
事業の目的・意図								
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅費 23千円 需用費 3千円 役務費 268千円（工事図面等作成システム保守料ほか） 負担金 6千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】土木費雑入（設計システム使用料） 99千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	道路橋梁総務（建設）					予算説明書ページ	104	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,490	10,450		財源内訳		1,066		1	9,383
事業の目的・意図								
夜間交通の安全確保等を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置費の助成を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
道路照明灯電気使用料 4,010千円 道路照明灯修繕料 1,000千円 【拡充】防犯街灯設置費補助金 5,440千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】LED防犯灯設置促進事業費補助金 1,066千円								



担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	除雪対策						予算説明書ページ	104
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
79,275	57,038		財源内訳		3,057		60	53,921
事業の目的・意図								
道路交通の円滑化を図るため、除雪を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
除雪オペレーター報酬 1,488千円 共済費 24千円 地域除雪作業支援報償金 4,500千円 旅費 8千円 需用費 8,359千円(凍結防止剤購入費、除雪車燃料費、融雪装置電気代、除雪車点検ほか) 役務費 413千円 支障木伐採、支障箇所修繕、融雪装置管理業務 2,155千円 除雪車、凍結防止剤散布車機械借上料、敷地料 32,990千円 除雪支障箇所修繕工事 1,000千円 除雪機械運転手育成支援事業費補助金 6,000千円 公課費 101千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】歩道除雪費委託金 57千円 除雪機械運転手育成支援事業費補助金(1/2) 6,000千円×1/2=3,000千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	【一部新規】道路維持(建設)						予算説明書ページ	105
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
168,316	183,192		財源内訳			66,500		116,692
事業の目的・意図								
市道を適切に管理するため、市道舗装や側溝修繕等を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 6,330千円(道路修繕料ほか) 役務費 1,131千円 道路維持業務 50,000千円(植樹管理、除草等) 【新規】市道大原山根線法面対策工事測量設計業務 7,000千円(緊急自然災害防止対策事業) 使用料及び賃借料 13,200千円(機械借上料) 市道維持工事 20,000千円 市道舗装、側溝改良工事 50,000千円(起債対象事業) 交通安全施設工事 6,000千円 【新規】市道大原山根線法面対策工事 10,000千円(緊急自然災害防止対策事業) 市道補修用原材料 13,060千円 【新規】土地購入費(みどり町) 450千円 側溝改良工事に伴う電柱移転補償費 6,000千円 公課費 21千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】地方道路等整備事業債 起債対象事業費 55,000千円×充当率90%=49,500千円(舗装側溝改良) 起債対象事業費 17,000千円×充当率100%=17,000千円(緊急自然災害防止対策事業)								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	一般道路新設改良						予算説明書ページ	106
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
70,060	70,000		財源内訳			63,000		7,000
事業の目的・意図								
市道の長寿命化を図るため、市道舗装を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
市道舗装工事 70,000千円（公共施設等適正管理事業）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 公共施設等適正管理事業債 起債対象事業費 70,000千円×充当率90%≒63,000千円								

担当課	建設課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）						予算説明書ページ	106
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
72,500	165,196		財源内訳	81,436		75,000		8,760
事業の目的・意図								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
市道和田東町井手畑線改良工事工損調査 500千円（起債対象外） 市道改良工事 134,761千円（市道和田東町井手畑線、市道西倉吉町北野線、市道上井羽合線ほか） 土地購入費 3,000千円 県工事負担金 13,000千円（市道小鴨福山線） 物件移転補償費 10,000千円 事務費 3,935千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 社会資本整備総合交付金（50.5%） 交付金対象事業費161,261千円×補助率50.5%=81,436千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 （起債対象事業費164,696千円-国庫81,184千円）×充当率90%≒75,000千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）						予算説明書ページ	106
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
344,000	290,820		財源内訳	151,844		102,300		36,676
事業の目的・意図								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、橋梁点検や橋梁補修、道路舗装や側溝等修繕を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
測量設計業務 24,000千円（橋梁補修8,000千円、側溝修繕ほか16,000千円） 橋梁定期点検、橋梁長寿命化計画策定 56,000千円（起債対象外） 工事請負費 200,055千円 （通学路安全対策工事8,300千円、橋梁補修工事97,000千円、側溝等修繕工事94,755千円） 土地購入費 3,200千円（市道和田東町井手畑線、市道大谷大谷茶屋線） 物件移転補償費 500千円（市道和田東町井手畑線） 事務費 7,065千円（うち起債対象外200千円）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【国】</b> 防災安全交付金 151,844千円 通学路安全対策：交付金対象事業費8,300千円×補助率55.55%≒4,610千円 橋梁補修：交付金対象事業費161,000千円×補助率55.55%≒89,435千円 道路修繕：交付金対象事業費114,455千円×補助率50.5%≒57,799千円 <b>【地方債】</b> 安全安心生活空間整備交付金事業債 （起債対象事業費234,620千円-起債対象国庫120,736千円）×充当率90%≒102,300千円								

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える				
事業名	橋梁維持補修						予算説明書ページ	107
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	4 橋梁維持費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000		財源内訳					1,000
事業の目的・意図								
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の維持を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
橋梁修繕料 1,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	【一部新規】河川総務及び維持					予算説明書ページ	107	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
47,434	186,828		財源内訳	1,725	511	170,000		14,592
事業の目的・意図								
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅費 500千円 需用費 94千円（樋門修繕ほか） 役務費 338千円 排水機場点検操作、樋門点検操作業務 2,236千円 浚渫等清掃業務 1,000千円 【新規】般若川ほか河川改修工事測量設計業務 24,000千円（緊急自然災害防止対策事業） 使用料及び賃借料 280千円（建設機械等借上料） 【新規】般若川ほか河川改修工事 146,000千円（緊急自然災害防止対策事業） 河川維持、樋門修繕工事 6,000千円 河川浚渫工事 6,000千円 原材料費 70千円 天神川改修期成同盟会負担金外 310千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】樋門管理、排水機場操作委託金 1,725千円 【県】樋門操作委託金 511千円 【地方債】河川整備事業債 起債対象事業費 170,000千円×充当率100%≒170,000千円（緊急自然災害防止対策事業）								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策					予算説明書ページ	108	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
500	500		財源内訳					500
事業の目的・意図								
住民の人命及び財産の保護を図るため、国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない5戸未満の急傾斜地において崩壊防止対策を実施するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
新規事業化調査 500千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	自然災害防止対策					予算説明書ページ	108	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,000	7,000		財源内訳			7,000		0
事業の目的・意図								
県が施工する砂防工事の流末での浸水を防ぐため、流末水路を整備するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
大立下谷川流路工工事（大立） 7,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 自然災害防止事業債 起債対象事業費 7,000千円×充当率100%=7,000千円								

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	公共土木補助災害復旧					予算説明書ページ	138	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 公共土木施設補助災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,000	30,000		財源内訳	20,010		9,900		90
事業の目的・意図								
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
道路河川災害復旧工事 30,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 公共土木施設災害事業費負担金 補助金対象事業費30,000千円×補助率0.667=20,010千円 【地方債】 補助災害復旧事業債 (起債対象事業費30,000千円-国庫20,010千円) × 充当率100% = 9,900千円								

担当課	建設課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	公共土木単独災害復旧						予算説明書ページ	138
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	2 公共土木施設単独災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	19,000		財源内訳			17,000		2,000
事業の目的・意図								
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 600千円（道路河川修繕ほか） 役務費 100千円（がれき撤去ほか） 災害復旧工事測量設計業務 10,000千円 土砂撤去業務 500千円 建設機械借上料 700千円 道路河川災害復旧工事 7,000千円 原材料費 100千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<b>【地方債】</b> 単独災害復旧事業債 起債対象事業費17,000千円×充当率100%=17,000千円								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	14	下水道課	集落排水事業推進基金積立金	1	11	0
〃	〃	4	1	4	5	下水道課	合併処理浄化槽設置推進	1	5,518	3,624
〃	〃	6	1	5	12	下水道課	下水道事業会計繰出金 (農集分)	2	371,975	327,420
〃	〃	6	2	1	3	下水道課	下水道事業会計繰出金 (林集分)	2	2,523	2,523
〃	〃	8	4	1	2	下水道課	下水道事業会計繰出金	3	917,023	917,023
							合計		1,297,050	1,250,590

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	集落排水事業推進基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
16	11	財源内訳				11	0	
事業の目的・意図								
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図る。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>基金積立金 11千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】集落排水事業推進基金繰替運用利子 11千円								

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	合併処理浄化槽設置推進						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,040	5,518	財源内訳	616	1,278			3,624	
事業の目的・意図								
合併浄化槽の設置により、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>合併浄化槽設置費補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>(5人槽) 4基 1,768千円</li> <li>(6~7人槽) 4基 2,208千円</li> <li>(8~50人槽) 2基 1,484千円</li> </ul> </li> <li>需用費 28千円</li> <li>負担金 30千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】循環型社会形成推進交付金 616千円 【県】合併処理浄化槽設置費補助金 1,278千円								



担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	下水道事業会計繰出金（農集分）						予算説明書ページ	91
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
345,956	371,975		財源内訳				44,555	327,420
事業の目的・意図								
下水道事業会計（農業集落排水事業）の安定運営を確保する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 284,074 千円</li> <li>・出資金 87,901 千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】集落排水事業推進基金繰入金 44,555 千円								

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	下水道事業会計繰出金（林集分）						予算説明書ページ	93
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 林業総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	2,523		財源内訳					2,523
事業の目的・意図								
下水道事業会計（林業集落排水事業）の安定運営を確保する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金 1,636 千円</li> <li>・出資金 887 千円</li> </ul> （前年度は、2,243 千円を農地費に計上）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	下水道事業会計繰出金					予算説明書ページ	109	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
976,937	917,023		財源内訳					917,023
事業の目的・意図								
下水道事業会計（公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業）の安定運営を確保する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨水処理負担金 177,416 千円（うち 公共 174,238 千円、特環 3,178 千円）</li> <li>・補助金 465,578 千円（うち 公共 416,923 千円、特環 48,655 千円）</li> <li>・出資金 274,029 千円（うち 公共 236,301 千円、特環 37,728 千円）</li> </ul> <p style="text-align: center;">（合計 公共 827,462 千円、特環 89,561 千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	1	2	1	建築住宅課	建築指導	1	36,707	9,770
〃	〃	8	1	2	3	建築住宅課	営繕	1	3,480	3,480
〃	〃	8	1	2	4	建築住宅課	空き家対策	2	9,442	4,442
〃	〃	8	5	1	2	建築住宅課	市営住宅維持管理	2	33,768	2,057
〃	〃	8	5	1	7	建築住宅課	県営住宅維持管理	3	2,539	0
〃	〃	8	5	1	12	建築住宅課	【一部新規】住宅セーフティネット事業	3	1,366	556
〃	〃	8	5	2	2	建築住宅課	地域住宅交付金事業	4	175,948	75
合計									263,250	20,380

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	建築指導					予算説明書ページ	102	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
105,229	36,707	財源内訳	16,246	7,656		3,035	9,770	
事業の目的・意図								
建築基準法に基づく建築確認等の建築指導を行い秩序あるまちづくりを行うとともに、耐震改修、アスベスト、がけ地近接住宅移転、福祉のまちづくりの推進に対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬 1,841千円 ・会計年度任用職員(建築指導員)、倉吉市建築審査会委員報酬 職員手当等 252千円 共済費 341千円 旅費 255千円 需用費 307千円 役務費 1,897千円 委託料 2,833千円 ・木造住宅耐震診断事業委託料(木造住宅*25件) 使用料及び賃借料 187千円 負担金補助及び交付金 28,794千円 ・【拡充】震災に強いまちづくり促進事業費補助金(23,402千円) 戸建住宅：耐震診断*5件、耐震設計*12件、耐震改修*10件、除却*4件 建築物：耐震診断*1件、耐震設計*1件 ブロック塀耐震対策(除却・改修)*10件 ・アスベスト緊急撤去支援事業費補助金(750千円) アスベスト含有調査*3件 ・福祉のまちづくり推進事業費補助金(4,475千円) バリアフリー法の基準その他バリアフリー化に資する整備支援 新築(トイレ(車いす対応)、オストメイト、エレベーター設置)*1件 既存改修(トイレ洋式化)*5件								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金 16,246千円 補助率(耐震診断、耐震設計、耐震改修、除却、ブロック塀(除却・改修))：1/2、アスベスト含有調査：10/10、福祉のまちづくり推進：1/2) 【県】土木管理費補助金 7,656千円 補助率(耐震診断、耐震設計、耐震改修、除却、ブロック塀(除却・改修))：1/4、福祉のまちづくり推進：1/4) 【その他】確認申請等審査手数料 2,985千円、コピー使用料50千円								

担当課	建築住宅課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	営繕					予算説明書ページ	102	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,133	3,480	財源内訳					3,480	
事業の目的・意図								
市有建築物の営繕業務に関する設計、工事監理及び設計・監理業務委託の指導及び監督 公共施設等個別施設計画策定に係る資料収集・関係課への説明、進捗管理、市有建築物の施設点検に係る指導 適切に市有建築物の建設・改修・点検を行うことにより、利用する市民の利便の向上を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬 1,786千円 ・会計年度任用職員×1人 職員手当等 252千円 共済費 341千円 旅費 162千円 需用費 218千円 役務費 158千円 ・全庁保全管理システム保守料 使用料及び賃借料 451千円 ・情報サービス使用料 負担金補助及び交付金 112千円 ・技術講習会等受講負担金								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	空き家対策						予算説明書ページ	102
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,178	9,442		財源内訳	3,000	1,500		500	4,442
事業の目的・意図								
倉吉市空家等対策計画に基づき、空家等の調査の実施、空家等の適切な管理の促進、特定空家等の所有者等調査をすすめる所有者等へ行政指導、行政処分をおこなうとともに、老朽危険空き家等の除却を行う者への助成を通じて、特定空家等の老朽化による倒壊等を未然に防止する取組みをおこない、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 1,849千円 ・会計年度任用職員、空き家等対策審議会委員報酬 職員手当等 235千円 共済費 319千円 旅費 104千円 需用費 70千円 役務費 330千円 ・空き家情報管理システム保守料 委託料 500千円 ・緊急安全措置委託料×5件 負担金補助及び交付金 6,035千円 ・老朽危険空き家等除却支援事業費補助金（6,000千円） 補助額1,200千円×5件								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】社会資本整備総合交付金 6,000千円×1/2 = 3,000千円 【県】鳥取県空き家対策支援事業補助金 6,000千円×1/4 = 1,500千円 【その他】空き家緊急安全措置所有者負担金 500千円								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	市営住宅維持管理						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,572	33,768		財源内訳	1,025			30,686	2,057
事業の目的・意図								
公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。 （15カ所：上余戸・うわなだ中央・長坂新町・明治町二丁目・みどり町・八幡町・鴨川町・高城第三・大坪・八王子・マロニエ・福吉町二丁目・中河原二・余戸谷町・サンテラス大平）								
事業の概要（積算根拠 等）								
管理戸数：市営住宅427戸、特公賃住宅12戸、改良住宅24戸、市単独住宅11戸、都市再生住宅18戸 計492戸 報酬 1,530千円 ・会計年度任用職員1人 職員手当等 235千円 共済費 292千円 報償費 545千円 ・住宅管理人26人 旅費 107千円 需用費 12,563千円 ・住宅維持管理修繕料（12,100千円） 役務費 8,312千円 ・量水器取替（3,201千円）・消防用設備保守点検料（2,143千円） 委託料 9,661千円 ・エレベータ保守点検委託料（3,512千円）・市営住宅定期点検委託料（1,482千円） ・水道料金等徴収業務委託料（2,622千円）・収納委託料（1,765千円） 使用料及び賃借料 501千円 負担金補助及び交付金 22千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】社会資本整備総合交付金（公的賃貸住宅家賃低廉化事業） 1,025千円 【その他】家賃・駐車場使用料ほか 28,086千円 退居に伴う修繕（入居者負担分）2,600千円								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	県営住宅維持管理						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,871	2,539	財源内訳		2,539			0	
事業の目的・意図								
<p>県より管理代行している県営住宅の維持管理をするもの。  (5カ所：三明寺・北野・小鴨・東和田・高城第1)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>管理戸数：県営住宅(管理代行分)60戸  報酬 140千円  給料 322千円  共済費 132千円  旅費 45千円  需用費 1,726千円  ・住宅維持管理修繕料(1,621千円)  役務費 136千円  使用料及び賃借料 16千円  負担金補助及び交付金 22千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】県営住宅管理費委託金 2,539千円								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	【一部新規】住宅セーフティネット事業						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
0	1,366	財源内訳	540	270			556	
事業の目的・意図								
<p>【新規】高齢者や障がい者及び低所得者等の住宅確保要配慮者に対し、民間の空き家や空き室を活用した住宅供給を促進するため、要配慮者に対して経済的支援を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>負担金補助及び交付金 1,366千円  ・鳥取県居住支援協議会負担金(222千円)  ・鳥取県家賃債務保証制度負担金(64千円)  【新規】  ・住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給促進事業補助金(1,080千円)  (家賃に係る補助：2件 家賃債務保証に係る補助：2件)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 540千円  【県】鳥取県住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給促進事業補助金 270千円</p>								

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える			
事業名	地域住宅交付金事業					予算説明書ページ	112
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅建設費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,590	175,948	財源内訳	87,973		87,900		75
事業の目的・意図							
<p>少子高齢化の急速な進展等社会経済情勢が大きく変化する中で、子育てしやすい居住環境の整備、高齢者や障がい者の地域における多様な需要に応じた公的賃貸住宅を整備するもの。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【新規】鴨川町住宅A・B棟エレベーター設置          委託料(設計監理業務) 18,648千円          工事請負費(設置工事) 157,300千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】社会資本整備総合交付金 175,948千円×1/2 ≒ 87,973千円          【地方債】公営住宅建設事業債 175,948千円－87,973千円 ≒ 87,900千円</p>							

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	1	457	0
〃	〃	2	1	6	34	教育総務課	三松奨学育英基金積立金	1	5,036	0
〃	〃	10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	2	2,333	2,333
〃	〃	10	1	2	2	教育総務課	【一部新規】教育委員会事務局	2	52,027	48,593
〃	〃	10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	3	1,055	0
〃	〃	10	1	2	38	教育総務課	特別支援学校通学支援事業	3	3,157	0
〃	〃	10	1	2	42	教育総務課	三松奨学育英事業	4	5,452	0
〃	〃	10	1	2	43	教育総務課	【新規】高校生通学費助成事業	4	16,100	8,050
〃	〃	10	2	1	2	教育総務課	【一部新規】小学校運営(総務)	5	142,602	140,341
〃	〃	10	2	1	4	教育総務課	小学校保健	5	8,573	7,483
〃	〃	10	2	2	1	教育総務課	【一部新規】小学校教材整備	6	46,277	33,237
〃	〃	10	2	2	4	教育総務課	小学校遠距離通学費補助	6	568	568
〃	〃	10	2	2	5	教育総務課	小学校給食	7	212	212
〃	〃	10	2	2	8	教育総務課	小学校就学援助	7	11,722	10,588
〃	〃	10	2	3	15	教育総務課	【新規】小学校屋内運動場避難所整備事業	8	72,545	45
〃	〃	10	3	1	2	教育総務課	【一部新規】中学校運営(総務)	8	65,059	64,693
〃	〃	10	3	1	4	教育総務課	中学校保健	9	3,794	3,251
〃	〃	10	3	2	1	教育総務課	【一部新規】中学校教材整備	9	25,417	17,417
〃	〃	10	3	2	4	教育総務課	中学校遠距離通学費補助	10	3,859	3,859
〃	〃	10	3	2	5	教育総務課	中学校給食	10	82	82
〃	〃	10	3	2	8	教育総務課	中学校就学援助	11	14,449	13,139
〃	〃	10	3	2	11	教育総務課	【一部新規】中学校寄宿舎運営	11	838	529
〃	〃	10	3	3	8	教育総務課	【新規】中学校屋内運動場避難所整備事業	12	25,954	54
〃	〃	11	3	2	14	教育総務課	小学校災害復旧事業	12	1,000	0
〃	〃	11	3	2	15	教育総務課	中学校災害復旧事業	13	1,000	0
							合計		509,568	354,474



担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育振興基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
457	457	財源内訳				457	0	
事業の目的・意図								
<p>平成5年度に石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 児童生徒のスポーツ・文化活動振興等に活用するため、国債・島根県債の運用利子を基金に積み立てるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>教育振興基金から生じた利子を基金に積み立てる。 ・教育振興基金積立金 457千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】教育振興基金利子 457千円 ・元金 国債(預入期間20年) 200千円 島根県債(預入期間20年) 253千円 ・運用資金(定期預金) ≒2,034円  寄附金 1千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	三松奨学育英基金積立金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
48,254	5,036	財源内訳				5,036	0	
事業の目的・意図								
<p>経済的理由により修学困難な大学生等を対象とした奨学金を貸与することで社会有用な人材育成を目的として、磯野長蔵氏の寄附金により創設された公益財団法人三松奨学育英会の趣旨を引き継いで、市に「磯野長蔵記念三松奨学育英基金」を設置し、その運用で生ずる利益を基金に積み立てるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>三松奨学育英基金から生じた利子を基金に積み立てる。 ・三松奨学育英基金積立金 5,036千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】三松奨学育英基金利子 ・元金 国債(預入期間10年) 78千円 ・運用資金(定期預金) ≒1,481円 寄附金 1千円 奨学金元利収入 4,955千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	教育委員会						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,336	2,333		財源内訳					2,333
事業の目的・意図								
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動を推進するため、研修等に係る経費を計上するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
教育委員報酬 2,256千円 費用弁償費（研修会・鳥取市） 11千円 消耗品費 22千円 市町村教育委員会研究協議会負担金 44千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】教育委員会事務局						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
49,462	52,027		財源内訳				3,434	48,593
事業の目的・意図								
教育委員会事務局の運営及び学校の事務補助を行うため、会計年度任用職員（学校主事・建築技師）の雇用等を行うもの。 社会に役立つ人材育成を行うため、経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 31,812千円（学校主事、【新規】建築技師（会計年度任用職員）） 職員手当等 4,481千円（学校主事、【新規】建築技師期末手当） 共済費 6,178千円（学校主事、【新規】建築技師社会保険料） 災害補償費 20千円（療養・休業補償） 報償費 17千円（教育委員会表彰副賞） 旅費 1,692千円（通勤費・管内旅費ほか） 交際費 48千円（教育長交際費） 需用費 863千円（消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料） 役務費 27千円（危険物取扱者免許状交付手数料ほか） 使用料及び賃借料 812千円（パフォーマンスチャージ料、自動車借上料） 負担金補助及び交付金 77千円（教育長協議会等負担金、【新規】県教育施設整備期成会負担金） 貸付金 6,000千円（奨学資金貸与金）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】奨学資金貸与金元利収入（18人） 3,432千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	輝く人育成						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,047	1,055						1,055	0
事業の目的・意図								
<p>石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興を図るため、次代を担う人材の育成を推進するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打吹公園だんご教育奨励賞の授与</li> <li>・児童生徒全国大会出場激励費の支給</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費	1,037千円（児童・生徒大会出場奨励費ほか）							
需用費	18千円（消耗品費、集合写真印刷代）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】教育振興基金繰入金 1,055千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	特別支援学校通学支援事業						予算説明書ページ	118
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,178	3,157				3,157			0
事業の目的・意図								
<p>通学バスや公共交通機関などで介助があっても県立特別支援学校への通学が困難な児童生徒を対象に、自動車を使用する通学の送迎に対して助成を行い、児童生徒の通学の安全確保及びその保護者の負担軽減を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料	3,157千円（通学支援業務委託料） 片道（2名） 7,700円×2回/日×205日=3,157,000円							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】特別支援学校通学支援交付金（10/10） 3,157千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	三松奨学育英事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,038	5,452						5,452	0
事業の目的・意図								
磯野長蔵氏の寄附金により創設された公益財団法人三松奨学育英会の趣旨を引き継ぎ、経済的理由により修学が困難であると認められる者が大学等に進学する際の奨学金を貸与し、社会に有用な人材を育成するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
役務費 52千円（通信運搬費、口座振替手数料） 貸付金 5,400千円（奨学資金貸与金） ・継続 50千円×12月×6人=3,600千円 ・新規 50千円×12月×3人=1,800千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】三松奨学育英基金繰入金 5,452千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【新規】高校生通学費助成事業						予算説明書ページ	118
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	16,100				8,050			8,050
事業の目的・意図								
公共交通機関を利用し通学する高校生の定期券購入費の一部補助することにより、通学費に係る保護者の経済的負担の軽減を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 16,100千円（通学定期券購入補助金）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】高校生通学費助成事業費補助金（1/2） 8,050千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】小学校運営（総務）					予算説明書ページ	119	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
123,201	142,602	財源内訳				2,261	140,341	
事業の目的・意図								
倉吉市が設置する小学校13校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	4,198千円（校医、歯科医、薬剤師、専門医）							
需用費	72,782千円							
	・消耗品費 9,682千円（消防用設備等消耗品、消耗品費学校配当分ほか）							
	・燃料費 7,291千円（小学校暖房用配達灯油代ほか）							
	・印刷製本費 733千円（諸用紙印刷代・学校配当分）							
	・光熱水費 41,953千円（電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分）							
	・修繕料 12,414千円（建物及び庁舎器具修理、学校配当分ほか）							
	・医薬材料費 709千円（学校配当分）							
役務費	10,704千円							
	・通信運搬費 3,748千円（電話料、回線使用料、郵便料学校配当分）							
	・手数料 6,840千円（貯水槽定期清掃料、プール濾過装置点検等学校配当分ほか）							
	・筆耕料 116千円（卒業証書筆耕料）							
委託料	22,957千円（建物定期点検、エレベーター保守管理、教育NW機器保守委託料ほか）							
使用料及び賃借料	8,105千円（テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分）							
工事請負費	19,110千円							
	・維持補修工事 5,000千円（【新規】北谷小プール改修工事ほか）							
	・撤去工事 14,110千円（【新規】広瀬分校解体工事）							
原材料費	350千円（学校配当分）							
備品購入費	4,180千円（児童机椅子、【新規】NWサーバ機器、学校配当分ほか）							
負担金補助及び交付金	216千円（修学旅行引率負担金）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】校舎等使用料 1,369千円 小学校電話使用料ほか 892千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校保健					予算説明書ページ	119	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,626	8,573	財源内訳				1,090	7,483	
事業の目的・意図								
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・就学時健康診断の実施 ・児童や教職員の健康診断 ・学校環境衛生検査 ・日本スポーツ振興センター災害共済加入 ・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入								
報酬	796千円							
報償費	20千円							
需用費	260千円							
役務費	4,593千円（児童検診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料ほか）							
使用料及び賃借料	220千円（校医、緊急時タクシー代）							
備品購入費	244千円（オージオメーター）							
負担金補助及び交付金	2,440千円（日本スポーツ振興センター共済掛金ほか）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】・日本スポーツ振興センター補助金 19千円 ・日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,071千円 一般 460円×2,085人≒959千円、準要保護 345円×325人≒112千円								

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】小学校教材整備					予算説明書ページ	120
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
52,998	46,277		1,040			12,000	33,237
事業の目的・意図							
小学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
需用費 15,519千円(消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか) 役務費 474千円(ピアノ調律代 学校配当分) 使用料及び賃借料 17,499千円 ・情報教育用LANシステム借上料 3,914千円 ・【新規】ICT情報機器関係借上料金 12,355千円 ほか 備品購入費 12,785千円 ・庁用器具費 1,000千円 (【新規】新設特別支援学級用 両面移動ホワイトボードほか) ・教材備品費 5,999千円(学校配当分教材備品費) ・理科教育備品 2,080千円(理科振興教育備品費) ・図書購入費 3,706千円(学校配当分)							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】理科教育振興費国庫補助金 2,080千円×1/2= 1,040千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 12,000千円							

担当課	教育総務課	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校遠距離通学費補助					予算説明書ページ	121
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
647	568						568
事業の目的・意図							
片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助をし、保護者の負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
負担金補助及び交付金 568千円 該当校 上小鴨小学校 1人 13千円 北谷小学校 8人 266千円 高城小学校 7人 196千円 社小学校 4人 53千円 関金小学校 3人 40千円 計 23人 568千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校給食						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
218	212							212
事業の目的・意図								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 212千円 給食用消耗品 2,000円×106学級=212千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校就学援助						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,449	11,722			1,134				10,588
事業の目的・意図								
学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる児童又は特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
○扶助費 11,722千円 ・特別支援教育就学奨励費扶助費（特別支援学級入級者） 2,171千円 新入学学用品費等（1人当たり支給額25,555円）、学用品費等（〃 5,820円） 校外活動等参加費（交通費・宿泊費・見学費の1/2）、修学旅行費（実費の1/2）、学校給食費（1/3補助） ※支給額等は国庫補助限度額による。対象予定人数から予算額を算定。（対象予定人数 70人） ・要準要保護児童就学援助費 9,551千円 新入学学用品費（1人当たり支給額51,060円）、学用品費（〃 11,630円） 通学用品費（〃 2,270円）、校外活動等参加費（実費）、修学旅行費（実費）、 学校給食費（2/3補助）、医療費（実費）等 ※対象予定人数により予算額を算定。（対象予定人数 要保護 19人、準要保護 325人）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】要保護児童就学援助費補助金 54千円 特別支援教育就学奨励費補助金 1,080千円								

担当課	教育総務課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【新規】小学校屋内運動場避難所整備事業						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	3 学校建設費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	72,545		財源内訳			72,500		45
事業の目的・意図								
小学校屋内運動場避難所開設時に必要となる屋内運動場のトイレを洋式化、バリアフリー化し、避難者の生活環境の改善をはかる。								
事業の概要(積算根拠等)								
(対象校) 西郷小・河北小・明倫小・北谷小・高城小・社小・灘手小・関金小・上北条小・旧山守小委託料 7,689千円(屋内運動場トイレ改修工事設計監理) 工事請負費 64,856千円(屋内運動場トイレ改修工事)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】小学校債 緊急防災・減災事業債 (7,689千円+64,856千円) ×100% ÷72,500千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】中学校運営(総務)						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
52,810	65,059		財源内訳				366	64,693
事業の目的・意図								
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬	1,638千円(校医、歯科医、薬剤師、専門医)							
需用費	33,494千円							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 5,632千円(消防用設備等消耗品、消耗品費学校配当分)</li> <li>・燃料費 3,290千円(暖房用配達灯油代ほか)</li> <li>・印刷製本費 548千円(諸用紙印刷代・学校配当分)</li> <li>・光熱水費 18,672千円(電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分)</li> <li>・修繕料 4,936千円(建物及び庁舎器具修理、学校配当分ほか)</li> <li>・医薬材料費 416千円(学校配当分)</li> </ul>							
役務費	4,810千円							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費 1,825千円(電話料、回線使用料、郵便料学校配当分)</li> <li>・手数料 2,890千円(貯水槽定期清掃料、プール濾過装置点検等学校配当分ほか)</li> <li>・筆耕料 95千円(卒業証書筆耕料)</li> </ul>							
委託料	10,949千円(建物定期点検、エレベーター保守管理、教育NW機器保守委託料ほか)							
使用料及び賃借料	3,560千円(テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分)							
工事請負費	7,699千円(【新規】西中学校更衣室修繕工事ほか)							
原材料費	170千円(学校配当分)							
備品購入費	2,215千円(生徒机椅子、学校配当分、【新規】教育ネットワークサーバ)							
負担金補助及び交付金	524千円(修学旅行引率負担金)							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】校舎等使用料 345千円 中学校電話使用料 21千円								



担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校保健					予算説明書ページ	121	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,765	3,794		財源内訳				543	3,251
事業の目的・意図								
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒や教職員の健康診断</li> <li>・学校環境衛生検査</li> <li>・日本スポーツ振興センター災害共済加入</li> <li>・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入</li> </ul>								
報償費 80千円 需用費 76千円 役務費 2,354千円(生徒検診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料) 使用料及び賃借料 70千円 負担金補助及び交付金 1,214千円(日本スポーツ振興センター共済掛金ほか)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本スポーツセンター補助金 11千円</li> <li>・日本スポーツ振興センター保護者負担金 532千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>一般 460円×1,012人≒465千円</li> <li>準要保護 345円×195人≒67千円</li> </ul> </li> </ul>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】中学校教材整備					予算説明書ページ	123	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,960	25,417		財源内訳	500			7,500	17,417
事業の目的・意図								
中学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
需用費 6,284千円(消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか) 役務費 148千円(ピアノ調律代 学校配当分) 使用料及び賃借料 7,985千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報教育用LANシステム借上料 2,037千円</li> <li>・【新規】PC教室等情報機器賃貸借 5,474千円 ほか</li> </ul> 備品購入費 11,000千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品費 7,500千円(【新規】楽器購入、学校配当分)</li> <li>・理科教育備品 1,000千円(理科教育振興備品費)</li> <li>・図書購入費 2,500千円(学校配当分)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 理科教育振興費補助金 1,000千円×1/2=500千円 <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 7,500千円								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校遠距離通学費補助						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,309	3,859	財源内訳					3,859	
事業の目的・意図								
片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助をし、保護者の負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
負担金補助及び交付金 3,859千円 該当校 東中学校 18人 2,361千円 西中学校 10人 180千円 久米中学校 14人 252千円 鴨川中学校 11人 1,066千円           計 53人 3,859千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校給食						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
82	82	財源内訳					82	
事業の目的・意図								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
需用費 82千円 給食用消耗品 2,000円×41学級=82千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校就学援助						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,679	14,449			1,310				13,139
事業の目的・意図								
学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる生徒又は特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>○扶助費 14,449千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育就学奨励費扶助費(特別支援学級入級者) 2,334千円</li> <li>新入学学用品費等(1人当たり支給額28,990円)、学用品費等(〃 11,370円)、校外活動等参加費(交通費・宿泊費・見学費の1/2)、修学旅行費(実費の1/2)、学校給食費(1/3補助) ※支給額等は国庫補助限度額による。対象予定人数から予算額を算定。(対象予定人数 45人)</li> <li>要準要保護生徒就学援助費 12,115千円</li> <li>新入学学用品費(1人当たり支給額60,000円)、学用品費(〃 22,730円) 通学用品費(〃 2,270円)、校外活動等参加費(実費)、修学旅行費(実費)、学校給食費(2/3補助)、医療費(実費)等 ※対象予定人数により予算額を算定。(対象予定人数 要保護 8人、準要保護 195人)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】要保護生徒就学援助費補助金 100千円 特別支援教育就学奨励費補助金 1,210千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】中学校寄宿舎運営						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
963	838			287			22	529
事業の目的・意図								
<p>片道の通学距離が6km以上となる生徒の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営するもの。生徒が充実した寄宿舎生活を送るために必要な措置を講じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鴨川中学校(冬期間)開設 入舎予定生徒12人</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>需用費 651千円(消耗品費50千円、燃料費94千円、光熱水費187千円、修繕料50千円、賄材料費270千円)</p> <p>役務費 17千円(寝具等クリーニング代)</p> <p>委託料 167千円(【新規】調理等業務委託料)</p> <p>使用料及び賃借料 3千円(NHK受信料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】へき地児童生徒援助費補助金 1,409.27円×34日×12人×1/2 =287千円</p> <p>【その他】寄宿舎舎監共食費 22千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【新規】中学校屋内運動場避難所整備事業						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	3 学校建設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	25,954		財源内訳			25,900		54
事業の目的・意図								
中学校屋内運動場避難所開設時必要となる屋内運動場のトイレを洋式化、バリアフリー化し、避難者の生活環境の改善をはかる。（東中・鴨川中・河北中柔剣道場）								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内運動場トイレ改修工事設計監理 3,338千円</li> </ul> <p>工事請負費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改良工事 22,616千円（屋内運動場トイレ改修工事）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】中学校債 緊急防災・減債事業債 25,900千円  （トイレ改修）（3,338千円+22,616千円）×100%≒25,900千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	小学校災害復旧事業						予算説明書ページ	139
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	1,000		財源内訳			1,000		0
事業の目的・意図								
学校施設の災害復旧を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>工事請負費 1,000千円（学校施設災害復旧工事）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】教育施設災害復旧事業債 1,000千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	中学校災害復旧事業					予算説明書ページ	139	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
	1,000		財源内訳			1,000		0
事業の目的・意図								
学校施設の災害復旧を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
工事請負費 1,000千円（学校施設災害復旧工事）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 教育施設災害復旧事業債 1,000千円								

# 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	1	2	3	学校教育課	【一部新規】教育総務	1	9,672	9,631
〃	〃	10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1	1,147	1,147
〃	〃	10	1	2	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	2	4,160	1,388
〃	〃	10	1	2	18	学校教育課	人権教育推進	2	2,482	2,482
〃	〃	10	1	2	22	学校教育課	元気はつらっプラン	3	22,903	903
〃	〃	10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	3	241	0
〃	〃	10	1	2	27	学校教育課	ふるさと学習	4	400	134
〃	〃	10	1	2	28	学校教育課	適正配置準備	4	830	830
〃	〃	10	1	2	32	学校教育課	幼保小連携推進事業	5	300	0
〃	〃	10	1	2	35	学校教育課	地域学校協働活動推進事業	5	1,928	643
〃	〃	10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	6	1,198	399
〃	〃	10	1	2	41	学校教育課	人権教育研究指定校事業	6	159	0
〃	〃	10	2	1	3	学校教育課	【一部新規】小学校運営(学校)	7	66,613	66,228
〃	〃	10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	7	4,542	4,541
〃	〃	10	2	2	7	学校教育課	初等教育研究	8	3,073	3,073
〃	〃	10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	8	1,520	1,520
〃	〃	10	3	1	3	学校教育課	中学校運営(学校)	9	21,261	21,261
〃	〃	10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	9	5,884	5,883
〃	〃	10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	10	8,314	8,314
〃	〃	10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	10	585	585
〃	〃	10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	11	25,336	23,321
〃	〃	10	3	2	13	学校教育課	心の教室相談	11	5,244	5,244
〃	〃	10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	12	1,052	526
〃	〃	10	3	2	20	学校教育課	中学校郷土読本「倉吉風土記」作成	12	1,485	1,485
〃	〃	10	3	2	24	学校教育課	部活動指導員配置事業	13	664	238
							合計		190,993	159,776

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】教育総務						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,531	9,672		財源内訳				41	9,631
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。</li> <li>教職員の資質向上推進を図るもの。</li> <li>本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。</li> <li>児童生徒の不登校状態の改善を図るもの（中部子ども支援センター）。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 655千円（教育審議会委員報酬・倉吉市青少年問題対策協議会委員報酬） 報償費 510千円（中学校区合同研修会講師謝金等） 旅費 122千円（全国小学校研究大会参加旅費等） 需用費 607千円（「菜の花プロジェクト」種子・肥料代、中学校合同研修会消耗品費等） 使用料及び賃借料 545千円（会場費、【新規】公用車リース料） 負担金補助及び交付金 7,233千円 ・中部子ども支援センター負担金 3,853千円 ・中部地区教科用図書採択協議会負担金 60千円 ・学校業務支援システム負担金 3,320千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】「くらし風土記」有償頒布等 41 千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞						予算説明書ページ	118
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,147	1,147		財源内訳					1,147
事業の目的・意図								
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 1,147千円 （青少年劇場巡回公演1校、青少年劇場小公演2校、芸術鑑賞教室2校）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	スクールソーシャルワーカー活用						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,102	4,160		財源内訳		2,772			1,388
事業の目的・意図								
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行うもの(スクールソーシャルワーカー5人雇用)。 県内外の先進的な取り組みを参考にし、長期欠席者の出現率改善にいかすため研修視察を行う。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>スクールソーシャルワーカー(会計年度任用職員)5人雇用</p> <p>報酬 3,930千円 社会福祉士資格取得者 2,700円×393時間×0人 = 0円 教員経験者 2,000円×393時間×5人 = 3,930千円</p> <p>旅費 230千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金(2/3) 2,772千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	人権教育推進						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,402	2,482		財源内訳					2,482
事業の目的・意図								
本市の学校における人権教育の、より一層の推進に資するもの。 本市が制定した「第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力の育成をめざすもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校教職員や保護者の人権教育啓発事業</li> <li>・地区学習会推進事業</li> </ul> <p>報償費 1,679千円(学校教員地域進出、人権(情報モラル)講師謝金) 需用費 468千円(研修会消耗品、地区学習会消耗品) 委託料 305千円(人権同和教育委研究協議会託料45千円×1校区、65千円×4校区) 負担金補助及び交付金 30千円(中部地区人権教育懇談会)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	元気はつらつプラン						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,191	22,903		財源内訳				22,000	903
事業の目的・意図								
特別支援学級に限らず、通常学級にも個別支援が必要な児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらつ教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いた学習や生活ができるようにするもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>元気はつらつプラン教員補助職員(会計年度任用職員)18人雇用  報酬 19,253千円(報酬)  職員手当 2,712千円(期末手当)  共済費 174千円(社会保険料)  旅費 764千円(通勤手当・管内旅費)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 22,000千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する																			
事業名	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業						予算説明書ページ	118															
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費															
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源															
251	241		財源内訳		241			0															
事業の目的・意図																							
鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学で県の財産である自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場等を広く見学できるよう補助を行うもの。																							
事業の概要(積算根拠等)																							
<p>小学校が実施する社会科見学で、ふるさと鳥取見学(県学)支援事業の要件を満たす取組に対して補助を行う。</p> <p>使用料及び賃借料 241千円  施設見学バス借上料</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>小鴨小</td> <td>5年</td> <td>84千円</td> </tr> <tr> <td>西郷小</td> <td>6年</td> <td>41千円</td> </tr> <tr> <td>北谷小</td> <td>5・6年</td> <td>32千円</td> </tr> <tr> <td>上小鴨小・関金小</td> <td>5年</td> <td>42千円</td> </tr> <tr> <td>灘手小・成徳小</td> <td>6年</td> <td>42千円</td> </tr> </table>									小鴨小	5年	84千円	西郷小	6年	41千円	北谷小	5・6年	32千円	上小鴨小・関金小	5年	42千円	灘手小・成徳小	6年	42千円
小鴨小	5年	84千円																					
西郷小	6年	41千円																					
北谷小	5・6年	32千円																					
上小鴨小・関金小	5年	42千円																					
灘手小・成徳小	6年	42千円																					
主な特定財源(名称、金額等)																							
【県】ふるさと鳥取見学(県学)支援事業費補助金(10/10) 241千円																							

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	ふるさと学習						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
400	400		財源内訳		266			134
事業の目的・意図								
倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」の取組をさらに進めるため、地域に根ざした活動（ふるさと学習）の取組を支援する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費 193千円（外部人材講師） 需用費 207千円（消耗品費）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 266千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	適正配置準備						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
948	830		財源内訳					830
事業の目的・意図								
小学校適正配置協議会を中心に、よりよい教育環境をどうつくるかという観点で協議を進め、地域・保護者の理解を図りながら適正配置を進めるもの。また、教科による集合学習のほか、互いの学習成果の交換や地域性を理解し合う学習など多人数での様々な教育活動を展開する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
講演会及び適正配置協議会の開催 充実した集合学習の実施  報償費 30千円（講師謝金） 需用費 70千円（用紙・インク等）協議会用資料及び協議会だより発行 使用料及び賃借料 730千円（会場借上料・集合学習に係るバス借上料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	幼保小連携推進事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
300	300		財源内訳		300			0
事業の目的・意図								
<p>幼児期の育ちを小学校へ円滑につなげるため、接続期のカリキュラムの実践等を通して、幼児教育・保育と小学校教育をつなぐ取組を進めるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>円滑な接続をめざした幼保小の連携に向けて、効果的な取組を行う。</p> <p>報償費 100千円（幼保小合同研修会講師謝金）          旅費 120千円（先進地視察旅費）          需用費 80千円（教材費等消耗品費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 幼保小連携推進事業補助金（10/10） 300千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	地域学校協働活動推進事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,936	1,928		財源内訳		1,285			643
事業の目的・意図								
<p>多くの地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子ども達の成長を支え、地域を創生する活動を推進するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進するため、学校を核として地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を展開する。</p> <p>○運営委員会の設置          ○研修等の実施          ○地域コーディネーターの配置：学校関係者や地域の団体、地域住民等のボランティア、保護者等と連携・協働しながら、地域学校協働活動を行う。          ○地域学校協働活動の実施・運営</p> <p>報償費 1,050千円（コーディネーター謝金・「教育を考える会」講師謝金）          需用費 720千円（地域学校委員会消耗品・ボランティアグッズ・名札ほか）          役員費 158千円（ボランティア保険）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 1,285千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	地域未来塾事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,198	1,198		財源内訳		799			399
事業の目的・意図								
経済的な理由や家庭の事情で、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、短期大学生・教員経験者・地域住民等（地域と学校の連携・協働）により個別指導や自習補助等の学習支援を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>対象者：倉吉市内中学生希望者  開催場所：市内2ヶ所（上井公民館、はばたき人権文化センター）  学習内容：学習習慣の定着及び高校入試に向けて学力を高めるために、数学と英語を中心とした基礎基本事項の定着を図り、生徒の状況に応じて応用問題への実践力を身につける。  指導者：1会場につき、コーディネーター1名、指導員（環境大・島根大学生等）5名</p> <p>報償費 958千円（コーディネーター謝金、指導員謝金）  旅費 222千円（指導員旅費 大学生5名）  需用費 15千円（事業執行に係る教材等消耗品）  役務費 3千円（後納郵便料、切手）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 799千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	人権教育研究指定校事業						予算説明書ページ	117
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
159	159		財源内訳		159			0
事業の目的・意図								
文部科学省から鳥取県が本事業の委託を受け、市内小学校1校が指定を受ける事業。人権意識を培うための学校教育の在り方について、県教委と連携・協力のもとで幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費 116千円 講師招聘費用（講演者謝金）  需用費 42千円 消耗品費（参考図書等）  役務費 1千円 通信運搬費</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】人権教育研究指定校事業委託料(10/10) 159千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	【一部新規】小学校運営（学校）						予算説明書ページ	118
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
48,958	66,613		財源内訳		385			66,228
事業の目的・意図								
<p>・適正な就学を図るため就学支援委員会を開催するもの。・学校図書館司書を全小学校へ配置し、図書館の機能充実を図るもの。・情報教育指導員を配置するもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。・複式学級の担任を補助する非常勤教員を配置するもの。・小学校学習指導要領の全面改訂により、指導書及び教科書の整備をするもの。（道徳・英語の教科化、プログラミング教育への対応。）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員（会計年度任用職員）  報酬 27,359千円（就学支援委員・学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員等の報酬）  職員手当 3,799千円（学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員の期末手当）  共済費 5,132千円（学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員の社会保険料）  報償費 578千円（金管バンド指導者報償）【補助対象】  旅費 898千円（学校図書館司書・情報教育指導員・補助教員の通勤手当、管内旅費）  需用費【新規】 17,517千円（教師用指導書・教科書等）  役務費 35千円（就学支援委員会判定会診断手数料）  委託料 3,254千円（スクールバス運行管理委託料2,852千円、臨時便運行代等）  寄附金 8,000千円（35人学級加配教員を配置するための協力金・4人分）  公課費 41千円（スクールバス重量税）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 385千円  （金管バンド指導者報償）</p>								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校教育研修						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,320	4,542		財源内訳				1	4,541
事業の目的・意図								
<p>・児童の学力実態を測り、学力向上を推進するための諸検査を実施するもの。  ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため、集団適応検査を実施するもの。  ・外部講師を招聘し、喫煙の弊害を指導することにより、心身ともに健康な児童の育成を図るもの。  ・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図る。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・知能検査、学力検査、集団適応検査の実施及び診断  ・喫煙防止教育講座</p> <p>報償費 78千円（喫煙防止教育講師謝金）  需用費 1,942千円（各種検査用紙代：知能検査2,4,6年・NRT3,4,5,6年・集団適応検査4,5,6年 等）  役務費 2,129千円（各種検査診断料等）  使用料及び賃借料 393千円（宿泊訓練バス借上料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 小学校費寄附金 1千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	初等教育研究						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,258	3,073		財源内訳					3,073
事業の目的・意図								
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。また各学校が児童や地域の課題解決をめざすとともに、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費 50千円(研究部会・研修会講師謝金) 需用費 150千円(金管バンド指揮者制服等、児童体育祭消耗品) 役務費 83千円(児童体育祭誘導員手数料) 使用料及び賃借料 654千円(中部水泳大会、県陸上大会バス借上料) 負担金補助及び交付金 2,136千円 ■負担金162千円(県学校図書館協議会、中部特別支援教育研究会、中部小学校体育連盟、 難聴・言語障がい教育研究協議会負担金等) ■補助金1,974円 初等教育研究会研究活動費補助金 34千円 小学校教育研究会研究活動費補助金 268千円 児童大会派遣費補助金 680千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 992千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	小学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,509	1,520		財源内訳					1,520
事業の目的・意図								
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内の小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。								
事業の概要(積算根拠等)								
役務費 1,091千円(サーバーウィルス対策更新料、システム保守料) 使用料及び賃借料 429千円(TRC使用ライセンス料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校運営（学校）						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
21,892	21,261							21,261
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館司書を全中学校に配置し、図書館の機能充実を図るもの。</li> <li>・生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の充実、学校生活への適応・円滑化を図る。</li> <li>・35人学級実施のための教員を加配するもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>学校図書館司書（会計年度任用職員）</p> <p>報酬 8,305千円（学校図書館司書、補助教員の報酬）</p> <p>職員手当等 1,124千円（学校図書館司書の期末手当）</p> <p>共済費 1,554千円（学校図書館司書、補助教員の社会保険料）</p> <p>旅費 278千円（学校図書館司書、補助教員の通勤手当及び管内旅費）</p> <p>寄附金 10,000千円（少人数学級加配教員を配置するための協力金・5人分）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校教育研修						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,725	5,884						1	5,883
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学力実態を測り、学力向上を推進するため諸検査を実施するもの。</li> <li>・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため集団適応検査を実施するもの。</li> <li>・外部講師を招聘し、喫煙の弊害と性への正しい理解を図り、心身ともに健康な生徒の育成を目指して行うもの。</li> <li>・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・知能検査、学力検査、集団適応検査、生活・学習意識調査の実施及び診断</li> <li>・喫煙防止教育講座、性教育講座、キャリア教育講座</li> </ul> <p>報償費 280千円（性教育、喫煙防止教育、キャリア教育講師謝金）</p> <p>需用費 1,746千円（各種検査用紙代：知能検査1,3年・NRT全学年・集団適応検査全学年 等）</p> <p>役務費 1,907千円（各種検査診断料等）</p> <p>委託料 1,537千円（学力到達度調査業務委託料1,2年）</p> <p>使用料及び賃借料 414千円（宿泊訓練バス借上料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】中学校費寄附金 1千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校教育研究						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,326	8,314		財源内訳					8,314
事業の目的・意図								
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。また各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
使用料及び賃借料 4,500千円(県内体育文化関係大会バス借上料) 負担金補助及び交付金 3,814千円 ■負担金812千円(中部・県中学校体育連盟、県中学校文化連盟、県学校図書館協議会、中部特別支援教育研究会、県中学校指導部連盟負担金) ■補助金3,002千円 中学校教育振興会研究活動費補助金 270千円 中学校文化事業費補助金 55千円 生徒大会派遣費補助金 2,220千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 457千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
580	585		財源内訳					585
事業の目的・意図								
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。								
事業の概要(積算根拠等)								
役務費 420千円(サーバーウィルス対策更新料、システム保守料) 使用料及び賃借料 165千円(TRC使用ライセンス料)								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	語学指導等外国青年招致						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
21,989	25,336						2,015	23,321
事業の目的・意図								
外国青年を招致し、小学校・中学校における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図るもの。 ・英語指導助手(ALT) 会計年度任用職員 5人雇用【拡充】								
事業の概要(積算根拠等)								
英語指導助手(ALT) 会計年度任用職員 5人を雇用し、倉吉市内中学校に配置する。  報酬 16,200千円(英語指導助手の報酬) 共済費 2,654千円(英語指導助手の社会保険料) 旅費 1,000千円(管内旅費、帰国旅費) 需用費 80千円(新生活準備品) 使用料及び賃借料 3,710千円(英語指導助手の賃貸住宅借上料) 負担金補助及び交付金 1,692千円(外国青年傷害保険負担金・自治体国際化協会負担金)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】建物借上個人負担 2,015千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	心の教室相談						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,548	5,244							5,244
事業の目的・意図								
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気楽に話せるようにすることで生徒のストレスを和らげたりするため、市内全中学校に相談員を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
倉吉市内全中学校に「心の教室相談員(会計年度任用職員)」を配置し、生徒の悩み相談や話し相手その他学校の教育活動の支援を行う。  報酬 4,355千円(報酬:955円×6時間×4日×38週×5人) 職員手当等 614千円(期末手当) 共済費 45千円(社会保険料) 旅費 230千円(管内旅費)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	運動部活動外部指導者活用						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,052	1,052		財源内訳		526			526
事業の目的・意図								
<p>中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣して運動部活動と地域社会との連携を進め、運動部活動の活性化を図るもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>○外部指導者の謝金、旅費、保険料 10人  (指導内容：バレーボール、ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン、剣道、バスケットボール、野球)</p> <p>報償費 1,000千円(運動部活動外部指導者謝金)  旅費 33千円(運動部活動外部指導者研修会旅費)  役務費 19千円(スポーツ安全保険料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】運動部活動外部指導者活用事業費補助金(1/2) 526千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校郷土読本「倉吉風土記」作成事業						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
	1,485		財源内訳					1,485
事業の目的・意図								
<p>平成25年度に作成した「くらよし風土記」は、倉吉の歴史・地理・自然・文化・人物など様々な観点から語ることができ、中学校のふるさと学習で活用するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>印刷製本費 1,485千円</p> <p>1,500部増刷 中学入学予定者数(R2:414名、R3:439名、R4:393名)及び有償頒布分</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	部活動指導員配置事業					予算説明書ページ	123	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
662	664		財源内訳		426			238
事業の目的・意図								
<p>中学校における部活動(運動部活動及び文化部活動)に係る教員の負担軽減や部活動の質的な向上を図るため、単独指導や試合等に係る単独引率が可能となる部活動指導員を配置する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>部活動指導員(会計年度任用職員)2人配置(卓球部男子・女子)</p> <p>報酬 639千円(1,520円×2h×3日×35週)×2人【補助対象】  共済費 6千円(社会保険料)  旅費 19千円(管内旅費)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】部活動指導員配置事業費補助金(2/3) 426千円 (報酬のみ対象)</p>								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	4	1	2	生涯学習課	社会教育総務	1	22,207	22,207
〃	〃	10	4	1	3	生涯学習課	成人式	1	1,166	1,166
〃	〃	10	4	2	1	生涯学習課	生涯学習推進	2	187	187
〃	〃	10	4	2	2	生涯学習課	成人教育	2	544	444
〃	〃	10	4	4	1	生涯学習課	【一部新規】公民館管理	3	119,812	119,770
〃	〃	10	4	4	2	生涯学習課	公民館活動	3	922	922
〃	〃	10	4	8	5	生涯学習課	青少年教育	4	3,358	3,358
〃	〃	10	4	8	6	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	4	3,453	1,157
〃	〃	10	5	1	2	生涯学習課	社会体育総務	5	887	887
〃	〃	10	5	1	3	生涯学習課	学校体育施設開放	5	1,426	1,426
〃	〃	10	5	1	4	生涯学習課	生涯スポーツ振興	6	520	520
〃	〃	10	5	1	5	生涯学習課	くらし女子駅伝競走大会	6	6,196	6,196
〃	〃	10	5	1	7	生涯学習課	社会体育振興	7	9,616	9,616
〃	〃	10	5	2	1	生涯学習課	【一部新規】体育施設維持管理	7	94,849	15,026
〃	〃	10	5	2	3	生涯学習課	体育施設管理運営	8	99,754	99,754
〃	〃	10	5	2	6	生涯学習課	【一部新規】関金B&G海洋センター管理	8	3,892	3,600
							合計		368,789	286,236

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	社会教育総務						予算説明書ページ	124
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,849	22,207		財源内訳					22,207
事業の目的・意図								
生涯学習全般についての助言、会議（社会教育委員協議会、公民館管理委員長会）を開催するもの。公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 15,586千円 ・社会教育委員報酬（5,000円×11人×2回） 110千円 ・公民館長報酬（99,200円×13人×12月） 15,476千円 職員手当等（公民館長期末手当 99,200円×1.69月分×13人） 2,180千円 共済費（公民館長社会保険料） 3,040千円 報償費（公民館管理委員長会 5,000円×13人×2回） 130千円 旅費（公民館長管内旅費、通勤手当等） 745千円 需用費 消耗品費・燃料費・修繕料 234千円 使用料及び賃借料（プリンタパフォーマンスチャージ料） 228千円 負担金 64千円 ・県社会教育委員連絡協議会負担金 12千円 ・県社会教育協議会負担金 26千円 ・県公民館連合会 26千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める				
事業名	成人式						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費
前年度	本年度 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,282	1,166		財源内訳					1,166
事業の目的・意図								
多くの市民で新成人をお祝いする成人式を開催するもの。新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。中学生・高校生のボランティア参加を呼びかけ、将来の実行委員の育成につなげる。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費 14千円 需用費 消耗品費・食糧費・印刷製本費 452千円 委託料（成人式実行委員会運営委託料） 500千円 使用料及び賃借料 会場借上料（未来中心） 200千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	生涯学習推進						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
187	187		財源内訳					187
事業の目的・意図								
<p>様々な専門知識や技術を習得された方々を人材銀行に登録し、子ども会や自治公民館など市内の地域活動団体等が主催する諸活動、学級講座等に講師として派遣することで、学習活動を支援するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費 人材銀行指導謝金（4,000円×45人） 180千円            需用費 消耗品費 7千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】生涯学習講座受講料 100千円</p>								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	成人教育						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
544	544		財源内訳				100	444
事業の目的・意図								
<p>市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費（生涯学習講座ほか講師謝金） 160千円            旅費 3千円            需用費 消耗品費・食糧費 31千円            委託料（鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座） 350千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】生涯学習講座受講料 100千円</p>								

担当課	生涯学習課		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	【一部新規】公民館管理					予算説明書ページ	128	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 公民館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
119,962	119,812		財源内訳				42	119,770
事業の目的・意図								
住民が気軽に集い、継続して学習できる環境を整備するため地区公民館の維持管理運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 1,235千円 ・消耗品費（誘導等バッテリー、AEDパッド他） 235千円 ・修繕料 1,000千円 委託料 114,685千円 ・公民館定期点検業務委託料 1,324千円 ・消防用設備点検委託料 715千円 ・公民館清掃業務委託料 2,404千円 ・地区公民館指定管理料（13館） 110,242千円 使用料及び賃借料 機械借上料（公民館AED） 471千円 工事請負費 3,421千円 ・【新規】明倫公民館北側外壁修繕工事 2,574千円 ・【新規】成徳公民館非常用照明新設工事 847千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策		【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる			
事業名	公民館活動					予算説明書ページ	128	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 公民館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
922	922		財源内訳					922
事業の目的・意図								
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、住民が主体となって企画・運営を行い、中長期的な視野で課題を解決する「研究指定事業」として開催するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 消耗品費 12千円 委託料(公民館研究指定事業 13館×70千円) 910千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	青少年教育						予算説明書ページ	133
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,246	3,358	財源内訳					3,358	
事業の目的・意図								
<p>青少年の健全育成を図るため、倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センターとの連携・支援を図るもの。  「中部ものづくり道場（鳥取大学・鳥取県連携）」支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費（子ども会リーダー研修等講師謝金他） 39千円  需用費 消耗品費 10千円  委託料（青少年育成協議会委託料 45千円×13地区、青少年育成鳥取県民会議費 4千円） 589千円  使用料及び賃借料 自動車借上料(送迎用バス) 256千円  負担金 2,464千円  ・倉吉地区少年補導センター負担金（3,546千円×2/3） 2,364千円  ・中部ものづくり道場負担金 100千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める				
事業名	放課後子ども教室推進事業						予算説明書ページ	133
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,453	3,453	財源内訳		2,296			1,157	
事業の目的・意図								
<p>倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の特色を生かした体験活動、交流活動を推進するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費（安全管理員、学習アドバイザー等謝金） 2,229千円  週末（13地区いきいきプラン）、放課後（関金）、連携型（関金）  需用費 消耗品費・印刷製本費 315千円  役務費 487千円  ・通信運搬費 48千円  ・保険料（指導者等スポーツ保険） 439千円  使用料及び賃借料 422千円  ・会場借上料 8千円  ・自動車借上料（送迎用バス） 390千円  ・器具借上料 24千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 補助対象額3,445千円×補助率2/3 2,296千円</p>								



担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	社会体育総務						予算説明書ページ	134
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
744	887		財源内訳					887
事業の目的・意図								
スポーツ振興に係る事務費等経費を計上するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 289千円 ・消耗品費（一般事務用品） 220千円 ・公用車燃料費 69千円 使用料及び賃借料 598千円 ・公用車リース料 370千円 ・コピー機パフォーマンスチャージ料 228千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	学校体育施設開放						予算説明書ページ	135
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,399	1,426		財源内訳					1,426
事業の目的・意図								
地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小学校（13校）と中学校（5校）の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 学校体育施設開放企画運営委託料 1,426千円 16委員会（小学校11委員会、中学校3委員会、小中学校合同2委員会）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める										
事業名	生涯スポーツ振興						予算説明書ページ	134						
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費						
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
520	520		財源内訳					520						
事業の目的・意図														
生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ教室を実施し、スポーツ活動参加への動機づけ及びに継続活動の基盤となる仲間づくりを図るもの。														
事業の概要（積算根拠 等）														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">報償費</td> <td style="width: 40%;">スポーツ教室講師謝金</td> <td style="width: 50%;">260千円 (20千円×13地区)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費 (スポーツ教室教材費)</td> <td>260千円 (スポーツ教室教材費 20千円×13地区)</td> </tr> </table>									報償費	スポーツ教室講師謝金	260千円 (20千円×13地区)	需用費	消耗品費 (スポーツ教室教材費)	260千円 (スポーツ教室教材費 20千円×13地区)
報償費	スポーツ教室講師謝金	260千円 (20千円×13地区)												
需用費	消耗品費 (スポーツ教室教材費)	260千円 (スポーツ教室教材費 20千円×13地区)												
主な特定財源（名称、金額 等）														

担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																									
事業名	くらよし女子駅伝競走大会						予算説明書ページ	135																					
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費																					
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																					
5,143	6,196		財源内訳					6,196																					
事業の目的・意図																													
南部忠平杯第35回くらよし女子駅伝競走大会(1チーム5区間21.0975km)を開催し、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。 新日本海新聞社に開催業務を委託し、運営業務の効率化・経費の軽減を図るもの。																													
事業の概要（積算根拠 等）																													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">委託料</td> <td style="width: 40%;">【拡充】くらよし女子駅伝競走大会開催費委託料</td> <td style="width: 50%;">6,196千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第35回大会：令和2年10月11日（日）開催予定</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><b>【主な増額経費】</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>記念大会事業費</td> <td>250千円 (女子35回・日本海40回) ※記念講演の実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コース検定費用</td> <td>165千円 (5年に1回の受検)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>副賞、記念タスキ</td> <td>395千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消費税増税分</td> <td>93千円</td> </tr> </table>									委託料	【拡充】くらよし女子駅伝競走大会開催費委託料	6,196千円		第35回大会：令和2年10月11日（日）開催予定			<b>【主な増額経費】</b>			記念大会事業費	250千円 (女子35回・日本海40回) ※記念講演の実施		コース検定費用	165千円 (5年に1回の受検)		副賞、記念タスキ	395千円		消費税増税分	93千円
委託料	【拡充】くらよし女子駅伝競走大会開催費委託料	6,196千円																											
	第35回大会：令和2年10月11日（日）開催予定																												
	<b>【主な増額経費】</b>																												
	記念大会事業費	250千円 (女子35回・日本海40回) ※記念講演の実施																											
	コース検定費用	165千円 (5年に1回の受検)																											
	副賞、記念タスキ	395千円																											
	消費税増税分	93千円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													

担当課	生涯学習課		施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める				
事業名	社会体育振興						予算説明書ページ	134
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,193	9,616		財源内訳					9,616
事業の目的・意図								
<p>スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。  地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会（講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会他）を実施する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 スポーツ推進審議会委員報酬、推進委員報酬等 1,896千円 報償費 スポーツ推進審議会委員報酬、推進委員報償費 284千円 旅費 中国地区スポーツ推進委員研修会・表彰（米子） 10千円（受賞者3名） 需用費 消耗品費 32千円 役務費（広告料・保険料） 107千円 負担金 104千円 ・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金 78千円 ・全国スポーツ推進委員連合負担金 26千円 補助金 7,183千円 ・倉吉市体育協会補助金 3,940千円 体育協会に対し、スポーツ等の普及、競技力向上並びに市民体育大会・スポーツ表彰の開催等運営を支援 ・櫻杯争奪相撲選手権大会事業補助金 218千円 郷土が生んだ横綱琴桜の顕彰と青少年の心身の健全な育成を目的に桜相撲振興協議会の運営を支援 ・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金 1,600千円 市内小中学校の児童生徒が全国大会に出場するための必要な旅行経費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図る ・日本海駅伝競走大会補助金 1,425千円（【拡充】記念大会事業費用含む）								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	【一部新規】体育施設維持管理						予算説明書ページ	135
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,152	94,849		財源内訳	42,023		37,800		15,026
事業の目的・意図								
<p>利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 修繕料 2,970千円 【新規】市営体育センターブレス塗装 589千円 【新規】西中ナイター設備撤去 638千円 【新規】関金屋根付ネット交換 410千円 他 委託料 794千円 【新規】体育施設及び温水プール建物・設備定期点検 794千円 使用料及び賃借料 簡易トイレ借上料 60千円 工事費 89,139千円 【新規】市営庭球場人工芝改修工事 86,977千円 【新規】市営射撃場排水路補修工事 2,162千円 原材料費 100千円 備品購入費 1,786千円 【新規】ラグビー場備品購入費 1,786千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】社会資本総合整備交付金（対象：庭球場改修工事） 84,047千円×1/2=42,023千円 【地方債】体育施設整備事業債 42,024×90%=37,800千円								

担当課	生涯学習課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	体育施設管理運営						予算説明書ページ	136
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
91,149	99,754		財源内訳					99,754
事業の目的・意図								
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。</p> <p>体育施設 15施設（株）ミズノに委託 R1～R5年度  倉吉スポーツセンター（合宿所・体育館）、体育センター、陸上競技場、庭球場、野球場、武道館、相撲広場、射撃場、東巖城町河川敷スポーツ広場、ラグビー場、関金野球場、関金テニス場、関金多目的広場、関金屋根付多目的広場、関金健康増進施設  市営温水プール（株）リースキン倉吉に委託 R2～R6年度</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>委託料 99,705千円  体育施設指定管理料 48,405千円  温水プール指定管理料 51,300千円</p> <p>使用料及び賃借料 49千円  市営温水プールAEDリース 49千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	【一部新規】関金B&G海洋センター管理						予算説明書ページ	135
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,975	3,892		財源内訳				292	3,600
事業の目的・意図								
<p>海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通じて青少年の健全育成、生涯スポーツの普及促進を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 会計年度任用職員（2人×6ヵ月） 1,709千円  職員手当 期末手当 112千円  共済費 社会保険料 311千円  旅費（全国市長・教育長会議他） 286千円  需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、一般修繕他） 1,233千円  【新規】シャッター取換修繕 1,050千円  役務費（水質検査手数料他） 166千円  負担金 75千円  ・鳥取県地域海洋センター連絡協議会負担金 25千円  ・大山池管理負担金 50千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】利用料等収入  海洋センター利用料 97千円  関金B&amp;G海洋センター教室保険料個人負担金 195千円</p>								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	7	1	2	26	文化財課	大谷工業団地再整備事業（中尾遺跡第3次発掘調査事業）	1	28,354	28,354
〃	〃	10	4	3	1	文化財課	文化財保護	1	1,952	1,942
〃	〃	10	4	3	2	文化財課	市内遺跡分布調査	2	4,313	1,157
〃	〃	10	4	3	3	文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	2	2,000	0
〃	〃	10	4	3	4	文化財課	【一部新規】史跡維持管理	3	12,214	12,005
〃	〃	10	4	3	5	文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	3	115,834	4,466
〃	〃	10	4	3	6	文化財課	【一部新規】指定文化財保存整備	4	15,519	3,315
〃	〃	10	4	3	40	文化財課	【震災関連】指定文化財保存整備事業	4	3,030	30
〃	〃	10	4	3	42	文化財課	史跡大御堂廃寺跡整備事業	5	7,600	2,534
〃	〃	10	4	3	43	文化財課	両長谷遺跡第2次発掘調査	5	2,000	0
							合計		192,816	53,803

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	大谷工業団地再整備事業（中尾遺跡第3次発掘調査事業）						予算説明書ページ	97
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
25,720	28,354							28,354
事業の目的・意図								
中尾遺跡のうち大谷工業団地再整備事業（商工観光課事業）に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録を保存するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
[調査場所] 倉吉市大谷 [調査予定面積] 3,500㎡(全体14,000㎡。うち令和元年度南東3,400㎡調査済。令和2年度北東・中央部3,500㎡) [現地調査期間] 9ヶ月 [事業年度] 現地発掘調査 令和元年度～令和4年度 内務整理作業 令和元年度～令和4年度 報告書刊行 令和4度末  報酬 非常勤職員（発掘調査補助員）、発掘・内務作業員 24,093千円 職員手当等 期末手当（発掘調査補助員） 252千円 共済費 労働災害・雇用・社会保険料 442千円 旅費 通勤手当 704千円 需用費 消耗品・燃料・印刷製本・修繕料 652千円 役務費 通信運搬費・手数料 211千円 使用料及び賃借料 自動車・器具借上料（現場専用車レンタル、ユニットハウス借上、仮設トイレ借上、足場板借上） 2,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	文化財保護						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,887	1,952						10	1,942
事業の目的・意図								
貴重な国民的財産である文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存及び活用のために必要な措置等を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬 文化財保護審議会委員報酬 100千円 報償費 指定文化財管理者報償金等 520千円 旅費 文化財保護審議会委員旅費、文化財担当者研修旅費 33千円 需用費 消耗品・燃料・印刷製本費、修繕料 501千円 役務費 切手代 6千円 使用料及び賃借料 自動車・コピー機借上料 733千円 負担金補助及び交付金 全国史跡整備市町村協議会負担金等 50千円 公課費 公用車重量税 9千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	市内遺跡分布調査						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,000	4,313		財源内訳	2,104	1,052			1,157
事業の目的・意図								
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発において、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために試掘・確認調査を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>調査予定地及び予定面積 志津地区（災害対策）350㎡、服部地区（農業用管水路事業）130㎡ 桜地区（大日寺本堂新築工事）100㎡ 計3地区 580㎡</li> <li>報告書作成（令和元年度～令和2年度実施の試掘・確認調査）</li> </ul>								
〔主な支出科目〕								
報酬	発掘・内務作業員						3,520千円	
共済費	労働災害・雇用保険料						22千円	
旅費	通勤手当						103千円	
需用費	消耗品（発掘用品等）・印刷製本費（報告書印刷）						572千円	
役務費	し尿汲み取り手数料						5千円	
使用料及び賃借料	仮設トイレ借上						91千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 国宝重要文化財等保存整備費補助金（発掘調査等）				4,208千円	×	1/2	=	2,104千円
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（緊急発掘調査等）				4,208千円	×	1/4	=	1,052千円

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000		財源内訳				2,000	0
事業の目的・意図								
住宅建設に伴うものや工事中に遺物が出てきた場合、また、災害により遺構が出てきた場合など、当初計画にない開発事業等に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>調査面積 約400㎡ 調査期間 約1ヶ月</li> </ul>								
報酬	発掘・内務作業員報酬						1,479千円	
共済費	労働災害・雇用保険料						7千円	
旅費	発掘・内務作業員通勤手当、調査指導旅費						46千円	
需用費	発掘調査用品等						438千円	
役務費	し尿汲み取り手数料						5千円	
使用料及び賃借料	仮設トイレ借上						25千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 遺跡発掘調査事業収入 2,000千円								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	【一部新規】史跡維持管理						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,718	12,214		財源内訳				209	12,005
事業の目的・意図								
貴重な歴史文化遺産である史跡を適切に保存して次世代に継承していくため、その維持管理を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の維持管理、特に歴史公園として整備された法華寺畑遺跡では植栽樹と張芝の管理を中心に、除草やガーデン施設の管理を行う。</li> <li>・伯耆国分寺跡では植栽樹と張芝の管理を行い、地域住民と協力して除草・清掃を行う。</li> <li>・大御堂廃寺跡では、トイレ・駐車場等の維持管理、及び張芝の管理・除草を行う。</li> <li>・阿弥大寺古墳群や伯耆国庁跡では除草を行う。また国庁跡では杉林伐採を行う。</li> </ul>								
報酬	歴史公園看守人報酬						954千円	
職員手当等	歴史公園看守人期末手当						135千円	
共済費	歴史公園看守人社会保険料						189千円	
旅費	歴史公園看守人通勤手当・史跡ネットワーク会議参加旅費等						91千円	
需用費	消耗品・燃料・印刷製本・光熱水費、修繕料						946千円	
役務費	【新規】国庁跡杉伐採撤去作業、除草等手数料						866千円	
委託料	植栽樹芝管理・除草・清掃等委託料						9,003千円	
原材料費	真砂土						30千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
117,449	115,834		財源内訳	65,662	15,591		30,115	4,466
事業の目的・意図								
歴史的な景観と地区住民の住環境を整備し、情報の発信とともに伝建地区の活性化を図るため、倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行うもの。鳥取県中部地震からの復興、「保存活用計画」の見直しを図り、中心市街地活性化事業との連携により次世代に繋がる持続可能なまちづくりを推進する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・保存修理・修景事業は、鳥取県中部地震により被災した建造物12棟の災害復旧を継続しながら、災害復旧では復原できない19棟の修理・修景事業を行う。								
報酬	伝建群保存審議会委員・非常勤職員（建築技師）報酬						2,041千円	
職員手当等	期末手当						252千円	
共済費	社会保険料						341千円	
旅費	通勤手当・文化庁伝建現地指導旅費等						631千円	
需用費	光熱水費（防災センターくら用心）等						150千円	
役務費	郵便料						110千円	
委託料	防災センターくら用心管理業務委託料						237千円	
使用料及び賃借料	会場借上料						14千円	
負担金補助及び交付金	伝建修理修景事業費補助金等（29棟）						112,058千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】	伝統的建造物群保存事業費補助金（災害）			47,223千円×0.7	=	33,056千円		
【国】	伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）			65,213千円×0.5	=	32,606千円		
【県】	伝統的建造物群保存事業費補助金（災害）			47,223千円×1/10	=	4,722千円		
【県】	伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）			65,213千円×1/2×1/3	=	10,869千円		
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 使用・手数料					30,000千円 115千円		



担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える																
事業名	【一部新規】指定文化財保存整備						予算説明書ページ	126												
当初予算額	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費													
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
21,702	15,519		財源内訳		119		12,085	3,315												
事業の目的・意図																				
国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等の保護、保存修理、保全及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うもの。																				
事業の概要（積算根拠 等）																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県指定小川家住宅・庭園、高田酒造等の修理を促進する。</li> <li>・指定文化財の公開活用の推進を図る。</li> <li>・文化財の防災設備について維持管理を行なう。</li> </ul>																				
<table> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品・印刷製本・光熱水費、修繕料</td> <td>254千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>関金のシイ樹勢回復事業 樹木医診断・指導手数料</td> <td>28千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>建物管理（倉吉淀屋）、消防設備保守管理（倉吉淀屋・鳥飼家住宅） 関金のシイ樹勢回復事業 剪定業務委託料</td> <td>3,207千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>文化財等保存・保護事業補助金（小川氏庭園・【新規】大日寺仏像保存修理ほか）</td> <td>12,030千円</td> </tr> </table>									需用費	消耗品・印刷製本・光熱水費、修繕料	254千円	役務費	関金のシイ樹勢回復事業 樹木医診断・指導手数料	28千円	委託料	建物管理（倉吉淀屋）、消防設備保守管理（倉吉淀屋・鳥飼家住宅） 関金のシイ樹勢回復事業 剪定業務委託料	3,207千円	負担金補助及び交付金	文化財等保存・保護事業補助金（小川氏庭園・【新規】大日寺仏像保存修理ほか）	12,030千円
需用費	消耗品・印刷製本・光熱水費、修繕料	254千円																		
役務費	関金のシイ樹勢回復事業 樹木医診断・指導手数料	28千円																		
委託料	建物管理（倉吉淀屋）、消防設備保守管理（倉吉淀屋・鳥飼家住宅） 関金のシイ樹勢回復事業 剪定業務委託料	3,207千円																		
負担金補助及び交付金	文化財等保存・保護事業補助金（小川氏庭園・【新規】大日寺仏像保存修理ほか）	12,030千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																				
<table> <tr> <td>【県】</td> <td>鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金</td> <td>119千円</td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 使用・手数料</td> <td>12,000千円 85千円</td> </tr> </table>									【県】	鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金	119千円	【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 使用・手数料	12,000千円 85千円						
【県】	鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金	119千円																		
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 使用・手数料	12,000千円 85千円																		

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	【震災関連】指定文化財保存整備						予算説明書ページ	127			
当初予算額	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費				
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源			
24	3,030		財源内訳				3,000	30			
事業の目的・意図											
鳥取県中部地震で被災した県指定文化財の復旧を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<table> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>桑田家住宅保存修理事業補助金 算定基準額 12,122千円×1/2県×1/2</td> <td>3,030千円</td> </tr> </table>									負担金補助及び交付金	桑田家住宅保存修理事業補助金 算定基準額 12,122千円×1/2県×1/2	3,030千円
負担金補助及び交付金	桑田家住宅保存修理事業補助金 算定基準額 12,122千円×1/2県×1/2	3,030千円									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	史跡大御堂廃寺跡整備事業						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,064	7,600		財源内訳	3,800	1,266			2,534
事業の目的・意図								
令和5年度の史跡整備工事完成に向け、保存活用計画、基本整備計画、実施設計と段階的に進めているもの。適切な保存管理をしながら、様々な利活用がなされるよう、平成30～令和元年度に策定した「保存活用計画」の整備内容を具体化するため、「整備基本計画」を策定する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費	整備検討委員会委員謝金						150千円	
旅費	文化庁指導監督、策定委員等に係るもの						629千円	
需用費	事務用消耗品、印刷製本費（基本整備計画書）						835千円	
役務費	郵送料等						11千円	
委託料	計画策定業務委託料						5,975千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】	史跡活用整備費補助金	7,600千円×1/2		3,800千円				
【県】	史跡活用整備費補助金	7,600千円×1/2×1/3		1,266千円				

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	両長谷遺跡第2次発掘調査						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,000	2,000		財源内訳				2,000	0
事業の目的・意図								
産業廃棄物処分場造成に伴い実施した発掘調査について、報告書作成を行う。（民間業者からの受託事業）								
事業の概要（積算根拠 等）								
〔調査場所〕 倉吉市国府 〔事業年度〕 平成30年度～令和元年度 現地調査（8,100㎡） 令和2年度 発掘調査2ヵ年分の報告書作成								
報酬	内務作業員						1,241千円	
共済費	労働災害・雇用保険料						12千円	
旅費	通勤手当						36千円	
需用費	消耗品・印刷製本費						649千円	
委託料	埋蔵物鑑定委託料						62千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】	遺跡発掘調査事業収入 2,000千円							

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	4	7	2	図書館	【一部新規】図書館運営	1	56,132	53,038
〃	〃	10	4	7	3	図書館	【一部新規】読書活動推進	1	1,194	760
〃	〃	10	4	7	4	図書館	【一部新規】パークスクエア管理	2	13,239	13,172
〃	〃	10	4	7	5	図書館	【一部新規】交流プラザ総務管理	2	30,083	26,474
〃	〃	10	4	7	9	図書館	山上憶良短歌募集	3	921	918
合計									101,569	94,362

担当課	図書館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	【一部新規】図書館運営					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
51,926	56,132	財源内訳				3,094	53,038	
事業の目的・意図								
住民の学習活動等を援助するため資料の収集、保存、提供を行うもの。個々のニーズ、ライフサイクルに応じた学習ができるよう新刊図書や郷土資料等、多様な資料を整備し、児童、青少年、高齢者、障がい者等に配慮した方法で提供をする。特にニーズの高まっている英語学習のための資料の整備、中高校生の利用促進を図る。すべての市民の高度化・多様化する要求に応えるため“知のインフラ”整備を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報酬	26,054千円	・会計年度任用職員報酬(図書館司書雇用)						
職員手当等	3,670千円	・会計年度任用職員期末手当						
共済費	5,052千円	・社会保険料						
旅費	715千円	・費用弁償 713千円 ・普通旅費 2千円						
需用費	3,207千円	・消耗品費 3,051千円 ・印刷製本費 56千円 ・修繕料 100千円						
役務費	2,476千円	・通信運搬費 10千円 ・保険料 13千円(ボランティア保険料) ・手数料 2,453千円(【新規】せきがね図書館インターネットセットアップ 68千円)						
使用料及び賃借料	6,666千円	・機械借上料 5,721千円 ・情報サービス使用料 918千円						
		・コンピュータソフト使用料 27千円						
備品購入費	8,283千円	・庁用器具費 283千円(【新規】第2庁舎用ブックリターンポスト購入)						
		・図書購入費 8,000千円						
負担金補助及び交付金	9千円	・県図書館協会負担金						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円								

担当課	図書館		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	【一部新規】読書活動推進					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,229	1,194	財源内訳		431		3	760	
事業の目的・意図								
子どもを中心とした多くの市民が本と触れ合う機会を作るため、読み聞かせや読書について啓発・普及活動を行い、生涯を通じた読書習慣の育成を目的に読書活動を推進するもの。読書習慣の定着から、情報・知識の積極的な取得や文化芸術の理解の促進を図り、豊かな人間性の醸成や生きる力の育成を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
報償費	203千円	・報償金(子育て講演会)						
旅費	58千円	・費用弁償(子育て講演会)						
需用費	906千円	・消耗品費 798千円(【新規】夏休み工作教室、ぬいぐるみのとしょかんおとまりかい、おはなしかい小道具作成講座、学校図書館連帯スタンプラリー 計8千円)						
		・食糧費 1千円(子育て講演会)						
		・印刷製本費 107千円(子育て講演会)						
役務費	27千円	・手数料(子育て講演会)						
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 431千円								

担当課	図書館		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	【一部新規】パークスクエア管理					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,182	13,239		財源内訳				67	13,172
事業の目的・意図								
倉吉パークスクエアを来場者に安心・安全・快適に利用していただくため、適切に管理・運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費	3,785千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 195千円</li> <li>・光熱水費 1,390千円（電気使用料 780千円・上下水道使用料 610千円）</li> <li>・修繕料 2,000千円（【新規】駐車場区画線補修 660千円 遊具修繕等）</li> <li>・飼料費 195千円（ニホンリス飼養）</li> <li>・医療材料費 5千円</li> </ul>						
役務費	1,615千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料（草刈・剪定・施肥等 1,094千円・遊具点検 300千円等）</li> </ul>						
委託料	7,823千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警備 3,379千円</li> <li>・清掃 3,949千円</li> <li>・噴水機械保守管理 495千円</li> </ul>						
原材料費	16千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事材料費</li> </ul>						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】パークスクエア広場使用料 67千円								

担当課	図書館		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する			
事業名	【一部新規】交流プラザ総務管理					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,811	30,083		財源内訳				3,609	26,474
事業の目的・意図								
倉吉交流プラザを利用者に安心・安全・快適に利用していただくため、適切に管理・運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	817千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員報酬（交流プラザ夜間看守人雇用）</li> </ul>						
共済費	3千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険料</li> </ul>						
旅費	101千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用弁償</li> </ul>						
需用費	14,701千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品 599千円</li> <li>・燃料費 3,478千円</li> <li>・光熱水費 10,042千円（電気使用料 9,285千円・上下水道使用料 757千円）</li> <li>・修繕料 582千円（【新規】非常灯蓄電池取替修繕 281千円）</li> </ul>						
役務費	2,093千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費 483千円</li> <li>・保険料 85千円</li> </ul>						
委託料	11,081千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料 1,525千円（【新規】図書館内ネットワーク機器設置 623千円）</li> <li>・清掃 3,775千円</li> <li>・建物総合管理 6,840千円</li> <li>・電気設備 466千円</li> </ul>						
使用料及び賃借料	710千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車借上料 264千円（【新規】公用車リース）</li> <li>・器具借上料 67千円</li> <li>・テレビ視聴料 32千円</li> <li>・機械借上料 347千円</li> </ul>						
備品購入費	568千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁用器具費（【新規】視聴覚ホールプロジェクタ購入）</li> </ul>						
公課費	9千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車重量税</li> </ul>						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】交流プラザ使用料・行政財産使用料ほか 3,609千円								

担当課	図書館		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める				
事業名	山上憶良短歌募集					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,024	921		財源内訳				3	918
事業の目的・意図								
<p>山上憶良にちなむ山上憶良短歌賞を全国公募することにより、倉吉の元気を広くアピールし市民の誇りとするもの。万葉歌人山上憶良を顕彰し、歴史文化遺産に富む倉吉のイメージアップを図り、市民の郷土への誇りと愛情を育て、交流人口の増加、若者の定住、地域づくりの活性化を目指すもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
報償費	431千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選者（地元含む）謝金等 352千円</li> <li>・受賞者副賞 79千円（一般：憶良賞10千円 入選3千円 佳作1.5千円 小中高：憶良賞3千円 入選1千円 佳作0.5千円）</li> </ul>						
旅費	21千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選者旅費 18千円</li> <li>・職員打合せ旅費 3千円</li> </ul>						
需用費	216千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 56千円（封筒、表彰状、手提袋など）</li> <li>・選者昼食 1千円</li> <li>・印刷製本費 159千円（チラシ、受賞作品集印刷）</li> </ul>						
役務費	237千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌広告料 167千円</li> <li>・作品データ入力手数料等 70千円</li> </ul>						
使用料及び賃借料	16千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路通行料 9千円</li> <li>・万葉衣装借上料 7千円</li> </ul>						
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 山上憶良短歌賞受賞作品集売払代 3千円								

## 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	1	2	0
〃	〃	10	4	3	12	博物館	市展	1	1,162	932
〃	〃	10	4	3	13	博物館	創作文華展	2	290	107
〃	〃	10	4	3	14	博物館	県展	2	276	276
〃	〃	10	4	5	2	博物館	【一部新規】博物館維持管理	3	38,425	38,288
〃	〃	10	4	5	3	博物館	博物館普及活動	3	178	166
〃	〃	10	4	5	4	博物館	博物館調査研究活動	4	213	213
〃	〃	10	4	5	5	博物館	博物館資料収集保存活動	4	902	902
〃	〃	10	4	5	6	博物館	自然科学	5	660	510
〃	〃	10	4	5	13	博物館	博物館展示活動	5	1,547	707
〃	〃	10	4	5	16	博物館	【一部新規】特別展「菅楯彦大賞展」	6	10,336	5,586
〃	〃	10	4	5	38	博物館	【新規】共催特別展開催事業	6	2,000	2,000
〃	〃	10	4	6	1	博物館	資料館維持管理	7	2,248	2,248
〃	〃	10	4	6	2	博物館	資料館展示活動	7	451	451
〃	〃	10	4	6	3	博物館	資料館調査研究活動	8	60	60
〃	〃	10	4	6	4	博物館	【一部新規】資料館資料収集保存活動	8	545	545
							合計		59,295	52,991

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	博物館資料整備基金						予算説明書ページ	42
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	2		財源内訳				2	0
事業の目的・意図								
博物館の資料整備を目的として寄附金を積み立て、資料購入等に充てるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・積立金 博物館資料整備基金積立金：2千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 博物館資料整備基金利息 2,970,877円×0.010%×365/365日=297円 博物館資料整備基金寄附金 1千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する				
事業名	市展						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,113	1,162		財源内訳				230	932
事業の目的・意図								
倉吉市並びに県中部地域において創作活動する住民の発表の場として開催し、多くの美術愛好者に観覧していただくとともに、県中部地域の芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の発掘・育成につなげるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 非常勤職員報酬：259千円（展示監視員賃金）</li> <li>・報償費 報償金：300千円（運営委員謝金、審査員謝金） 賞賜金：84千円（特賞・市展賞楯）</li> <li>・旅費 費用弁償：9千円（展示監視員通勤手当）</li> <li>・需用費 消耗品費：5千円（展示用品、賞状用紙） 印刷製本費：77千円（ポスター、出品目録、賞状）</li> <li>・役務費 筆耕翻訳料：7千円（表彰状筆耕）</li> <li>・委託料 展示作業委託料：421千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 出品料 230千円（@1,000円×230点）								



担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	創作文華展						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
288	290		財源内訳				183	107
事業の目的・意図								
倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する住民の作品発表の場を提供し、自主的な創作活動や芸術文化に親しむライフスタイルを楽しむ市民の裾野の拡大を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 非常勤職員報酬：65千円（展示監視員賃金）</li> <li>・報償費 報償金：30千円（運営委員謝金） 賞賜金：20千円（創作文華展賞・奨励賞・鑑賞者賞副賞）</li> <li>・旅費 費用弁償：3千円（展示監視員通勤手当）</li> <li>・需用費 消耗品費：3千円（展示用品、賞状用紙） 印刷製本費：45千円（ポスター、出品目録、賞状）</li> <li>・手数料 筆耕翻訳料：3千円（表彰状筆耕）</li> <li>・委託料 展示作業委託料：121千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】入館料 33千円 出品料 150千円（@1,000円×150点）								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	県展						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
213	276		財源内訳					276
事業の目的・意図								
鳥取県美術展覧会を、県中部地区で鑑賞する機会を提供するとともに、市民並びに中部地区住民が芸術文化活動に取り組もうとする気運の醸成を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 消耗品費：3千円（展示用品） 印刷製本費：2千円（写真現像ほか）</li> <li>・委託料 展示作業委託料：271千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	【一部新規】博物館維持管理						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,709	38,425		財源内訳				137	38,288
事業の目的・意図								
収集した資料を適切に保管し、市民に公開するため鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・報酬	委員報酬：140千円（博物館専門委員、博物館協議会委員） 非常勤職員報酬：8,714千円（館長、学芸員、受付担当）							
・職員手当等	期末手当：1,228千円（館長、学芸員、受付担当）							
・共済費	社会保険料：1,695千円（館長、学芸員、受付担当、展示監視員）							
・報償費	報償金：200千円（文化顧問）							
・旅費	費用弁償：388千円（文化顧問旅費、館長・学芸員・受付担当・展示監視員通勤手当） 普通旅費：266千円（全国博物館長会議、全国歴史民俗系博物館協議会、 【新規】文化財企画展示セミナー）							
・需用費	消耗品費：614千円（照明用蛍光灯、スポットライト、温湿度記録用紙、調湿剤ほか） 燃料費：2,228千円（灯油代、ガソリン代） 光熱水費：8,543千円（電気代、上下水道代） 修繕料：3,409千円（【新規】空調機器、【新規】高圧気中開閉器・高圧ケーブル改修、ほか）							
・役務費	通信運搬費：110千円（電話料） 手数料：609千円（受水槽・高架水槽清掃、非常用蓄電池・地下オイルタンク定期点検、 【新規】PCB含有開閉器処分）							
・委託料	委託料：6,453千円（エレベータ・消防設備・空調機・電気設備保守管理、警備、植栽管理、清掃、 【新規】PCB含有開閉器交換設計監理、【新規】建築設備定期点検）							
・使用料及び賃借料	自動車借上料：156千円（公用車リース料）、テレビ聴視料：22千円、 機械借上料：180千円（コピー）							
・工事請負費	維持補修工事：3,410千円（【新規】PCB含有開閉器交換）							
・負担金補助及び交付金	博物館協会等負担金：60千円（日本博物館協会・全国美術館協会会費）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】会場使用料 75千円、行政財産使用料 8千円、博物館事業費寄附金 1千円、 コピー使用料 10千円、自動販売機電気使用料 43千円								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	博物館普及活動						予算説明書ページ	129
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
178	178		財源内訳				12	166
事業の目的・意図								
地域と連携し、多様で幅広い市民ニーズに応じた博物館講座等を開催し、学ぶ場を作り出すもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
・報償費	報償金：135千円（博物館講座・ワークショップほか講師謝金）							
・需用費	消耗品費：34千円（材料費ほか） 燃料費：9千円（ガソリン代）							
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】博物館講座等受講料 12千円								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	博物館調査研究活動						予算説明書ページ	129
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
227	213		財源内訳					213
事業の目的・意図								
博物館が収集する資料及び資料に関連する事項について、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 報償金：50千円（資料調査協力者謝金）</li> <li>・旅費 普通旅費：128千円（大坂弘道氏作品調査）</li> <li>・需用費 消耗品費：20千円（文房具） 印刷製本費：15千円（写真プリント代）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	博物館資料収集保存活動						予算説明書ページ	129
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
987	902		財源内訳					902
事業の目的・意図								
郷土出身の作家の美術作品や歴史資料等博物館が収集する資料の修理・修復、あるいは害虫・カビ防除等保存活動を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 消耗品費：10千円（文房具） 修繕料：616千円（収蔵資料保存修復一式）</li> <li>・役務費 通信運搬費：100千円（収蔵資料修復に係る運送料） 手数料：176千円（資料燻蒸一式）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	自然科学						予算説明書ページ	128
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,251	660		財源内訳				150	510
事業の目的・意図								
総合博物館として、自然科学分野の資料収集をはじめ、身近な動植物や天体などの観察会や夏休み期間中の自然科学展の開催等教育普及活動を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
・報酬	非常勤職員報酬：136千円(展示監視員賃金)							
・報償費	報償金：110千円(自然ウォッチング講師謝金)							
・旅費	費用弁償：5千円(展示監視員通勤手当)							
・需用費	消耗品費：74千円(展示材料、標本箱、文房具ほか) 印刷製本費：84千円(自然科学展ポスター、展示写真、解説パネル) 修繕料：20千円(天体望遠鏡修理) 賄材料費：15千円(天神川サケ観察)							
・役務費	手数料：8千円(白布クリーニング代) 保険料：8千円(天体望遠鏡動産総合保険料)							
・委託料	展示作業委託料：100千円(自然科学展搬入・展示・撤去作業一式)							
・使用料及び賃借料	展示物借上料：100千円(自然科学展展示物借上料)							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】「打吹山ウォッチングガイド」販売代 150千円(@1,500円×100冊)								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	博物館展示活動						予算説明書ページ	129
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,252	1,547		財源内訳				840	707
事業の目的・意図								
博物館が収集する美術、あるいは考古資料等の常設展示について、市民をはじめ多くの人がいつ来館しても異なる充実した収集資料を鑑賞し、あるいは「学び」と「楽しみ」を体感していただくため、定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えるもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
・報償費	報償金：160千円(展示資料借用協力者謝金、常設展示用寄託作品)							
・需用費	消耗品費：10千円(文房具) 印刷製本費：5千円(写真プリント代) 修繕料：50千円(展示設備小修繕)							
・委託料	展示作業委託料：1,322千円(美術・考古常設展)							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】常設展入館料 440千円(@220円×2,000人) 過年度特別展等図録販売代 400千円								

担当課	博物館		施策		21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する			
事業名	【一部新規】特別展「菅楯彦大賞展」					予算説明書ページ	128	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
950	10,336		財源内訳				4,750	5,586
事業の目的・意図								
大正～昭和前期にかけて独自の様式で歴史風俗画を追求し、日本画家として初めて日本芸術院恩賜賞を与えられた菅楯彦を顕彰し、その画業を未来へ継承するための展示活動を行うとともに、「風俗画」という一貫したテーマのコレクション形成を図る。令和2年度は第10回の記念展であり、シンポジウムを開催する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【京都会場】会期：令和2年8月25日（火）から30日（日）／会場：京都文化博物館  【倉吉会場】会期：令和2年9月5日（土）から10月4日（日）／会場：倉吉博物館  ※シンポジウム：9月6日（日）、会場未定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 非常勤職員報酬：337千円（展示監視員賃金）</li> <li>・報償費 報償金：3,748千円（大賞・市民賞買上料、審査委員謝金・旅費、表彰式審査員旅費、【新規】シンポジウムコメンテーター謝金、受賞者記念品）</li> <li>・旅費 費用弁償：544千円（【新規】京都会場開会式出席、審査会・撮影立会、表彰式出席受賞者、展示監視員通勤手当）</li> <li>・需用費 普通旅費：171千円（審査会・撮影立会）  消耗品費：75千円（展示資材、市民賞投票者粗品、【新規】シンポジウム花代、ほか）  食糧費：15千円（【新規】倉吉会場レセプション会費）  印刷製本費：1,120千円（ポスター、チラシ、チケット、図録）</li> <li>・役務費 通信運搬費：89千円（作品運送費）  手数料：425千円（【新規】立看板作成・設置、図録用写真撮影料）  保険料：40千円（展示一環保険料）</li> <li>・委託料 展示作業委託料：3,000千円（作品運搬展示撤収作業一式）</li> <li>・使用料及び賃借料 会場借上料：752千円（京都会場借上料）  自動車借上料：20千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】入館料 750千円（@500円×1,500人）、図録販売代 800千円（@2,000円×400冊）、倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,500千円、寄附金 200千円、印刷物広告掲載料 500千円								

担当課	博物館		施策		21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する			
事業名	【新規】共催特別展開催事業					予算説明書ページ	130	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	2,000		財源内訳					2,000
事業の目的・意図								
行政と地元マスメディアが共催し、互いのノウハウを活かすことにより、効率的・効果的な文化芸術振興事業を開催するとともに、倉吉春まつり期間中の賑わい創出を目的として特別展を開催するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>※毎年、事業名及び事業番号を更新していたが、令和2年度以降から固定</p> <p>【展覧会】佐川美術館コレクション 生誕90年 平山郁夫が描く世界遺産展  会期：令和2年4月4日（土）から5月10日（日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金補助及び交付金 特別展開催負担金：2,000千円（特別展「平山郁夫展」開催事業負担金）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	資料館維持管理					予算説明書ページ	130	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,254	2,248		財源内訳					2,248
事業の目的・意図								
収集した資料を適切に保管し、市民に公開するため鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 消耗品費：53千円（照明用電球、蛍光灯ほか） 燃料費：12千円（ガソリン代） 光熱水費：278千円（上下水道代） 修繕料：500千円（施設設備小修繕）</li> <li>・ 役務費 手数料：68千円（受水槽清掃、倉吉淀屋土天神展示手数料）</li> <li>・ 委託料 委託料：1,335千円（消防設備・空調機保守管理、清掃）</li> <li>・ 負担金補助及び交付金 博物館協会等負担金：2千円（鳥取県ミュージアムネットワーク会費）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	資料館展示活動					予算説明書ページ	130	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
344	451		財源内訳					451
事業の目的・意図								
歴史民俗資料館が収集する倉吉の農業・産業・風俗等資料の常設展示について、市民をはじめ多くの人が、いつ来館しても異なる充実した収集資料を展示公開し「学び」と「楽しみ」を体感していただくため、定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託料 展示作業委託料：451千円（常設展、企画展、館外展示）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	資料館調査研究活動						予算説明書ページ	130
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
60	60		財源内訳					60
事業の目的・意図								
歴史民俗資料館が収集する資料及び資料に関連する事項について、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 報償金：25千円（調査協力者謝金）</li> <li>・需用費 消耗品費：20千円（写真材料ほか） 印刷製本費：15千円（写真プリント代）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	【一部新規】資料館資料収集保存活動						予算説明書ページ	130
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
341	545		財源内訳					545
事業の目的・意図								
歴史民俗資料等歴史民俗資料館が収集する資料の修理・修復、あるいは害虫・カビ防除等保存活動を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 消耗品費：5千円（文房具） 印刷製本費：5千円（写真プリント代）</li> <li>・役務費 手数料：535千円（【新規】虫菌害・カビ予防モニタリング調査、資料燻蒸一式）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								





担当課	学校給食センター		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	給食センター						予算説明書ページ	137
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	3 学校給食センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
387,044	390,015		財源内訳				219,208	170,807
事業の目的・意図								
市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに食育の推進を図るもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
給食数(教職員等を含む) 小学校 13校 平均 198回 延 545,833食 中学校 5校 平均 192回 延 262,570食 給食センター年間稼働日数 206日 1食単価 小学校 283円 中学校 322円								
需用費	燃料費(重油、LPガス、ガソリン)			5,112千円				
	光熱水費(電気、上下水道)			10,988千円				
	賄材料費(主食・副食食材費、牛乳)			248,187千円				
委託料	調理等業務委託料			82,949千円				
	学校給食輸送委託料			33,495千円				
その他	報償費 348千円、旅費 15千円、需用費(燃料費、光熱水費、賄材料費を除く) 2,876千円、 役務費 1,977千円、委託料(調理等業務、学校給食輸送を除く) 3,362千円、 使用料及び賃借料 703千円、負担金補助及び交付金 3千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 学校給食費 219,158千円								

令和2年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	6	会計課	工事検査	1	483	483
〃	〃	2	1	5	1	会計課	出納事務	1	3,580	3,580
〃	〃	2	1	6	17	会計課	用品調達基金	2	2,350	50
							合計		6,413	4,113

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	工事検査						予算説明書ページ	37
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
517	483		財源内訳					483
事業の目的・意図								
工事検査を外部委託することにより、検査事務を適正、円滑に実施し、工事品質の確保に資する。併せて、検査員併任職員の負担を減らし、工事業務の円滑な履行を図ることを目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 建設工事検査委託料 483千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	出納事務						予算説明書ページ	41
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 会計管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,601	3,580		財源内訳					3,580
事業の目的・意図								
歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性の確保に資する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管、指定金融機関等に関すること。								
需用費	消耗品費、印刷製本費等					518千円		
役務費	ファームバンキング、コンビニ収納、収納事務取扱、公共料金明細サービス、税公金システム収納ほか手数料					2,900千円		
使用料及び賃借料	MG料金					162千円		
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	用品調達基金					予算説明書ページ	42	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,400	2,350		財源内訳				2,300	50
事業の目的・意図								
<p>行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うために、用品調達基金を設け、運用により用品の調達を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>令和元年度末積立金2,650千円に対し、運用基準額5,000千円のうち不足額の2,300千円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、また50千円を基金に積み立てて基金運用を行う。</p> <p>積立金 用品調達基金へ積立 50千円（年度末積立累計 2,700千円） 繰出金 用品調達基金へ繰出 2,300千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】用品調達基金繰入金 2,300千円								

# 令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	1	1	1	2	議会事務局	議会事務局費	1	148,894	148,894
合計									148,894	148,894

担当課	議会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	議会事務局費						予算説明書ページ	34
当初予算額	会計	一般	款	1 議会費		項	1 議会費	
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
149,746	148,894		財源内訳					148,894
事業の目的・意図								
<p>議会は市政の「意思決定機関」であり、行政をチェックする役割を担う。議会事務局は、議長をはじめ各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援・補佐する。また、本会議、委員会等の議事運営が円滑に行うことができるように事務を執行する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 : 71,880千円（議長 6,000千円、副議長 5,040千円、議員 60,840千円）          期末手当 : 28,513千円（議長 2,380,000円、副議長 1,999,200円、議員 24,133,200円）          共済費 : 25,072千円          旅費 : 6,250千円（費用弁償 : 4,850千円、普通旅費 : 1,400千円）          交際費 : 480千円          需用費 : 3,477千円（議会だより印刷費（年4回・A4判×16頁） : 2,570千円）          役務費 : 1,374千円（手話通訳者派遣費 : 1,160千円（1定例会あたり289,770円×4定例会））          委託料 : 6,997千円（会議録検索システム業務委託料 : 608千円、会議録作成委託料 : 2,082千円、          テレビ中継委託料 : 3,971千円、議会だより発送業務委託料 : 336千円）          使用料及び賃借料 : 517千円（自動車借上料 : 220千円、機械借上料 : 297千円）          負担金補助及び交付金 : 4,334千円（政務活動費補助金 : 3,600千円（議員1名あたり月額20千円））</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	1	2,456	2,456
							合計		2,456	2,456

担当課	監査委員事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	監査事務					予算説明書ページ	56	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,544	2,456		財源内訳					2,456
事業の目的・意図								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算審査、定期監査、例月出納検査、財政援助団体等監査等を実施するもの。</li> <li>・各都市監査委員会、研修参加のため。（全国、西日本、中国、山陰）</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査委員報酬 <ul style="list-style-type: none"> <li>代表監査委員 71千円/月＊12月＝852千円</li> <li>識見監査委員 66千円/月＊12月＝792千円</li> <li>議選監査委員 30千円/月＊12月＝360千円</li> </ul> </li> <li>・旅費 <ul style="list-style-type: none"> <li>全国都市監査委員会総会・研修会（広島市）</li> <li>中国都市監査委員会（山口市）</li> <li>山陰都市監査委員会（江津市）等 321千円</li> </ul> </li> <li>・需用費 <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費 36千円</li> </ul> </li> <li>・負担金 <ul style="list-style-type: none"> <li>研修会等参加負担金 61千円</li> <li>監査委員会負担金 34千円</li> </ul> </li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額等）								



令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	4	1	2	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	1	2,021	2,000
〃	〃	2	4	2	1	選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	1	602	602
合計									2,623	2,602

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	選挙管理委員会費						予算説明書ページ	53
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	1 選挙管理委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,619	2,021		財源内訳		21			2,000
事業の目的・意図								
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をするもの。 選挙管理委員会開催。選挙人名簿調整。裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定事務。								
事業の概要（積算根拠 等）								
報酬	選挙管理委員会委員長、3委員報酬						1,308千円	
旅費	各種連合会理事会・総会等旅費						175千円	
需用費	委員会事務用品等						127千円	
役務費	在外選挙人名簿登録に係る郵便料						15千円	
使用料及び賃借料	パフォーマンスチャージ料						330千円	
負担金補助及び交付金	各種連合会負担金（全国・中国支部・県）						66千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 在外選挙事務費委託金 21千円								

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	選挙啓発費						予算説明書ページ	54
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
667	602		財源内訳					602
事業の目的・意図								
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
旅費	フォーラム参加旅費						33千円	
需用費	啓発資料						85千円	
役務費	啓発用ハッピ等クリーニング料						10千円	
委託料	明るい選挙推進事業委託料（13地区）						468千円	
負担金補助及び交付金	県明るい選挙推進協議会連合会負担金						6千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1	1,003	1,003
							合計		1,003	1,003

担当課	公平委員会		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公平委員会					予算説明書ページ	46				
当初予算額	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	公平委員会費
前年度	本年度（千円）		左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,028	1,003		財源内訳						1,003		
事業の目的・意図											
職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
公平委員会の開催並びに事例研究。全国公平委員会連合会等各種会議・研修会への参加。 報酬 822千円 委員3人 旅費 128千円 全国公平委員会連合会通常総会・本部研究会 全国公平委員会連合会中国支部定例総会 鳥取県公平委員会連合会総会 需用費 16千円 参考図書、事務用消耗品 負担金補助及び交付金 37千円 総会等出席者負担金 公平委員会連合会負担金											
主な特定財源（名称、金額 等）											

令和 2 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	6	1	1	2	農業委員会事務局	農業委員会	1	16,743	9,223
〃	〃	6	1	1	3	農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	1	115	115
〃	〃	6	1	1	4	農業委員会事務局	農業者年金業務	2	581	0
〃	〃	6	1	1	6	農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	2	38	0
〃	〃	6	1	1	7	農業委員会事務局	農用地利用権設定等促進事業	3	1,188	1,188
							合計		18,665	10,526

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業委員会						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,799	16,743		財源内訳		7,475		45	9,223
事業の目的・意図								
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の健全な発展に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員等の研修会等への参加。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報酬 12,720千円（農業委員19人、農地利用最適化推進委員9人、会計年度任用職員1人）</p> <p>職員手当等 216千円</p> <p>共済費 298千円</p> <p>報償費 24千円（くらし農家相談会謝金）</p> <p>旅費 762千円（全国会長大会、全国会長代表者集会、県外視察研修等）</p> <p>交際費 30千円（会長交際費）</p> <p>需用費 336千円（消耗品費、食糧費、農業委員会だより印刷製本費）</p> <p>役務費 1,406千円（農地台帳システム利用料、農地地図情報システムデータ更新、保険料）</p> <p>使用料及び賃借料 586千円（会場借上料、自動車借上料、農地地図情報システム借上料）</p> <p>負担金補助及び交付金 365千円（鳥取県農業委員会会長協議会、鳥取県農業会議、中部農業委員会協議会等）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 農業委員会補助金 7,475千円</p> <p>【その他】 農業関係証明手数料 45千円</p>								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
115	115		財源内訳					115
事業の目的・意図								
<p>農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費 60千円（農地転用現地調査謝金）</p> <p>需用費 55千円（消耗品費、食糧費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農業者年金業務						予算説明書ページ	84
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
581	581						581	0
事業の目的・意図								
農業者年金基金からの受託により農業者年金の裁定手続き、加入推進、脱退、死亡等の諸手続き事務を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
給料 581千円（農業者年金事務担当者給料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】農業者年金業務委託料（10/10） 581千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	国有農地の管理・処分						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
31	38				38			0
事業の目的・意図								
国有農地の管理・処分の事務を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
需用費 38千円（消耗品費）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】農業経営基盤強化事業事務取扱交付金（10/10） 38千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農用地利用権設定等促進事業						予算説明書ページ	85
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,359	1,188		財源内訳					1,188
事業の目的・意図								
<p>農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。          農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。          遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。          遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費 46千円（農地利用状況調査謝金、違反転用農地現地調査謝金）          需用費 182千円（利用権設定基本台帳等代金、食糧費）          負担金補助及び交付金 960千円（遊休農地解消対策助成金）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								



令和2年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	3	1	1	業務課	簡易水道の上水道統合	1	6,679	6,679
〃	〃	4	3	2	4	業務課	水道事業会計繰出金(簡水分)	1	95,243	95,243
合計									101,922	101,922

担当課	業務課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	簡易水道の上水道統合						予算説明書ページ	83
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	1 上水道費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	6,679							6,679
事業の目的・意図								
水道事業会計の負担にならないよう、簡易水道・小規模水道を上水道に統合した経費等についての起債の元利償還金を補助する。（栗尾・半坂・富海）								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>負担金 東日本大震災避難者水道料金免除負担金 12千円 （4世帯分、今回で終了）  簡易水道統合費補助金 6,667千円 （元金 5,562千円 利息 1,105千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	業務課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	水道事業会計繰出金（簡水分）						予算説明書ページ	83
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	2 簡易水道費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
95,836	95,243							95,243
事業の目的・意図								
地方公営企業の水道事業会計のうち簡易水道事業に対して繰出しするもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・補助金 55,579千円  ・出資金 39,664千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								